

(仮称) 新学校給食センター 衛生設備工事

図面番号		図 面 名 称		主要縮尺 (A1)		図面番号		図 面 名 称		主要縮尺 (A1)		図面番号		図 面 名 称		主要縮尺 (A1)	
P- 共 01		図面リスト		—													
P- 共 02		設計概要・案内図		1:図示													
P- 共 03		工事区分表		1:—													
P- 01		機械設備工事特記仕様書（1/2）		1:—													
P- 02		機械設備工事特記仕様書（2/2）		1:—													
P- 03		衛生設備 特記仕様書（3）		1:—													
P- 04		衛生設備 特記仕様書（4）		1:—													
P- 05		衛生設備 機器表（1）		1:—													
P- 06		衛生設備 機器表（2）		1:—													
P- 07		衛生設備 器具表		1:—													
P- 08		衛生設備 系統図		1:—													
P- 09		衛生設備 給湯・蒸気配管フロー図		1:—													
P- 10		衛生設備 配置図（1）		1:200													
P- 11		衛生設備 配置図（2）		1:200													
P- 12		衛生設備 1階平面図（給水・給湯設備）（1）		1:100													
P- 13		衛生設備 1階平面図（給水・給湯設備）（2）		1:100													
P- 14		衛生設備 2階平面図（給水・給湯設備）（1）		1:100													
P- 15		衛生設備 2階平面図（給水・給湯設備）（2）		1:100													
P- 16		衛生設備 地下ピット平面図（排水設備）		1:150													
P- 17		衛生設備 1階平面図（排水設備）（1）		1:100													
P- 18		衛生設備 1階平面図（排水設備）（2）		1:100													
P- 19		衛生設備 2階平面図（排水設備）（1）		1:100													
P- 20		衛生設備 2階平面図（排水設備）（2）		1:100													
P- 21		衛生設備 1階平面図（蒸気設備）（1）		1:100													
P- 22		衛生設備 1階平面図（蒸気設備）（2）		1:100													
P- 23		衛生設備 1階平面図（ガス設備）（1）		1:100													
P- 24		衛生設備 1階平面図（ガス設備）（2）		1:100													
P- 25		衛生設備 2階平面図（ガス設備）（1）		1:100													
P- 26		衛生設備 2階平面図（ガス設備）（2）		1:100													
P- 27		衛生設備 1階平面図（厨房配管設備）（1）		1:100													
P- 28		衛生設備 1階平面図（厨房配管設備）（2）		1:100													
P- 29		衛生設備 1階ボイラー室詳細図（機器配置図）		1:30													
P- 30		衛生設備 1階ボイラー室詳細図（排水設備）		1:30													
P- 31		衛生設備 1階ボイラー室詳細図（給水・給湯・ガス設備）		1:30													
P- 32		衛生設備 1階ボイラー室詳細図（蒸気他設備）		1:30													
P- 33		衛生設備 1階平面詳細図		1:50													
P- 34		衛生設備 2階平面詳細図		1:50													
P- 35		衛生設備 受水槽平面詳細図		1:30													
P- 36		衛生設備 受水槽廻り架台伏図		1:30													
P- 37		衛生設備 受水槽廻り立面図		1:30													
P- 38		廃水処理装置 構造図（1）		1:50													
P- 39		廃水処理装置 構造図（2）		1:50													
P- 40		廃水処理装置 構造図（3）		1:50													
P- 41		廃水処理装置 配筋図（1）		1:50													
P- 42		廃水処理装置 配筋図（2）		1:50													
P- 43		廃水処理装置 フローシート図															
P- 44		廃水処理装置 送気配管図		1:50													
P- 45		廃水処理装置 排気配管図		1:50													
P- 46		廃水処理装置 制御盤図		1:—													
P- 47		廃水処理装置 電気配管図		1:50													
P- 48		消火設備 系統図・計算書		1:—													
P- 49		消火設備 1階平面図（1）		1:100													
P- 50		消火設備 1階平面図（2）		1:100													
P- 51		消火設備 2階平面図（1）		1:100													
P- 52		消火設備 2階平面図（2）		1:100													

設計概要

1. 一般事項

工事名称		(仮称) 新学校給食センター 衛生設備工事			発注者		藤枝市(発注課：建築住宅課、担当課：学校給食課)					
敷地位置	敷地位置	藤枝市緑町二丁目3-19 外16筆 北緯 (34° 52' 00") 東経 (138° 26' 45")			工事概要	工事種別	○新築 ・増築 ・別棟増築 ・増改築 ・改築 ・移転 ・用途変更 ・大規模修繕 ・大規模模様替え ・内装					
	用途地域	・第一種低層住専 ・第二種低層住専 ・第一種中高層住専 ・第二種中高層住専 ・第一種住居 ・第二種住居 ・準住居 ・近隣商業・商業・準工業・工業・工業専用 ○指定なし(市街化調整区域)				主要用途	給食センター					
		・防火 ・準防火 ○法22条地域 ・指定なし ・2つの地域にわたる場合 (m ² ・ m ²)				駐車場等	申請部分	0 台	申請以外の部分	0 台		
	防火地域					建築物	敷地内屋外			106 台	合 計	106 台
	法定建蔽率	60%+角地10%=70%					本体、屋外倉庫、機械室、ポンプ室、駐輪場・バ ｲ ｸ 置 場					
	法定容積率	200%										
その他の指定 (都市計画)	・藤枝市土地利用申請承認 ・緑地面積 6%以上確保 (開発基準による)			工作物	・調整池 1ヶ所 ・埋設厨房廃水処理槽 1ヶ所 ・土壌脱臭装置 1ヶ所 ・キュービクル 1箇所 ・受水槽 1箇所							
					外構・造園	植栽、RC壁、大型引き戸門扉・袖門扉、メッシュフェンス、 設備配線ラック、駐輪場、バイク置場						
道路の幅員	(東側)市道本町大東町線 幅員12.0m (南側)市道1地区42号線 幅員7.5m (西側)市道1地区24号線 幅員3.6m (4.0m)			解体		既存擁壁撤去 (別途工事)						
敷地面積	敷地面積	11,032.42㎡ (水路含む) ・2つの地域にわたる場合 (m ² 、 m ²)			工期予定	着工 令和 8 年 11 月 24 日 竣工 令和 10 年 8 月 31 日						
		申請部分	申請以外の部分	合 計	日影規制	－ (10m以下)						
	建築面積	建築面積	4,197.23 ㎡	－ ㎡	4,197.23 ㎡	高度地区	－					
		イ. 建物全体	5,393.54 ㎡	－ ㎡	5,393.54 ㎡	斜線制限	道路：1.5/1 適用距離20m 隣地：立上り31m+2.5/1					
		ハ. 昇降路	11.22 ㎡	－ ㎡	11.22 ㎡	建蔽率	38.04%					
		ニ. 自動車庫等	26.50 ㎡	－ ㎡	26.50 ㎡	容積率	48.55%					
延べ面積	延べ面積	㎡	－ ㎡	㎡	緩和等							
	容積率対象延床面積	5,355.82 ㎡	－ ㎡	5,355.82 ㎡	消防法 防火対象物用途	(12)のイ：工場						

2. 建築物概要 (棟別)

棟番号	1	2	3	4	5	6	7						
棟名	新学校給食センター	屋外倉庫	プロワ室	ポンプ室	自転車置場	駐輪場							
建物用途	工場	倉庫	機械室	受水槽ポンプ室	自転車置場	駐輪場							
工事種別	新築	新築	新築	新築	新築	新築							
構造・規模	鉄骨造	鉄骨造	鉄骨造	アルミパネル造	アルミ造	アルミ造							
基礎・杭	杭基礎	地盤改良	地盤改良	直接基礎	直接基礎	直接基礎							
耐火建築物	・耐火建築物 ・準耐火建築物 (イ-1) ・準耐火建築物 (イ-2) ・準耐火建築物 (ロ-1) ○準耐火建築物 (ロ-2) ・耐火構造建築物 ・特定避難時間倒壊等防止建築物 ・その他	その他	その他	その他	その他	その他							
防火対象物	(12)のイ：工場	(14)	(15)	(15)	(15)	(15)							
屋根	加熱型改質アス塗膜防水工法の上保護コンクリート (外断熱仕様)	カラーGL折板	コンクリート	ステンレス	アルミ押出型材	アルミ押出型材							
外壁	金属断熱サンドイッチパネルt35横張 (フッ素樹脂塗料)	カラーGL折板	コンクリート	ステンレス	－	－							
軒裏	ハニカムパネルt100	GL折板原板	－	－	屋根同材	屋根同材							
建築面積	4,118.87 ㎡	17.55 ㎡	19.31 ㎡	15.00 ㎡	11.53 ㎡	14.97 ㎡	㎡						
延べ面積	5,316.94 ㎡	17.55 ㎡	17.55 ㎡	15.00 ㎡	11.53 ㎡	14.97 ㎡	㎡						
各階床面積	階	m ²	(坪)	階高 m	階別用途								
	1	4,181.20	1,264.81	4.2	工場	17.55 ㎡	17.55 ㎡	15.00 ㎡	11.53 ㎡	14.97 ㎡			
	2	1,127.42	341.04	3.9	事務所								
	塔屋	8.32	2.52	－	事務所								
	合 計	5,316.94	1,608.37			17.55 ㎡	17.55 ㎡	15.00 ㎡	11.53 ㎡	14.97 ㎡			
高さ	最高の高さ	9.710 m			3.310 m	3.515 m	3.800 m	2.165 m	2.175 m	m			
	最高の軒の高さ	9.030 m			3.070 m	3.165 m	3.800 m	1.910 m	1.920 m	m			
建築設備の種類	給水	排水	電気	ガス	換気	空調	避雷針	昇降機	非常用照明	非常用ELV	機械排煙	浄化槽 (原房廃水)	ガス漏れ警報
消防設備の種類	自火報	非常警報	誘導灯・標識	漏電警報	屋内消火栓	ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞﾗｰ	連結送水管	消防用水利	屋外消火栓	非常コンセント	化学消火	消火器具	
	○	○	○	・	○	・	・	・	・	・	・	○	

3. 中間検査

建築基準法第7条の3に係る中間検査	無し
補助金交付の場合の行政等による検査	無し

4. その他

土地利用協議	
開発協議	
工場立地法適用無し	
土地収用法	

位置図

Scale (A1)1:10,000

案内図

Scale (A1)1:2,500

工事区分表																					
項 目				建築	電気	空調換気	衛生	厨房	備 考												
躯体関係																					
1 RC造の（梁・壁・床）の貫通口・開口部	貫通スリーブ材及び取付け			○	○	○	○		各工事に必要なスリーブは各々の工事												
	補強を要する型枠材及び取付け		○																		
	補強を要しない型枠材及び取付け		○																		
	貫通孔・開口部の墨出し		○	○	○	○															
	貫通孔・開口部の補強		○																		
	スリーブ・型枠の穴埋め		○	○	○	○		防火区画、防煙区画													
	大型貫通孔（450φ以上）の墨出し・補強		○																		
2 S、SRC造梁貫通口	S・SRC造貫通鋼管スリーブ・補強		○																		
	使用されたスリーブの穴埋め		○																		
	予備スリーブの穴埋め		○																		
	床デッキプレートの切込み		○																		
3 設備機器の基礎	建築設計図に記入のあるもの		○																		
	室内の基礎（建築設計図に記入のないもの）		○	○	○																
	屋外・屋上の基礎	現場コンクリート製作	○																		
		既製品		○	○	○															
	屋上基礎で押えコンにアカーしない軽微なもの		○	○	○																
	機器取付け用アンカー・架台		○	○	○			建築設計図に表示あるものは建築													
	配電盤・制御盤等の基礎		○					屋内外とも													
4 昇降機関連	昇降路・機械室の躯体		○																		
	昇降路内ピット防水		○																		
	各階出入口穴あけ・同補強		○																		
	出入口扉・三方枠・インジケータ取付		○																		
	三方枠、インジケータなどと壁廻り埋戻し・同補修		○																		
	昇降路がRC造の時、軌条・中間ビーム・フランク他昇降路内の鉄製部材一式																				
	天井フック取付		○																		
	ホール押釦・インジケータ・銅索などの壁開口及び同補修		○																		
	昇降路がS造の時の中層ビームフランク受けベース		○																		
	インターホンまでの配線工事		○																		
	インターホンまでの配管工事		○																		
	昇降路上部の煙感知器設置工事		※	○				※E.V運動スイッチ													
	動力用電源設備及びD種アース引込み配管、配線工事			○																	
	昇降路上部の煙感知器設置工事		○																		
	点検用コンセント配管、配線工事		○																		
	外部インターホン用配管、配線引込み工事		○																		
	電話中継盤までの遠隔監視用配管、配線工事		○																		
5 その他	トラフ・ビット類（ふたを含む）		○																		
	ビット内防水・タラップ		○																		
	避雷設備・同接地工事																				
項 目				建築	電気	空調換気	衛生	厨房	備 考												
仕上げ関係																					
1 軽鉄天井・壁下地	補強を要するスレッドの切込み及び下地の寸断・補強			○	○	○	○		各工事に必要なものは各々の工事 ※厨房機器に必要なものは建築工事												
	開口部の墨出し		※	○	○	○	※														
	各設備器具 開口補強		○																		
2 既製間仕切	切り込み及び補強		○																		
3 吊りボルト及びインサート	設備機器・器具・配管・配線・ダクト用		※	○	○	○	※		※厨房機器に必要なものは建築工事												
4 外壁まわり	外壁ガラリ及びダクト接続用フランジ		○						ダクト接続枠及び水返しも建築工事												
	ウエザークカバー、バンドキャップ			○					地下ピット通気管は設備工事												
5 湯沸室まわり	換気扇			○		○			二次側取付は設備工事 ※設備工事との取合部は設備工事												
	シーリング		○	※																	
	流し台・吊り戸棚・水切り棚・コンロ台		○																		
6 厨房	フード		○	○					本体は建築工事、二次側取付は設備工事												
	厨房機器		○	○	○	○			本体及び据付は厨房二次側は設備工事												
	床排水金物等		○						本体は建築工事、排水トラップは設備工事												
7 便所まわり	開口部隙間埋め		○			○			図示による												
	調理場内フード			○																	
	洗面器					○															
8 衛生設備機器	化粧鏡		○																		
	ユニット型衛生器具					○															
	身障者用手すり		○		○			取付下地は建築工事													
9 フリーアクセスフロア	シャワーユニット		○	○	○	○			本体据付は建築、二次側は設備工事												
	洗面カウンター		○						カウンター本体及び切込は建築工事												
	衛生器具		○		○			電源は電気工事													
10 その他	ペーパータオル					○															
	連装手洗い					○															
	コンセント																				
2 重ビット及びトレンチのマンホールふた	機器搬入用フック ビーム																				
	チェーンブロック																				
	化粧マンホール上ふたの表面仕上げ		○																		
	マンホールふた			○		○															
	点検口（天井・床下）		○																		
	排煙口等の天井仕上げ材の取付け																				
	自動開閉装置を取り付ける防火戸の切込み補強及びドアチェック、フロアヒンジ		○	○				配線は電気工事													
	消火器BOX設置工事		○					消火器共													
	自動扉・電動シャッターへの電源供給		○																		
	自動扉・電動シャッターからの付属スイッチ・センサーへの配管工事		○																		
5 屋外オイルタンク	洗濯機パン					○															
	配線ビット・ふた		○																		
	コンテナ消毒保管庫上部補強材		○																		
項 目				建築	電気	空調換気	衛生	厨房	備 考												
仕上げ関係																					
10 その他	エアシャワー		○	○	○				本体及び据付は建築二次側は設備工事												
	ボイラー煙突		○		○				蒸気ボイラー本体、煙突接続は設備工事												
	太陽光パネル																				
	エアカーテン				○																
	太陽光パネル架台																				
	ブレハブ庫のパネル組付		○																		
	ブレハブ庫 警報機取付、配線		○																		
外構他	ブレハブ庫 冷媒配管・スリーブ・インサート工事		○																		
	ブレハブ庫から室外機までのケーブル		○																		
1 電気	化粧マンホール上ふたの表面仕上げ		○																		
	ハンドホール・蓋			○																	
	ケーブルラック			○																	
2 雨水																					
	屋外雨水排水管		○					樹・側溝接続含む													
	樹及び樹ふた		○		○			塩ビ製は設備													
	U字溝		○																		
3 雑排水・汚水	調整池への接続		○					外構図による													
	屋外雑排水及び屋外汚水排水管				○																
	樹及び樹ふた		○		○			二重樹の上蓋は建築													
	化粧マンホール上ふたの表面仕上げ		○																		
4 厨房廃水処理設備	マンホールふた				○																
	ユニット型浄化槽本体・配管及び据え付け等					○		地業工は建築工事													
	上記の補強					○															
	基礎等		○																		
5 その他	土壌脱臭装置		○		○			土壌・植栽は建築配管は設備工事													
	タンク室の躯体																				
	タンク本体・配管及び据え付け、砂充填等							自家発用は電気													
	タンク室型以外							自家発用は電気													
6 その他	駐車場ガソリントラップ																				
	ルーフドレイン		○																		
	既設舗装面及び擁壁等の解体							別途工事													
	既設舗装面の解体							別途工事													
	簡易舗装等による仮復旧工事							別途工事													
	受水槽、空調屋外機基礎		○	○		○		鋼製架台基礎は図示による													
項 目				建築	電気	空調換気	衛生	厨房	備 考												
設備機器への配管配線																					
その他	給排水・空調機器付属の制御盤以降の配管配線（給地線共）				○	○															
	給排水・空調機器付属の制御盤への電源供給配管配線		○																		
	自動制御と動力盤との電源供給の渡り配管配線		○																		
	給排水・空調機器と付属操作スイッチの渡り供給配管配線				○	○															
	換気機器（壁付扇・シロッコファン・HEX）の操作スイッチ		○	○				機械設備・電気設備注記による													
	換気機器（壁付扇・シロッコファン・HEX）の操作スイッチ用配管配線		○	○				電子リモコン用配管配線は機械設備													
	換気機器（三相シロッコファン）の操作スイッチは電気工事に支給し取り付け		○																		
	電気錠の取り付け		○																		
	電気錠の制御盤及び火報連動への配管・配線		○																		
	防火シャッター連動制御盤への電源供給		○																		
煙感知器から連動制御盤を経て防火戸及び防煙ダンパに至る配管配線		○																			
注油口内アース端子よりのアース用配管配線																					
天井型FOU及び全熱交換型換気扇と操作スイッチとの渡り配線配管			○																		
項 目				建築	電気	空調換気	衛生	厨房	備 考												
その他																					
各種サイン（内・外）	各種サイン（内・外）		○																		
	カーテンBOX・ブラインドBOX		○																		
	カーテンレール																				
	カーテン・ブラインド							別途工事													
	消火器	埋込みBOX		○																	
		可動ラック		○																	
		消火器本体		○																	
	電話	配管		○																	
		配線							別途工事												
		機器等（TELボックス含む）							別途工事												
LAN	配管		○																		
	配線							別途工事													
	機器等（LANボックス含む）							別途工事													
TV	配管		○																		
	配線		○																		
	機器等		○																		
	増幅器・分配器		○																		
監視カメラ	主装置・カメラ		○					配管・配線共													
	図中破線表示及び記載のないもの							別途工事													
	図中実線表示及び記載のあるもの		○																		
可動家具備品等																					
訂正																					
株式会社 池田建築設計事務所 idea-image-inspiration				設計者	有馬 慎介 一級建築士 第360847号	年月日	2026.06.30	工事名	（仮称）新学校給食センター 衛生設備工事			図面名	工事区分表			縮尺	A1 - A3 -		図面番号	P-共03	
				設計者		作図者	後藤 利基														

機械設備工事特記仕様書

11 機器類の落下防止措置

12 パネル落下防止措置

13 既存ダクトの再利用

14 ダクト保温の範囲

吊り機器類の振れ止めは、「防災拠点等における設備地震対策ガイドライン（静岡県）」による。
吊りボルトの規定長さが0.4m未満の場合は、設置状況に応じ適切な振れ止めを行うこと。
天井カセット型空調屋内機にはパネル落下防止措置を行う。
「防災拠点等における設備地震対策ガイドライン（静岡県）」によるパネル落下防止措置を行う。
改修標準仕様書第3編2・2・7「既設ダクトの再利用」による。
ダクト内清掃 ※ 行わない ・ 行う
外気取入ダクト（OA）：保温する
外気ダクト（EA）：外壁から1m保温する
給気ダクト（SA）：保温する
還気ダクト（RA）：保温しない
排煙ダクト（SM）：保温しない

1ダクト

2排煙口の形式

3排煙口開放装置

4排煙風量測定

※ 亜鉛鉄板 ・ 普通鋼板（板厚 ※ 1.6 mm ・ mm）
・ 天井取付（ ・ スリット形 ・ パネル形 ）
・ 壁取付（ ・ スリット形 ・ ）
・ 電気式（遠隔復帰 ・ 要 ・ 不要）
・ ワイヤー式
建築設備定期検査業務基準書2016年版（（一財）日本建築設備・昇降機センター）の排煙風量の検査方法に準ずる。

1掃除流し

2洗浄水量

排水口形式 ※ 目皿 ・ 鎖付き共栓
改修工事における大便器の洗浄水量の調整
調整を（※行う ・ 行わない）
大便器の洗浄水量の調整は次のとおりとする。
新設の場合：6.5リットル、既存利用の場合：便器の仕様に合わせてる

1配管材料

2配管接合

屋内一般 ※ 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管（VB）
・ 水道用ポリエチレン粉体ライニング鋼管（PB）
地中埋設 ※ 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管（VD）
・ 水道用ポリエチレン粉体ライニング鋼管（PD）
ねじ接合 ※ 100A 以下 ・ A 以下
フランジ接合 ※ 125A 以上 ・ A 以上（FVB、FVDとする）

1上水道加入金器材

2量水器

3量水器

4配管材料

5配管接合

6緊急遮断弁装置

7水圧試験

※ 不要 ・ 要（※ 別途 ・ 本工事）
※ 貸与品 ・ 本工事（水道事業者の認定品）
※ 水道事業者の規格 ・ 標準図 形
地中埋設 ※ 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管（VD）（40A 以下）
・ 水道用ポリエチレン二層管（40A 以下）
※ 水道配水用ポリエチレン管（50A 以上）
※ 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管（VB）
・
ねじ接合 ※ 100A 以下 ・ A 以下
フランジ接合 ※ 125A 以上 ・ A 以上（FVB、FVDとする）
水道配水用ポリエチレン管は電気融着接合とする
駆動方式 ※電気式 ・ 機械式
水道配水用ポリエチレン管は、配水用ポリエチレンパイプシステム協会が推奨する試験方法による。

1配管材料

2配管施工

3試験

4その他

雑排水 ※ 排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管
・ 硬質塩化ビニル管（VP）
・ 配管用炭素鋼鋼管（白）
・ 排水・通気用耐火二層管
汚水 ※ 排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管
・ 硬質塩化ビニル管（VP）
・ 排水・通気用耐火二層管
通気 ※ 配管用炭素鋼鋼管（白）
・ 硬質塩化ビニル管（VP）
・ 排水・通気用耐火二層管
(1)排水横主管に設ける90°曲管は原則として大曲管とする。
(2)排水縦管の下部曲がり管及び排水横枝管の水平曲がり管は大曲管とする。
排水の通水試験は、樹への放流を確認し、報告書を作成すること。
（空調ドレン排水を含む）
流しの床上部分の配管を硬質塩化ビニル管（VP）とする場合は監督職員と協議する。（フレキシブルジョイントによる接続は不可）
耐火二層管は国土交通大臣認定及び（一財）日本消防設備安全センター性能評定に基づき、伸縮継手を設置すること。
塩化ビニル管は塩化ビニル管・継手協会発行の <建物排水通気用 硬質塩化ビニル管・継手 技術資料（Q&A）>に記載されている設置基準に基づき、伸縮継手を設置すること。

1放流納付金

2配管材料

4樹類

5樹の深さ

※ 不要 ・ 要（ ・ 別途工事 ・ 本工事）
※ 硬質塩化ビニル管（VU）
・ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル三層管（RS-VU）
マンホールは組立式とする。蓋には汚水、雨水等の文字を入れる。
蓋の鎖 鉄製蓋 ※ 要 ・ 不要
塩化ビニル製蓋 ・ 要 ※ 不要
※ 排水を接続する市町の指針、基準等の規定による。
・ 以下による。（排水を接続する市町の指針、基準等がない場合）
汚水樹 小口径樹（150mm（流入口径75mm以下に限る））：深さ1,000mm以下
小口径樹（200mm）：深さ1,500mm以下
小口径樹（300mm）：深さ2,500mm以下
雨水樹（ハズケ付） 小口径樹（150mm）：深さ1,200mm以下
小口径樹（200mm）：深さ1,500mm以下
小口径樹（300mm）：深さ2,500mm以下

給湯設備

消火設備

ガス設備

浄化槽設備

さく井設備

撤去工事

1配管材料

2配管保温外装

1配管材料

2屋内消火栓箱

1ガスの種類

2配管材料

3ガスメーター

4ガス漏れ警報機

5緊急遮断弁

6その他

1処理方式

2処理能力

3本体構造

4放流水質

5配管材料

6土留め工法

1種別

2掘削方式

3ケーシング

4ストレナー

5電気検査

6水質検査

1冷媒（フロン系）の回収

2家庭用エアコンの処分

3吸収冷凍機、吸収冷温水機等の臭化リチウム水溶液等

4石綿含有建材の除去工事

※ 一般配管用ステンレス鋼管
・ 鋼管（硬質M）
・ 水道用耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管
・ 保温付被覆鋼管（保温14mm以上）
屋内露出 ※ 合成樹脂製カバー
屋外露出 ※ 合成樹脂製カバー
※ ステンレス鋼板
屋内一般 ※ 配管用炭素鋼鋼管（白）
・ 圧力配管用炭素鋼鋼管（STPG370 白管 sch40）
・
原則としてハウジング形継手は使用しない。
地中埋設 ※ 消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管（VS）
・ 消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管（STPG370VS 白管 sch40）
・
※ 製造者標準仕様 ・ 標準図（P - ）による。
○ 都市ガス Kcal/nm3
・ 液化石油ガス 24,000Kcal/nm3
屋内一般 ※ 配管用炭素鋼鋼管（白）
・
地中埋設 ※ ポリエチレン被覆鋼管（PLP・PLS）
・ ガス用ポリエチレン管（PE）
※ 貸与品 ・ 本工事
外部出力端子（※ 有 ・ 無 ）
○ 設ける ・ 設けない
ガスボンベ転倒防止の鎖は本工事とする。
合併処理 ・ 建築基準法施行令第35条の認定品による
・ 建設省告示第1292号による。第（ ）（方式）
処理対象人員 人
処理水量 m3/日
・ コンクリート製 ・ FRP製
BOD ppm 以下
・ 一般配管用ステンレス鋼管（ ）
・ 耐熱性硬質塩化ビニル管（ ）
・ 配管用炭素鋼鋼管（白）（ ）
・
・
・ 浅井戸 ・ 深井戸
・ ロータリー式 ・ バークッション式 ・ ダウンザホールハンマ式
・ 配管用炭素鋼鋼管（黒） ※ 配管用ステンレス鋼鋼管
・ 硬質塩化ビニル管（VP）（閉塞型） ・ 硬質塩化ビニル管（VP）（解放型）
※ ステンレス製巻線型 ・
※ 連続測定 ・ スポット測定
※ 行う（原水全項目） ・ 行わない
※ 無 ・ 有
（1）冷媒の回収にあたっては、「フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律（フロン排出抑制法）」に従って行うこと。
また、法に規定するものの他、次の書類を監督職員に提出すること。
（ア）第一種フロン類充填回収業者登録通知書の写し
（イ）フロン類の処理に関する証明書（充填証明書、引取証明書等）
（2）行程管理票の様式は、監督職員の指示による。
家庭用のエアコン等で「特定家庭用機器再商品化法（家電リサイクル法）」の対象となっているものは、本工事では撤去までとし、処分等については、施設管理者へ引き渡しを行う。
※ 無 ・ 有
関係法令に従い、専門業者により適正に処理すること。
事前調査 ※ 行う ・ 行わない
工事着手に先立ち、目視及び貸与する設計図書等により石綿を含有している建築材料等の使用の有無について調査する。
分析による石綿含有建材の調査 ※ 行わない ・ 行う（箇所）
測定箇所等は監督職員の指示による。
石綿粉じん濃度測定 ※ 行わない ・ 行う（箇所）
測定箇所等は監督職員の指示による。
石綿作業主任者
石綿作業主任者技能講習修了者又は平成18年3月以前の特定化学物質作業主任者の有資格者の内から選任し、法令に基づき、作業の方法、労働者の指導等必要な措置を行うこと。
石綿含有品
・ フランジ用ガスケット（ ・ 配管 ・ ダクト）
・ 配管用成形保温材
・ 天井材
・ 外壁（ ・ 塗材 ・ スレート ・ ）
撤去部に石綿を含む材料が使用されている場合は、適切に処理を行い、必要に応じて官公庁等への届出を行うこと。
石綿含有塗材の塗布された外壁及び石綿含有スレート波板等の外壁面に対して、足場及び配管等の支持のため、アンカーを打設する際にも、石綿作業主任者を配置し、外壁面に対して湿潤状態とし、集塵機能付き電動工具を使用する等、飛散防止措置を講ずること。

1ステンレス材を酸洗した場合、その廃液は産業廃棄物として適切に処理を行なうこと。
2 舗装版切断時の漏水は産業廃棄物として適切に処理を行うこと。

別表1

名称

配管類
・ 給水管
・ 排水管
・ 冷温水管
・ 冷媒管
・
弁類
・ 仕切弁
・ バタフライ弁
・ 逆止弁
・ 緊急遮断弁
・
ポンプ類
○ 給用水ポンプ
・ 空調用ポンプ
○ 消火ポンプ
・
・
タンク類
○ 受水槽
・ 高架水槽
・ 貯湯槽
・ 膨張水槽
・
空気調和設備工事事用機材
・ パッケージエアコン
・ 空気調和機（AHU）
・ 冷却塔
・ ヘッダー
・
自動制御機器類
・ 中央監視盤
・ リモート盤
・
・
給排水衛生設備工事事用機材
・ 衛生器具
・ 水栓
・ 組立てマンホール
・
・
浄化槽
・ FRP浄化槽
・ 動力盤、制御盤
・ ブローワー
・
・
さく井
・ スクリーン
・
・
・
その他
・ スリーブ（つば付銅管）
・
・
・
○ 印の付いたものを適用する。

別表2

設備機器・配管の支持、固定は、以下の図書を適用する。
ガイドライン：静岡県防災拠点等における設備地震対策ガイドライン（平成25年度）
センター指針：建築設備耐震設計・施工指針（2014年版）

施設分類

設備機器・配管等の支持、固定

左記のうち、横引き配管などの支持

防災上重要な機能を必要とする防災拠点等

ガイドライン*

ガイドライン*

防災上重要な施設

ガイドライン*

標準仕様書

一般の施設

標準仕様書

標準仕様書

株式会社池田建築設計事務所

藤枝市都市建設部建築住宅課

（仮称）新学校給食センター 衛生設備工事

図名

機 械 設 備 工 事 特 記 仕 様 書

2/2

P—02

日付

2026. 06. 30

縮尺

図名

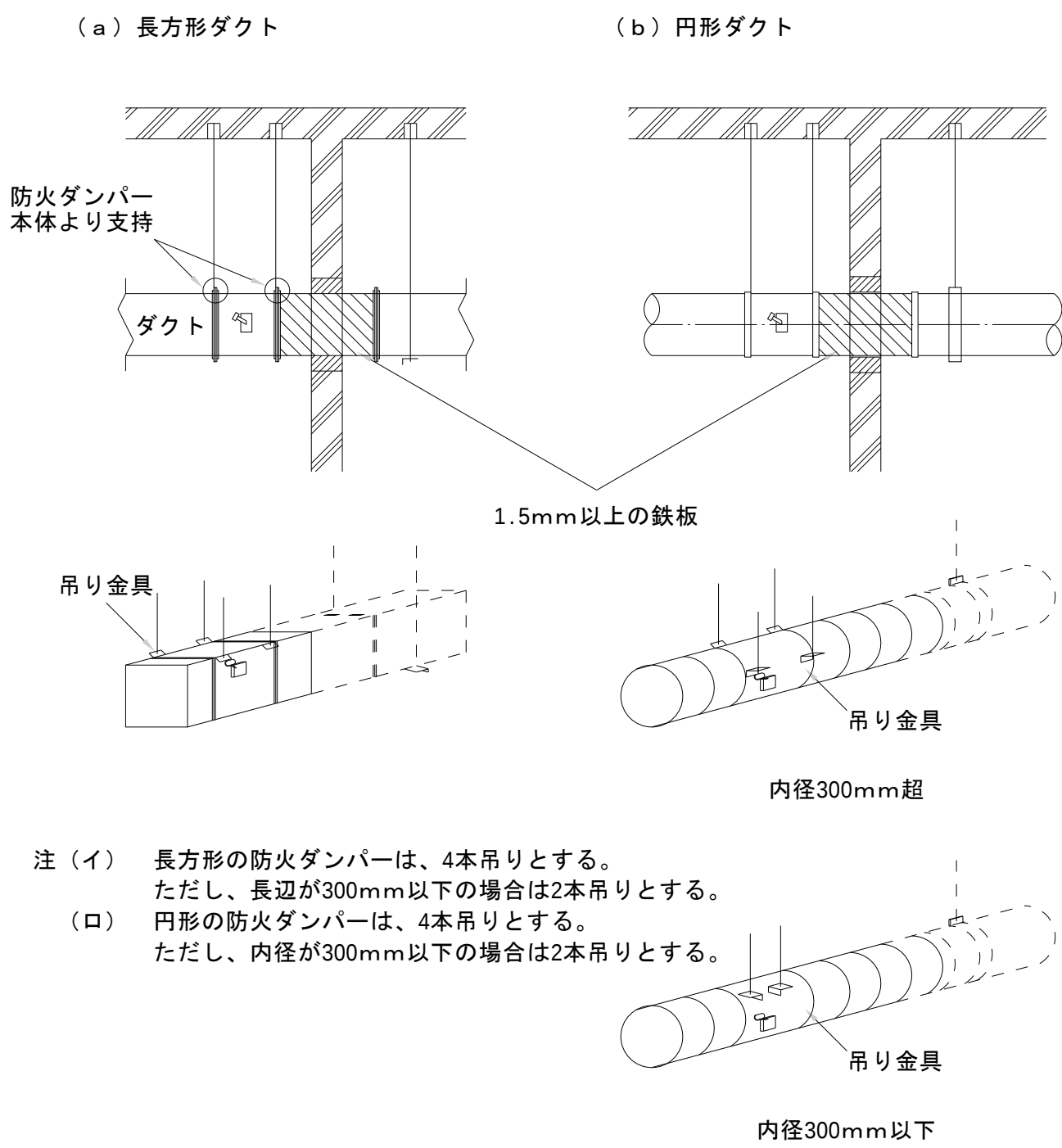
機 械 設 備 工 事 特 記 仕 様 書

2/2

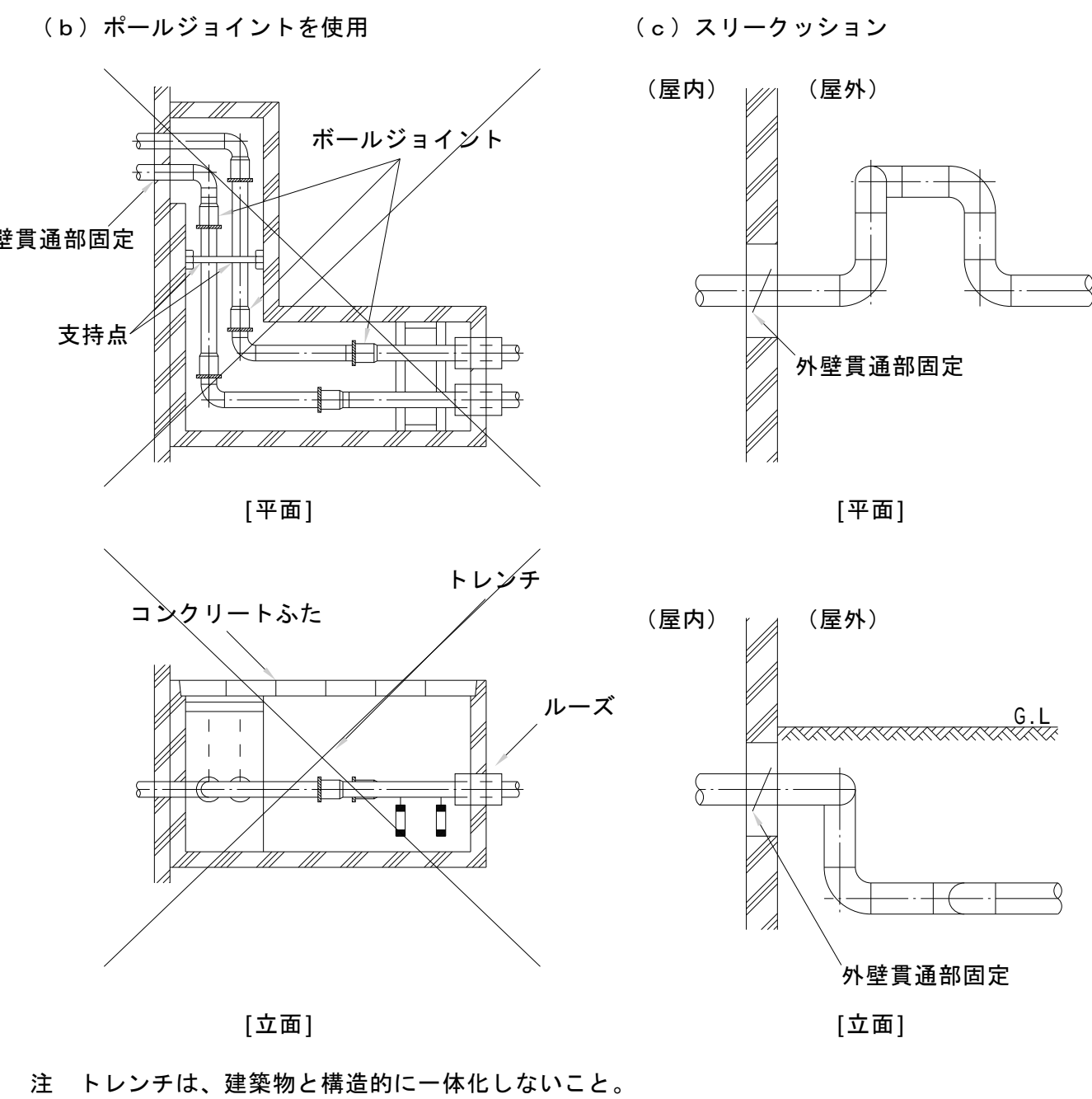
* ガイドラインに記載のない内容は、センター指針及び標準仕様書を適用する。

建物法規関連概要			機械設備工事関連 共通事項		転倒防止措置(平成12年度 建設省告示 第1388号、平成24年度 国土交通省告示 第1447号)	
(凡例 無：規制なし=適用外 有：規制有り=適用)			○ 建築設備の支持構造部及び緊結金物で腐食の恐れのある部分には平12建造1388号第1に従い防腐措置を講じる(令129条の2の4第2号)		[一号] 脚部だけを固定する場合	
■ (建築基準法以外の規制)	・ 無 ○ 有	(バリ777-法) (省14法) (中高層建築物条例) ()	○ 配管設備の構造は平12建造1388号第4の規定に従う(令129条2の4第2号)		設置場所 質 量 アスペクト比 アンカーボルトの種類 本 数 機器番号	
■ (建設場所の特殊性からの規制)	○ 無 ・ 有	(航空進入規制・重要電波走廊・その他) ()	○ 屋上から突出する水槽・煙突・冷却塔その他これらに類するものは、支持構造部分又は建築物の構造耐力上主要な部分に緊結する		敷1階の地盤及び1階の壁部分に 15kgを超え200kg以下 4.5以下 径が9mm以上であり、かつ埋込長さが35mm以上であるおねじ形あと施工アンカー又は、引張耐力が2.8kN/本以上のもの 3本以上 EH-1	
■ (建築基準法関連)	無 ○ 有	(静岡県条例) () () ()	○ 建築物に設ける給水、排水その他に配管設備は以下の仕様とする		200kgを超え350kg以下 5以下 径が19mm以上であり、かつ埋込長さが49mm以上であるおねじ形あと施工アンカー又は、引張耐力が3.6kN/本以上のもの 3本以上	
1. 都、県、市町村の条例規制			①風圧、土圧及び水圧並びに地震その他の振動及び衝撃に対して安全上支障のない構造とする		350kgを超え600kg以下 4以下 径が12mm以上であり、かつ埋込長さが50mm以上であるおねじ形あと施工アンカー又は、引張耐力が3.6kN/本以上のもの 3本以上	
2. 構造規制	○ 無	・ 耐火建築物・準耐火(イ・ロ)・防火構造 ・ 無窓の居室構造規制	②建築物の部分貫通して配管する場合においては、当該貫通部分に配管スリーブを設ける等、有効な管の破損防止のための措置を講ずる		15kgを超え200kg以下 6以下 径が9mm以上であり、かつ埋込長さが35mm以上であるおねじ形あと施工アンカー又は、引張耐力が2.8kN/本以上のもの 4本以上	
3. 高さ規制(隣地斜線制限 以外)	○ 無	・ 有 (高度地域規制 ・ 1種 ・ 2種 ・ 3種 ・ 4種) (最高高さ規制・無 ・ 有 10m)	③管の伸縮その他の変形により当該管に損傷が生ずる恐れがある場合においては、伸縮継ぎ手又は可とう継ぎ手を設ける等有効は損傷防止のための措置を講ずる		200kgを超え350kg以下 4以下 径が12mm以上であり、かつ埋込長さが50mm以上であるおねじ形あと施工アンカー又は、引張耐力が3.6kN/本以上のもの 3本以上	
4. 延焼の恐れのある部分	・ 無 ○ 有	(北側 ・ 側 ・ 側)	④管を支持し又は固定する場合において、つり金物又は防振ゴムを用いる等有効な地震その他の振動及び衝撃の緩和のための措置を講ずる		350kgを超え600kg以下 5以下 径が12mm以上であり、かつ埋込長さが50mm以上であるおねじ形あと施工アンカー又は、引張耐力が5.8kN/本以上のもの 4本以上	
5. 採光面積規制(該当建物用途)	・ 用途 無 ○ 有	(保育所) ()	○ 配管・風道が令112条15項に規定する防火区画及び令114条に規定する界壁、防火上主要な間仕切壁または隔壁を貫通する場合には、もみりまたはロウカールを充填する(令112条16項、昭48建造2565号、昭49建造1579号、平12建造1376、1377号)		EH-1	
6. 換気設備規制(開口面積 居室面接の1/20 以外)	無 ○ 有	() ()	風道が前記区画貫通する場合には防火設備(防火ダンパー)を合わせて設置する(令112条16項、平12建造1376号)		※アスペクト比とは、給湯設備の幅または奥行の小さい方に対する高さの比をいう	
7. 階段規制の別	○ 直通階段 ・ 避難階段 ・ 特別避難階段		なお東京都内においては、東京都条例8条区画に対応し、前記74条の処置を行う			
8. 廊下の幅員	・ 適用外 ○ 有	(片側居室廊下 〇1.2m ・ 1.8m) (両側居室廊下 〇1.6m ・ 2.3m)	○ 裸火区画(他区画とも)の貫通ダクトには防火ダンパーを設置する			
9. 階段踊り場の幅、蹴上げ、踏面、規制	・ (140cm以上/16cm以下/26cm以上) ・ (140cm以上/18cm以下/26cm以上) ○ (120cm以上/20cm以下/24cm以上) ・ (75cm以上/22cm以下/21cm以上)		○ 防火ダンパーの構造方法は昭和48建造2565号に適合した物(認定品)とする			
10. 敷地内通路	・ 適用外 ○ 適用	(1.5m)	外復円形FD丸：NBK-02-010 角：NBK-02-002 外復円形SFVD丸：NBK-02-009 角：NBK-02-001			
11. 建物周囲の通路	○ 適用外 ・ 適用	(・ 隣地境界線側1.5m・建物周囲3.0m)	VC用FD：第01EG0021号、第07EG002号			
12. 防火区域規制	・ 無 ○ 有	(〇1500㎡・3000㎡・堅穴区画・その他)	ケナシ-かん用FD：第09EG366号、第03EG010号、第11EG373号、第11EG374号 ※認定番号は参考とする			
13. 排煙設備規制	・ 無 ○ 有	(〇自然排煙 ・ 機械排煙 ・ 併用)	○ 防火ダンパーの設置は平12建造1376号に適合して行う			
14. 非常照明設備規制	・ 無 ○ 有		○ 防火区画貫通のFD設置部分には点検口を設置とする。			
15. 非常用進入口規制	○ 無 ・ 有	(・ バルコニー設置 ・ 代替窓)	○ 給水装置については水道法施行令5条、給水装置の構造及び材質の基準に関する省令の規定に従う(水道法16条、給水装置の構造及び材質に関する省令)			
16. 内装制限の適用	・ 無 ○ 有	(該当項目 ・ 用途上・規模上 ○ 排煙無窓居室)	○ 排水設備の構造は下水道法10条3項及び同法施行令8条の規定に従う			
17. 高さ31mを超える建築物制限	○ 適用外 ・ 有	(・ 非常用ELV設置 ・ その他) () ()	○ ガス及び換気設備は、ガス事業法施行規則108条の規定に従う			
■ (消防法関連)			○ ガス設備は、ガス事業法施行規則40条の4の規定に従う			
1. 消防法上の用途	(1) 項のイ～(17) 項の判定 → 令別表第 1 5 項		○ ガス設備は、液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律38条の2の規定に従う			
2. 消防法上の有窓階、無窓階の判定	○ 有窓階・無窓階 (2 階)		○ 火を使用する設備またはその使用に際し火災の発生の恐れのある設備の位置構造は火災予防条例の規定に従う(消防法9条)			
3. 消防設備の設置判定	○ 要 ・ 不要 判定基準 (法 8 条) ・ 防火管理者 ○ 要 ・ 不要 判定基準 (法 8 条 の 3) ・ 防災防火対象物 ○ 要 ・ 不要 判定基準 (令 10 条) ・ 消火器 ○ 要 ○ 不要 判定基準 (令 11 条) ・ 屋内消火栓設備 ○ 要 ○ 不要 判定基準 (令 12 条) ・ スプリンクラー設備 ○ 要 ○ 不要 判定基準 (令 13 条 ～ 令 18 条) ・ 消火設備(・ 水 ・ 泡 ・ 酸 ・ ハ ・ 粉) ○ 要 ○ 不要 判定基準 (令 19 条) ・ 屋外消火栓設備 ○ 要 ○ 不要 判定基準 (令 20 条) ・ 動力消防ポンプ設備 ○ 要 ・ 不要 判定基準 (令 21 条) ・ 自動火災報知設備 ○ 要 ○ 不要 判定基準 (令 21 条 の 2) ・ ガス漏れ火災警報設備 ○ 要 ○ 不要 判定基準 (令 22 条) ・ 漏電火災警備設備 ○ 要 ・ 不要 判定基準 (令 23 条) ・ 火災報知設備 ○ 要 ・ 不要 判定基準 (令 24 条) ・ 非常警報設備 ○ 要 ○ 不要 判定基準 (令 25 条) ・ 避難器具 ○ 要 ○ 不要 判定基準 (令 26 条) ・ 誘導灯 ○ 要 ○ 不要 判定基準 (令 27 条) ・ 消防用水 ○ 要 ○ 不要 判定基準 (令 28 条) ・ 排煙設備 ○ 要 ○ 不要 判定基準 (令 28 条 の 2) ・ 連結散水栓 ○ 要 ○ 不要 判定基準 (令 29 条) ・ 連結送水栓 ○ 要 ○ 不要 判定基準 (令 29 条 の 2) ・ 非常コンセント設備 ○ 要 ・ 不要 判定基準 (法 17 条 の 3 の 2) ・ 消防検査対象物 ○ 要 ○ 不要 判定基準 (法 8 条 の 2 の 2) ・ 点検、報告対象物 () ・ その他特殊設備 ()		○ 消防用設備などは、消防法17条の規定に従い設置する(消防法施行令2章、消防法17条2項に基づく条例)			
			○ 冷媒・電力管用区画貫通処理部材は国土交通大臣認定品を使用する ※認定番号は参考とする			
			床：PS060FL-0129 壁：PS060WL-0131 中空壁：PS060WL-0130 ※認定番号は参考とする			
			○ さや管工法用給水・給湯・電力配管用区画貫通処理部材は国土交通大臣認定品を使用する ※認定番号は参考とする			
			床：PS060FL-0073、-0586 A577埋設：KK19-101(日本消防設備安全センター性能評定)			
			壁：PS060WL-0065、-0066、-0587 中空壁：PS060WL-0101			
			○ さや管工法用ガス配管用区画貫通処理部材は国土交通大臣認定品を使用する ※認定番号は参考とする			
			壁：PS060WL-0622、-0623 A577埋設：KK24-017(日本消防設備安全センター性能評定)			
			○ 給水・排水工事については所轄官庁の規定に準拠し、指定工事が施工する			
			○ ウォーターハンマー防止の処置は、減圧弁・水撃防止器を設置する事で行う事			
			○ 排水管の傾斜、管径は SHASE-S 206 の排水管選定線図、排水負荷単位法を使用し、それらを満足したもとする(令129条2の5の3)			
			○ 排水トラップは汚水に含まれる汚物等が付着または沈殿しない措置を講じた器具とする(令129条2の5の2、5、昭和50建造1597号)			
			○ 通気管の構造は、昭50建造1597号第2第五号に適合にしたもとする			
			○ 耐火二層管の構造(20～150A)は、国土交通大臣認定品を使用する ※認定番号は参考とする			
			PS060FL-0454、PS060FL-0391、PS060WL-0534、PS060WL-0312			
			○ 貫通部A577厚を100mm以上確保が必要な場合は、必要に応じてA577厚を確保する事			
			○ ガスを使用する設備へ接続するガス栓は、金属管、金属可とう管、金属入り強化ホースとねじ接合出来るものとし、そのガス栓は過流出安全機構を有した物(ヒューズコック)とする(令129条2の5の1の8、昭和56年建造1099号)			
			○ ガス種類、建物用途に応じたガス漏れ警報設備を設ける、ただし必要のない場合はこれを省略出来る(令129条2の5の1の8、昭和56年建造1099号)			
			○ 給湯設備を設置する場合は、設置・固定方法は設置場所と重量に応じた方法とする(平12年度建設省告示第1388号)			
			○ 阻集器は、建造第1597号 第2項 第4号の構造に適合したもとする。			
			○ 水栓の開口部に講じた水の逆流防止のための措置として、水栓とあふれ面の吐水口空間(150)を確保する。			

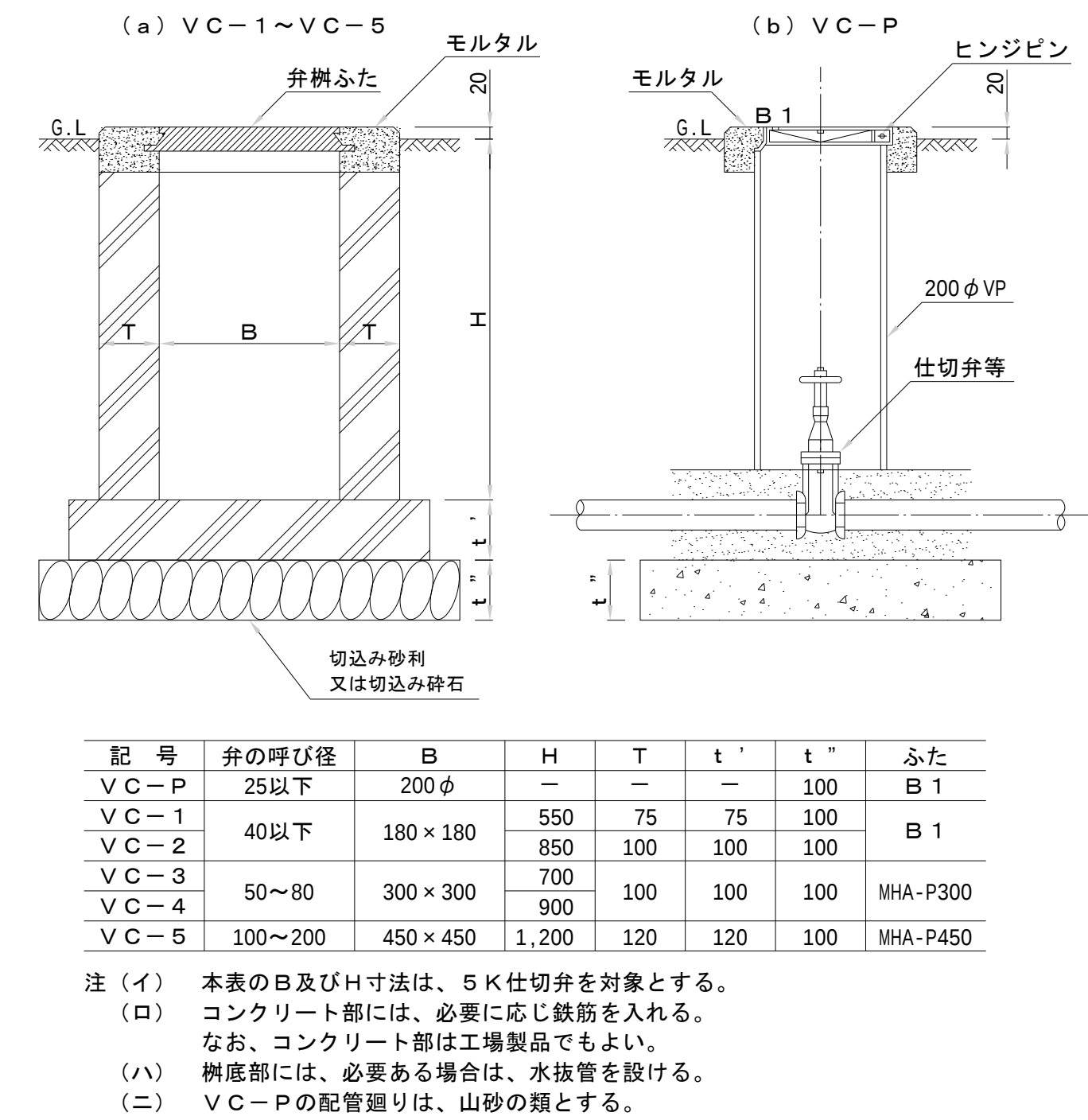
ダクトの防火区画貫通部施工要領



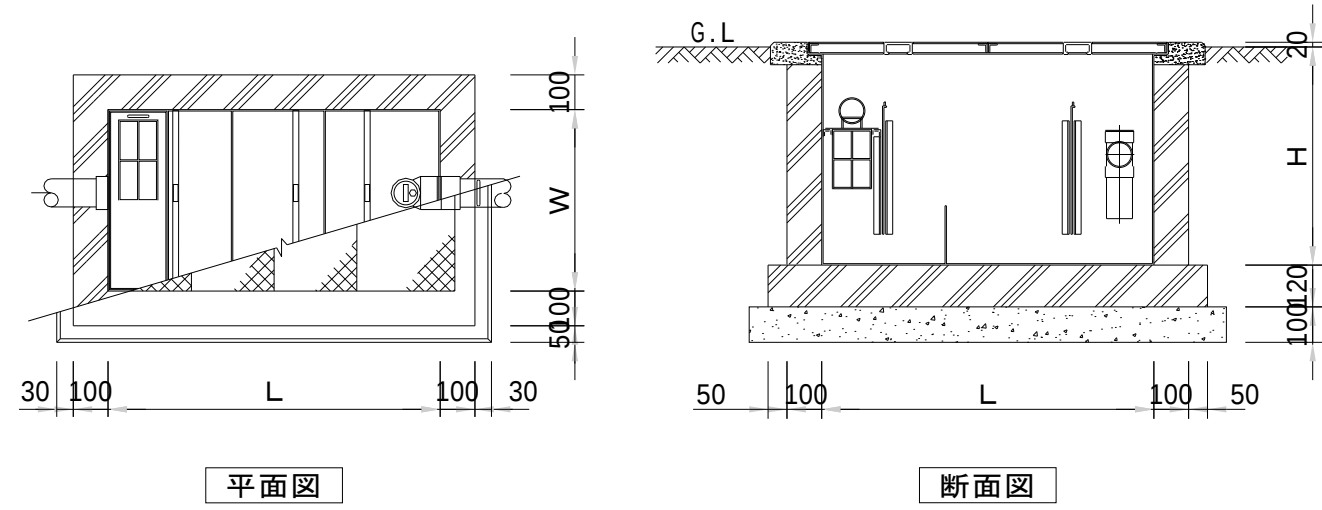
建築物導入部の変位吸収配管要領



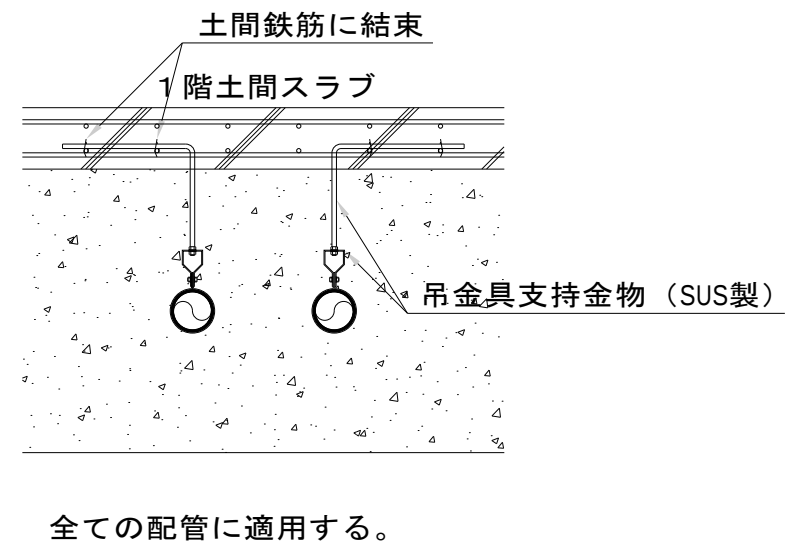
并枌



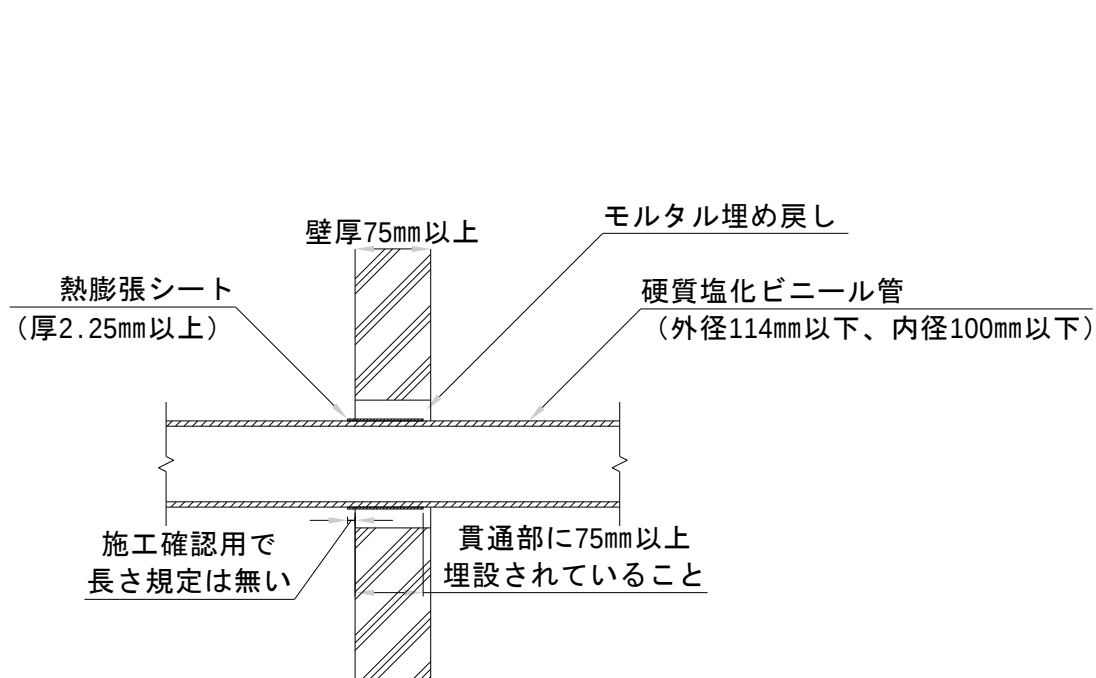
グリーストラップ据付参考図



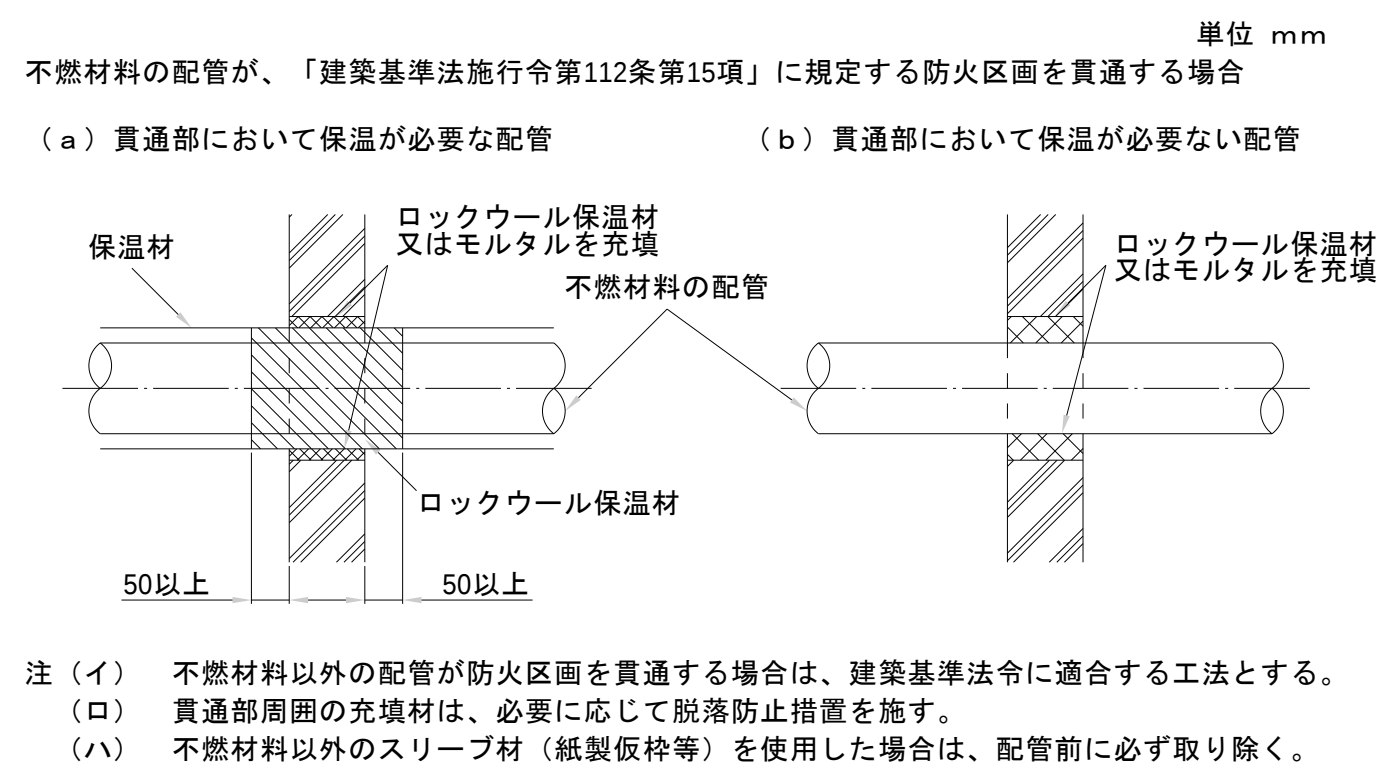
土間配管支持



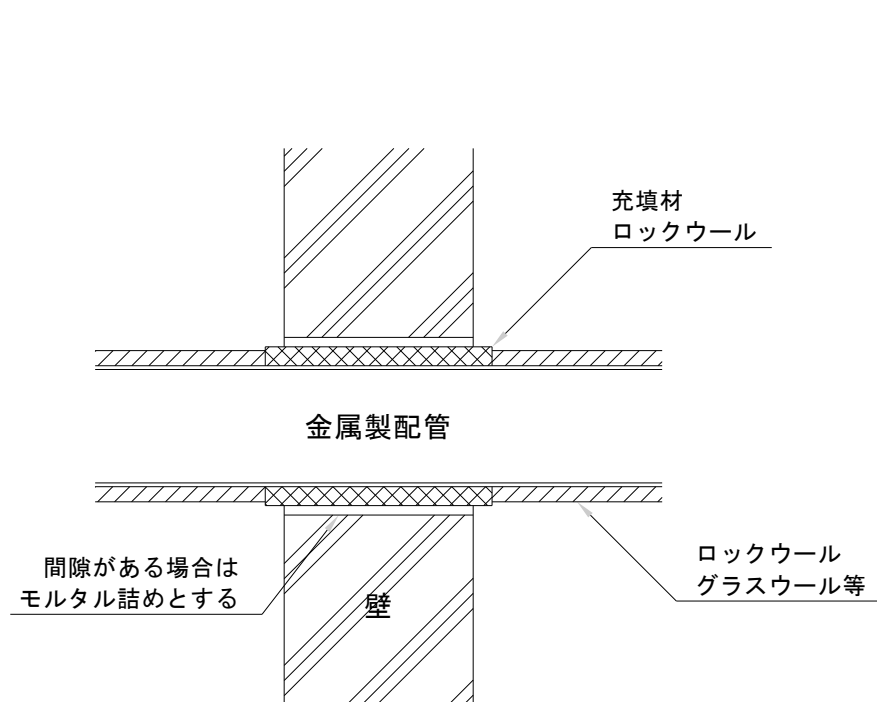
熱膨張シートによる区画貫通措置の施工例



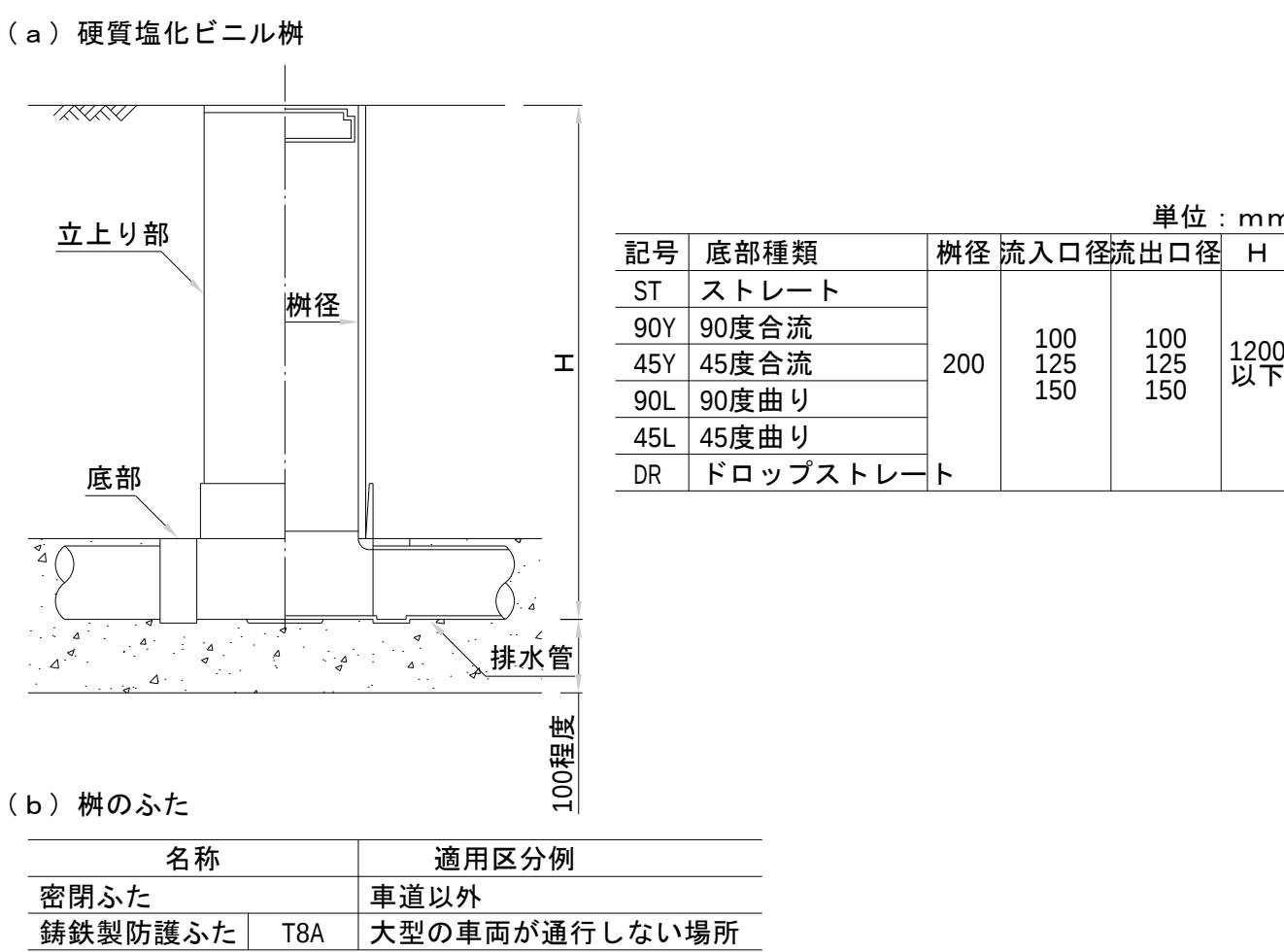
配管の防火区画貫通部施工要領



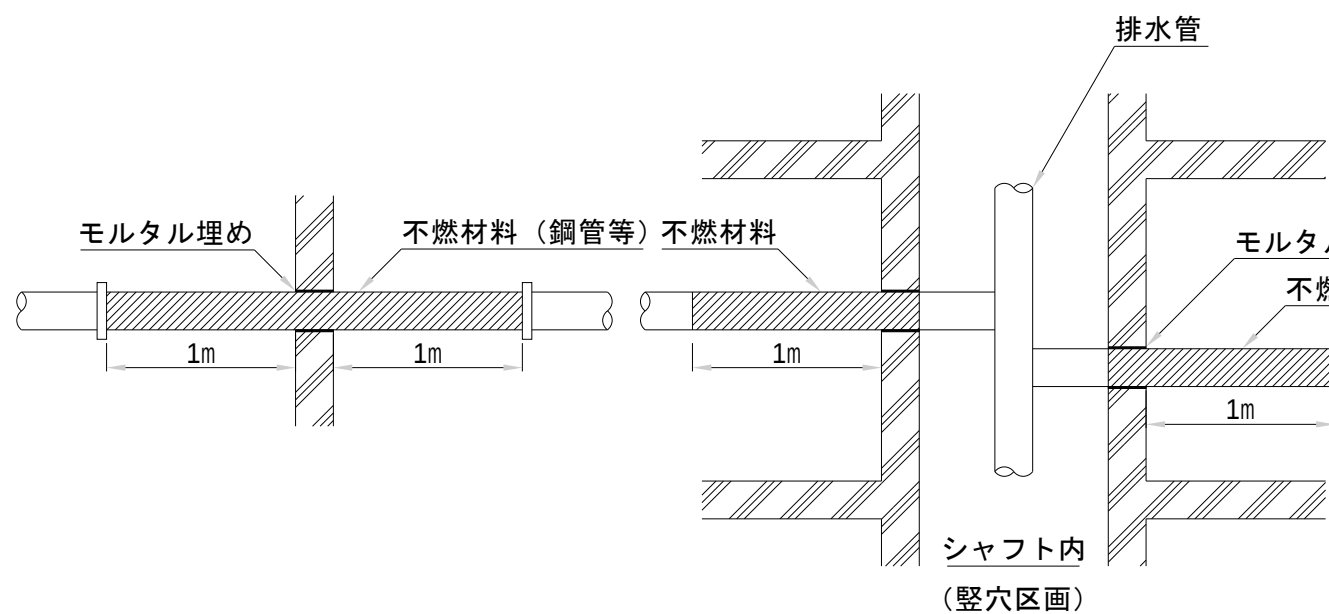
保湿等のある配管の防火区画貫通部措置工法例



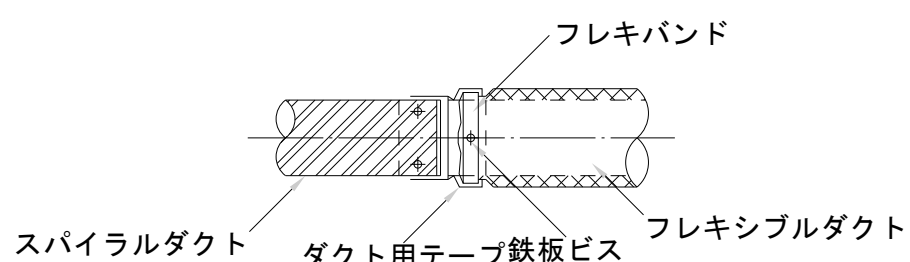
小口径桩施工要領



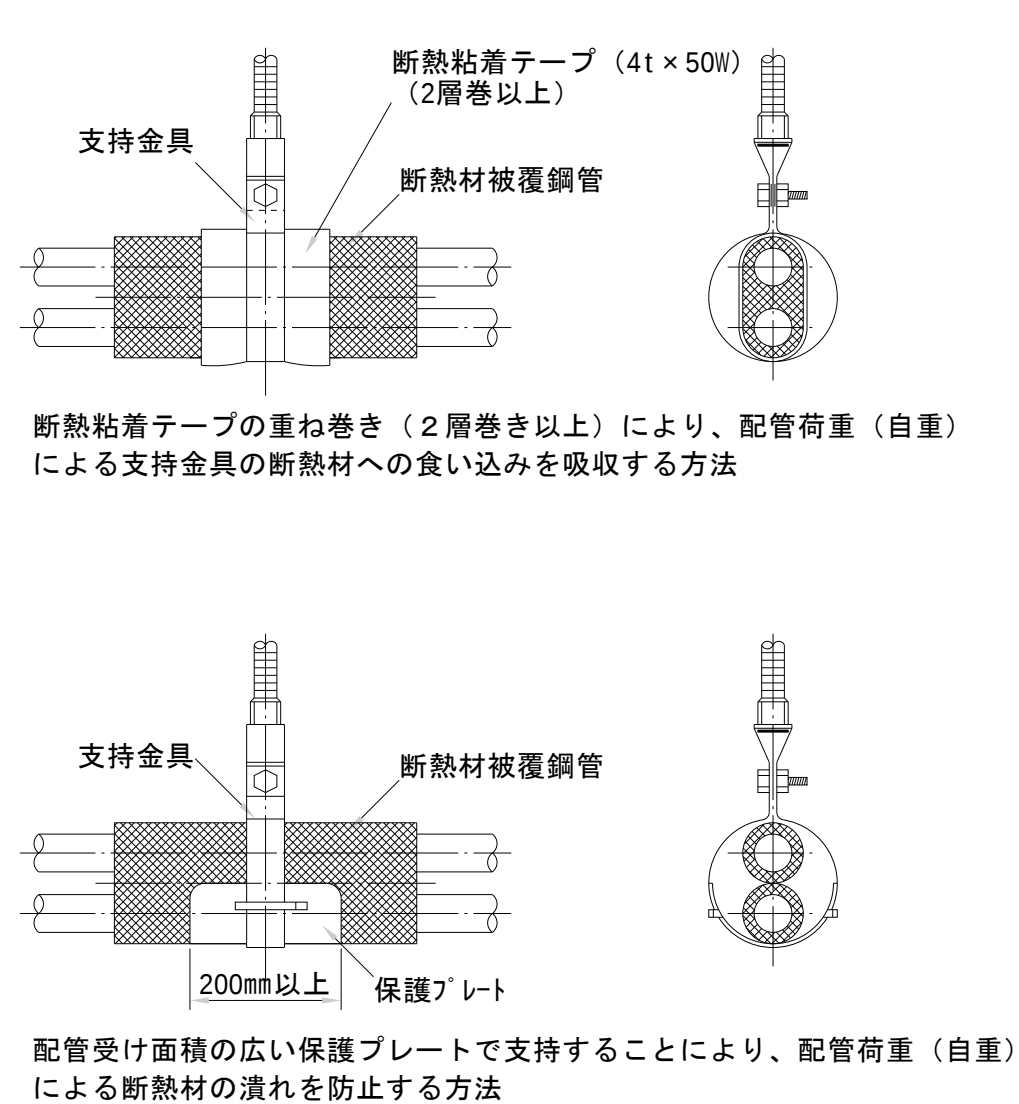
防火区画等の貫通



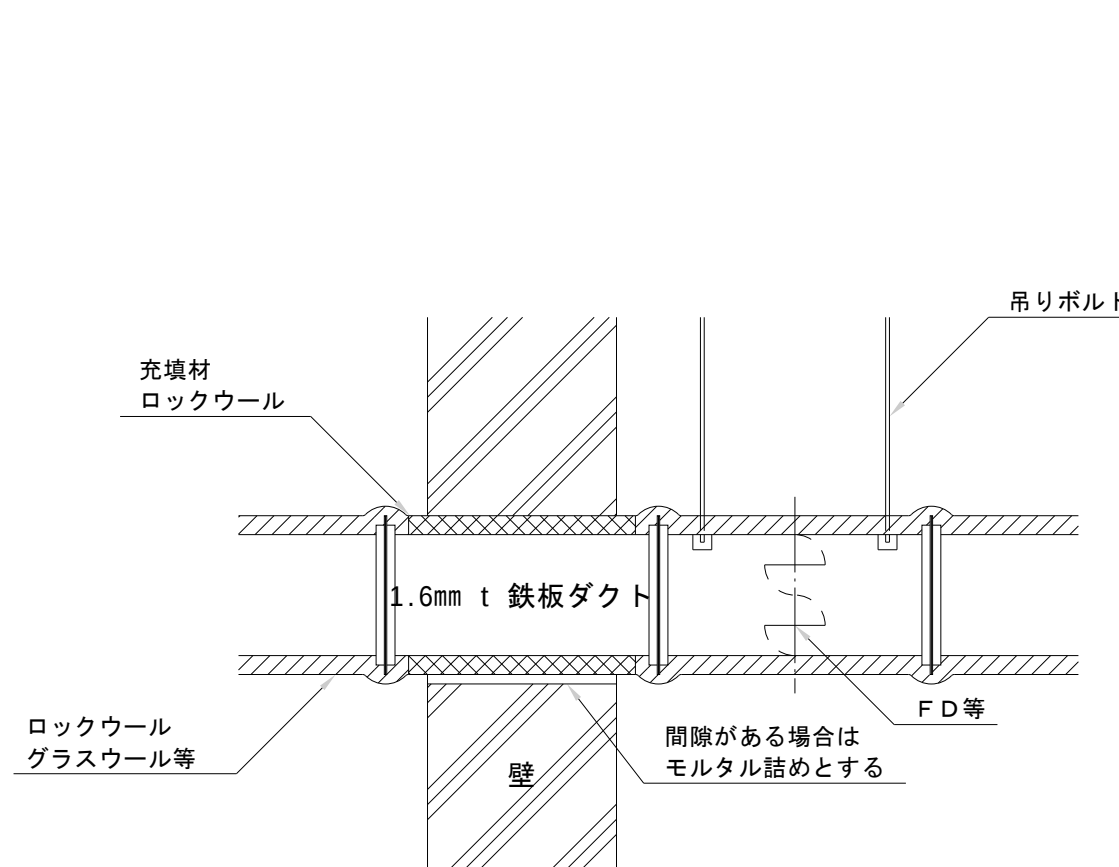
フレキシブルダクトとの接続



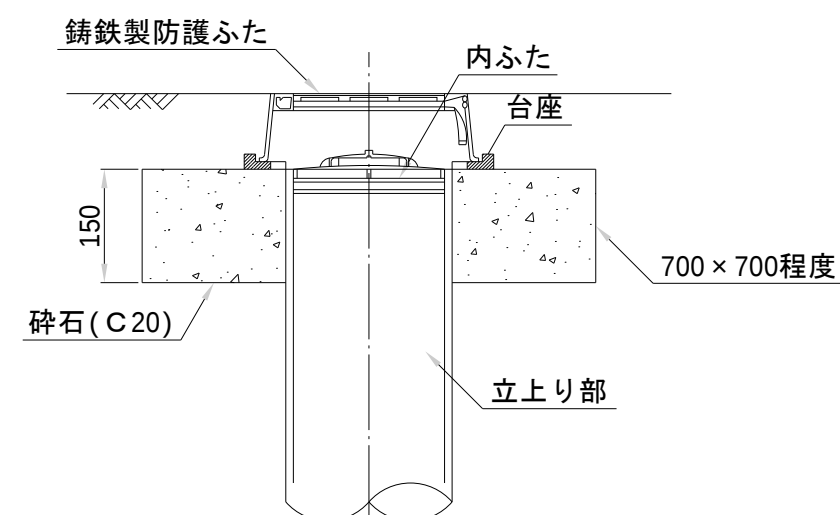
冷媒配管の支持の例



保湿等のあるダクトの防火区画貫通部措置工法例



(c) 鑄鉄製防護ふたの設置例



注(イ) プラスティック管は、JIS K 7-7 (下水道用硬質塩化ビニル管)とし、ふたの耐荷重を必要とする場合は、JIS G-3 (下水道用鉄製防護ふた)による。

(ロ) 上り部は、JIS K 6741 (硬質ポリ塩化ビニル管)のVU又はJIS K 9797 (リサイクル硬質ポリ塩化ビニル三層管)のRS-VUとする。

(ハ) 樹のふたは、特記がない場合には密閉ふたとする。

(ニ) 鉄製防護ふたは、台座を設け設置する。

(ホ) 良地盤の場合のインパート樹の据付けは、樹の下端より100mm程度の山砂の類を施し、据付ける。

(ヘ) 表示例

記号	流入口径－樹径
S T	100－200

衛生機器表																	
機器番号	名称	仕様	台数	電気容量	階	設置場所	参考品番	備考（付属品共）	機器番号	名称	仕様	台数	電気容量	階	設置場所	参考品番	備考（付属品共）
WT-1	受水槽	形式：ステン製ハニタシク（受水槽+ポンプ室+消火水槽） 呼称：（上水）150.0m3（消火）15.0m3 有効：（上水）120.0m3（消火）5.2m3 寸法：受水槽（中仕切付）（2.5m×2.5m）×10.0m×3.0mH ポンプ室 5.0m×3.0m×3.0mH 消火水槽 5.0m×1.0m×3.0mH 設計水平震度：1.5G 架台：鋼製平架台（溶融亜鉛メッキ） 緊急遮断弁：150A×2（制御盤共） 付属品：内梯子、外梯子（背かご付）、マンホール 電極座、通気口、他標準付属品一式	1	1φ-100V （緊急遮断弁盤）	屋外	屋外		コンクリート基礎（建築工事） 本体質量：8150kg 受台質量：3980kg 合計質量：12130kg	BTP-1	給水加圧ポンプ （ポンプ用）	形式：プーラーポンプ 能力：150L/min at15m	2	3φ-200V 0.75kW（電力）	1	ポンプ室	40LPD6.75E	コンクリート基礎（建築工事） 製品概算質量：26kg×2台
WP-1	加圧給水ポンプユニット	形式：推定末端圧力一定台数制御給水ユニット 4台ローテーション4台並列運転 能力：65φ×125φ×1500L/min×40m×5.5kW×4台 付属品：制御盤・圧力センサー・流量センサー・ 衝撃吸収型逆止弁・圧力タンク・防振架台 他付属品一式	1	3φ-200V	屋外	受水槽ポンプ室	NX-125VFC652 -5.5F×4-e	コンクリート基礎（建築工事） 製品概算質量：520kg	CL-1	薬注装置	形式：ポンプ給水ポンプ連動注入方式 薬液タンク：PVC製 100L 薬注ポンプ：3台	1		1	ポンプ室		コンクリート基礎（建築工事） 製品概算質量：50kg
DP-1	水中排水ポンプ （地下ドクト湧水用）	形式：自動交互運転形（非常時同時） 能力：50φ×100L/min×10m×0.75kW×2台 付属品：ドクトスイッチ、他付属品一式	5	3φ-200V	ドクト	地下ドクト 釜場		釜場（建築工事） 製品概算質量：20kg×2台	DSB-1	台数制御盤	形式：自動計測台数制御盤 壁掛け型 制御台数：最大24台 付属品：圧力センサー	1	1φ-100V/200V 80VA(電気容量)	1	ポンプ室	MBCT-N-A	製品概算質量：50kg
FP-1	屋内消火栓ポンプユニット	形式：床置ユニット型 能力：50φ×300L/min×63m×7.5kW 付属品：呼水槽、仕切弁、逆止弁、制御盤、 他付属品一式	1	3φ-200V 28.9A(定格電流)	屋外	受水槽ポンプ室	NKP-KB-NXF 50×50-3-67.5-e	コンクリート基礎（建築工事） 製品概算質量：180kg	SH-1	蒸気ヘッダー	材質：STPG370 Sch40 寸法：150A×2400L（程度） 最高使用圧力：0.98MPa 入口（ポンプより）：100A×1 出口（負荷側へ）：100A×1、80A×1、32A×3 出口（タンク加熱用）：32A×1 出口（排水用）：25A×1	1	－	1	ポンプ室		コンクリート基礎（建築工事） 製品概算質量：150kg
JP-1	補助加圧ポンプユニット （シャワーポンプ）	形式：床置ユニット型 能力：15φ×21L/min×66m×1.5kW 付属品：呼水槽、仕切弁、逆止弁、制御盤、 他付属品一式	1	3φ-200V 6.4A(定格電流)	屋外	受水槽ポンプ室	JPF-SVM2511 -61.5-e	コンクリート基礎（建築工事） 製品概算質量：120kg	HC-1	ポンプ排水処理装置 （炭酸ガス中和装置）	形式：ポンプ排水用 処理能力：3000L/h 原水pH値：pH7.0～12.0 処理水pH値：pH5.8～8.6 使用温度：5～40℃ 付属品：Y型ストレーナー、原水槽レベル計、冷却水電磁弁、 原水温度監視計、炭酸ガスポンプ集合装置（2本用） 他標準付属品一式	1	3φ-200V 1kVA（消費電力）	1	ポンプ室	NAL-3B-EB	製品概算質量：190kg
HB-1	屋内消火栓 （壁埋込型） （消火器ポンプ有り）	形式：易操作性1号消火栓（総合盤組込型） 付属品：ノズルφ30A（開閉装置付棒状噴霧切替ノズル） ホース、ホース掛、消火器ポンプ付、他標準付属品 指定色塗装	11		1・2	各所		指定色塗装	HWB-1	温水ポンプ	形式：真空式温水機（高温仕様） 缶体出力：581kW（10→65℃ 9.091L/h） 回路数：1回路 伝熱面積：12.7㎡ 最高使用圧力：0.49MPa ポンプ効率：95% 使用燃料：13A 燃料消費量：54.3m3(N)/h 供給圧力：2.0kPa 付属品：感震装置、他付属品一式	2	3φ-200V 1.8kW（設備電力）	1	ポンプ室	HGTL-500AN	コンクリート基礎（建築工事） 製品概算質量：1735kg×2台
HB-2	屋内消火栓 （壁埋込型） （消火器ポンプ無し）	形式：易操作性1号消火栓（総合盤組込型） 付属品：ノズルφ30A（開閉装置付棒状噴霧切替ノズル） ホース、ホース掛、他標準付属品 指定色塗装	1		1	各所		指定色塗装	ST-1	貯湯タンク	形式：ステンレス製貯湯槽 寸法：1300φ×2000H 容量：3000L 材質：SUS444 最高使用圧力：0.49MPa	1	－	1	ポンプ室		コンクリート基礎（建築工事） 製品概算質量：750kg
SB-1	蒸気ポンプ	形式：簡易ポンプ 換算蒸発量：1000kg/h 伝熱面積：4.98㎡ 最高使用圧力：0.98MPa ポンプ効率：98% 使用燃料：13A 燃料消費量：56.7m3(N)/h 供給圧力：2.0kPa 付属品：ノズル昇圧装置、感震装置、他標準付属品	3	3φ-200V 3.9kW(設備電力)	1	ポンプ室	EQRH-1001NM	コンクリート基礎（建築工事） 製品概算質量：1660kg×3台	SXT-1	膨張タンク	形式：密閉膨張タンク 総容量：600L 最大吸収容量：340L 最高使用圧力：0.8MPa 最高使用有温度：95℃ 寸法：750φ×1840H	1	－	1	ポンプ室	D-600	コンクリート基礎（建築工事） 製品概算質量：300kg
SOF-1	軟水装置	形式：自動軟化器 イオン交換樹脂量：54L 最大通水量：3.4m3/h 使用圧力：0.15～0.5MPa 付属品：再生ノズル、塩タンク、他標準付属品	1	1φ-100V 3VA（消費電力）	1	ポンプ室	ES-54BF	コンクリート基礎（建築工事） 製品概算質量：100kg	HWP-1	給湯循環ポンプ （給湯1次ポンプ）	形式：ステンレス製ライポンプ 能力：40φ×100L/min×15m×0.75kW 付属品：標準付属品一式	1	3φ-200V	1	ポンプ室		製品概算質量：20kg
HWT-1	ドレン回収兼給水タンク	形式：ステン製ハニタシク 寸法：1000×1000×1000H（架台：1000H SS製） 付属品：水面計、ラック、サイリナー、他標準付属品	1	－	1	ポンプ室		コンクリート基礎（建築工事） 製品概算質量：300kg	GT-1	ガラストップ	形式：パイル導入型 4槽式（ステン製） 容量：1500L 外形寸法：2000×1000×H1300 蓋仕様：SUS製 耐荷重T-20 付属品：他標準付属品	1	－	屋外	屋外		コンクリート補強等（本工事） 製品概算質量：415kg
VCP-1	真空ポンプ	形式：蒸気ドレン回収用 方式：エжек式 回収ドレン量：2200kg/h	1	3φ-200V 1.5kW(電動機)	1	ポンプ室	JVCD2-1.5	コンクリート基礎（建築工事） 製品概算質量：300kg	GH-1	ガス給湯器 （都市ガス用）	形式：壁掛け、業務用、高効率、給湯専用 号数：16号 ガス使用量：34.1kW 付属品：パイプウォッチ、リモコンコード、配管カバー、標準付属品	2	1φ-100V （コンセント）	2	屋上	RUXC-A1610W	2階シャワー室用（男・女） 製品概算質量：14kg 満水時概算質量：14.5kg
※ トップランナー方式対応品とする。																	

訂正		株式会社 池田建築設計事務所 idea・image・inspiration	設計者	有馬 慎介 一級建築士 第360847号	年月日	2026.06.30	工事名	（仮称）新学校給食センター 衛生設備工事	図面名	衛生設備 機器表（1）	縮尺		図面番号
			A1	N.S									
			A3	N.S									

衛生機器表

[illegible]

※ トップランナー方式適応品とする。

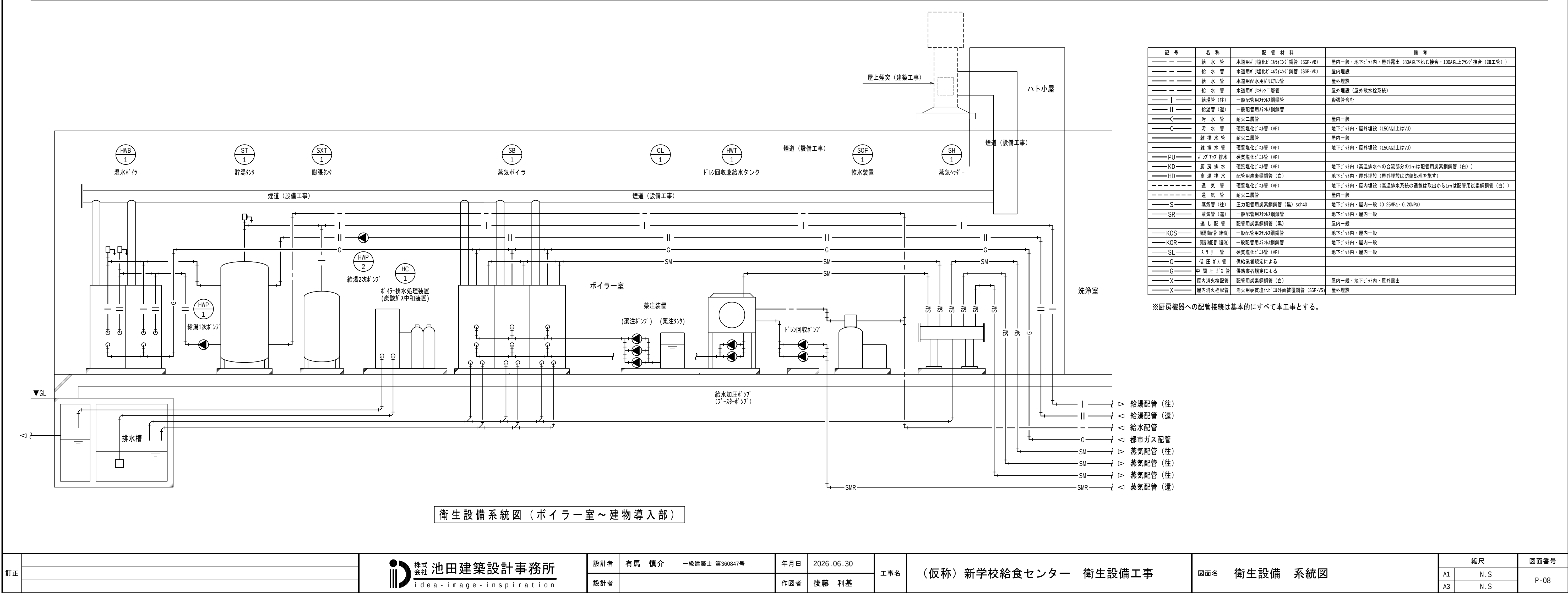
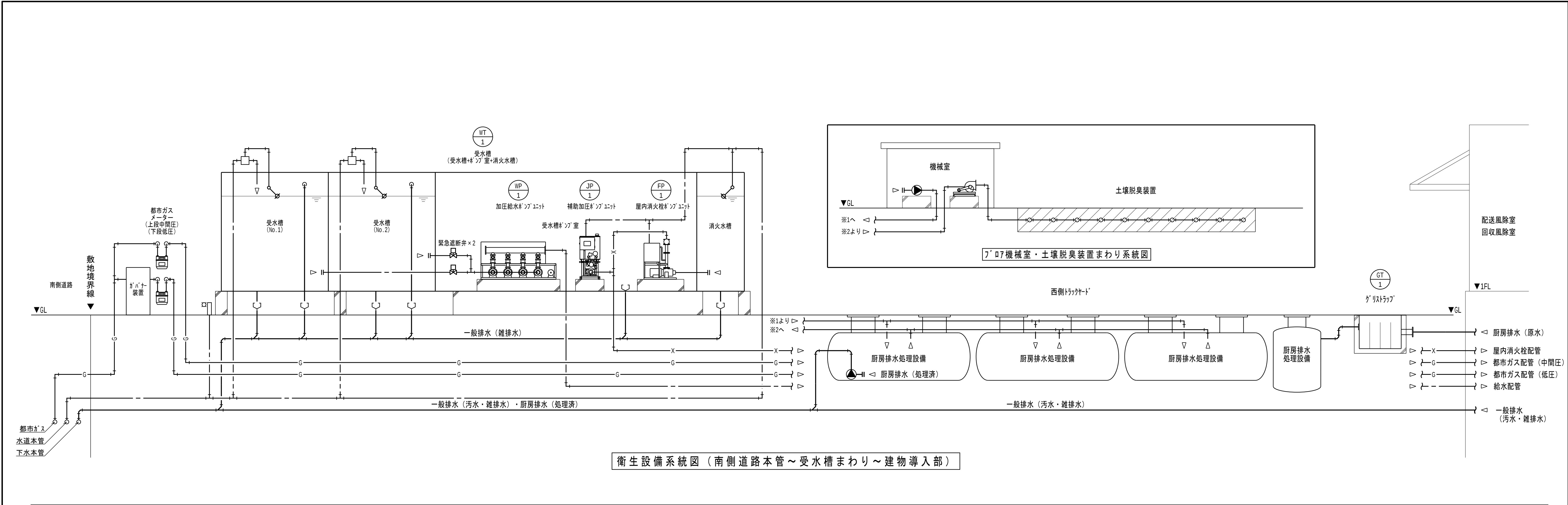
[illegible]

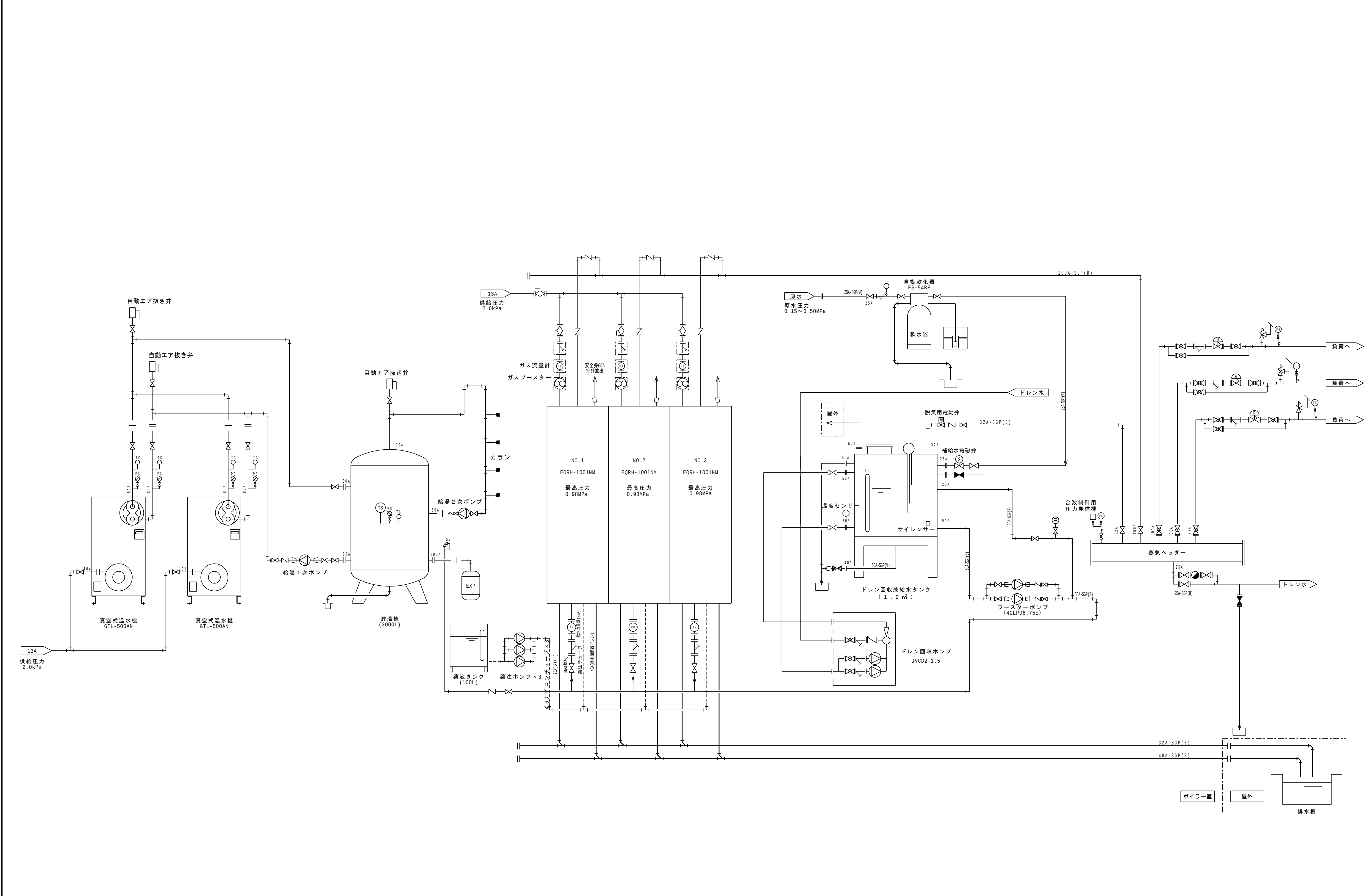
衛生器具表（1）

名称	仕様・規格	参考品番（TOTO）	参考品番（LIXIL）	給水		排水		1F							2F										屋外			合計										
				職員用トイレ	事務室（湯沸）	調理員用脱衣トイレ1	調理員用脱衣トイレ2	調理エリア各所	ブラットホーム	バリアフリートイレ	来客用トイレ（男）	来客用トイレ（女）	調理実習室	研修ホール	調理員用トイレ（男）	調理員用トイレ（女）	更衣室前室（男）	更衣室前室（女）	SW（男）	更衣室前室（女）	SW（女）	食堂	洗濯室	外部	屋上													
				床	壁	床	壁																															
コンパクト・バリアフリートイレ	コンパクト・バリアフリートイレ（車いす使用者・オストメイト）	UADAK21R1A1ADD2*A TCF5840AUPN	PTWC-HC101R1A1AWWW CW-PC12-CK-UR-TU			○	○								1																					1		
洋風便器	バグリップコンパクト便器（フラッシュレス式）	CFS498B TCF5564AU ※擬音装置付き	BC-P110S DQ-PA150CH CW-PA21LQE-NE-R1			○	○	2		3	2					1	2			2	6															18		
壁掛小便器	壁掛壁排水自動洗浄小便器	UFS900R	U-A51AP			○	○								2																					2		
紙巻器	棚付二連紙巻器	YH702	CF-63HST					2		3	2					1	2			2	6															18		
洗面器	壁掛洗面器レバー式（手洗器・自動水栓・水石けん入れレバー付）	LSEB70APFRMR	L-A74TA2C			○	○	2																												2		
洗面器	壁掛洗面器レバー式（手洗器・自動水栓・水石けん入れレバー付）（電気温水器付）	LSEB70RNAPFRMR	L-A74TA2C EHPS-CA3ECS2			○	○			3	2									2	6															13		
洗面器	壁掛洗面器・自動水栓・水石けん入れ	L250CM TEN41A TS126AR	L-176UFCRS AM-300V1 KF-24F			○	○						2																							2		
マブライタシンク	レバー一体タイプ（レバー2連・W寸法：1750mm）自動水栓×2 水石けん×2 幕板無し	MK45C1750*****BW TLE26SS1A TLK05202J	MB-451KD7WS(1750) AM-320CV1 KF-24EM			○	○								1	1																				2		
マブライタシンク	レバー一体タイプ（レバー3連・W寸法：2550mm）自動水栓×3 水石けん×3 幕板無し	MK45R2550*****CW TLE26SS1A TLK05202J	MB-451KT7WR(2550) AM-320CV1 KF-24EM			○	○										1																			1		
マブライタシンク	レバー一体タイプ（レバー2連・W寸法：1750mm）自動水栓×2 水石けん×2 幕板無し（電気温水器付×2）	MK45C1750*****BW TLK05202J	MB-451KD7WS(1750) AM-320CV1 KF-24EM EHPN-CA3ECS2			○	○													1																1		
マブライタシンク	レバー一体タイプ（レバー3連・W寸法：2550mm）自動水栓×3 水石けん×3 幕板無し（電気温水器付×3）	MK45C2550*****CW TLK05202J	MB-451KT7WS(2550) AM-320CV1 KF-24EM EHPN-CA3ECS2			○	○														1															1		
マブライタシンク	レバー一体タイプ（レバー2連・W寸法：1750mm）自動水栓×2 水石けん×2 幕板無し（電気温水器付×2）	MK45L1750*****BW TLK05202J	MB-451KD7WL(1750) AM-320CV1 KF-24EM EHPN-CA3ECS2			○	○															1														1		
マブライタシンク	レバー一体タイプ（レバー3連・W寸法：2550mm）自動水栓×3 水石けん×3 幕板無し（電気温水器付×3）	MK45L2550*****CW TLK05202J	MB-451KT7WL(2550) AM-320CV1 KF-24EM EHPN-CA3ECS2			○	○																1			1										2		
ペーパーホルダー	樹脂製	YKT100R	KF-15U					2		3	2				1	2	2		3	3	8	2		2		2										32		
掃除用流し	掃除用流し（JIS規格・横水栓・止水栓・バックホウ・床排水金具）	SK22A T23AEQ20C	S-202A LF-7KEZ-19			○	○									1			1																	2		
混合水栓	台付シンク用混合水栓	TKS05303J	SF-HB442SYXA						1																	1										2		
混合水栓	台付シンク用混合水栓	TKS05305JA	SF-HB452SYX														1																			1		
洗濯機パン	洗濯機パン740タイプ	PWP740N2W	PF-7464AC TP-52																																	16		
洗濯機用水栓	洗濯機用横水栓（緊急止水）	TW11GR	LF-WJ38RHQA																																	16		
キッチン・ミニキッチン	建築工事（配管接続は本工事）								1								1									1										3		
シャワーユニット	建築工事（配管接続は本工事）																																				2	
オートリネーション	業務用手洗いユニット（本工事）	HWG-75（A1H0）																																			48	
外部散水栓	ステンレス水栓柱・キ付万能ホース水栓	T28KUNH13	LF-33G-13-CV																																	15	15	
散水栓ボックス	散水栓BOX・万能ホース水栓		LF-7R-13-U																																	3	3	

衛生器具表（2）

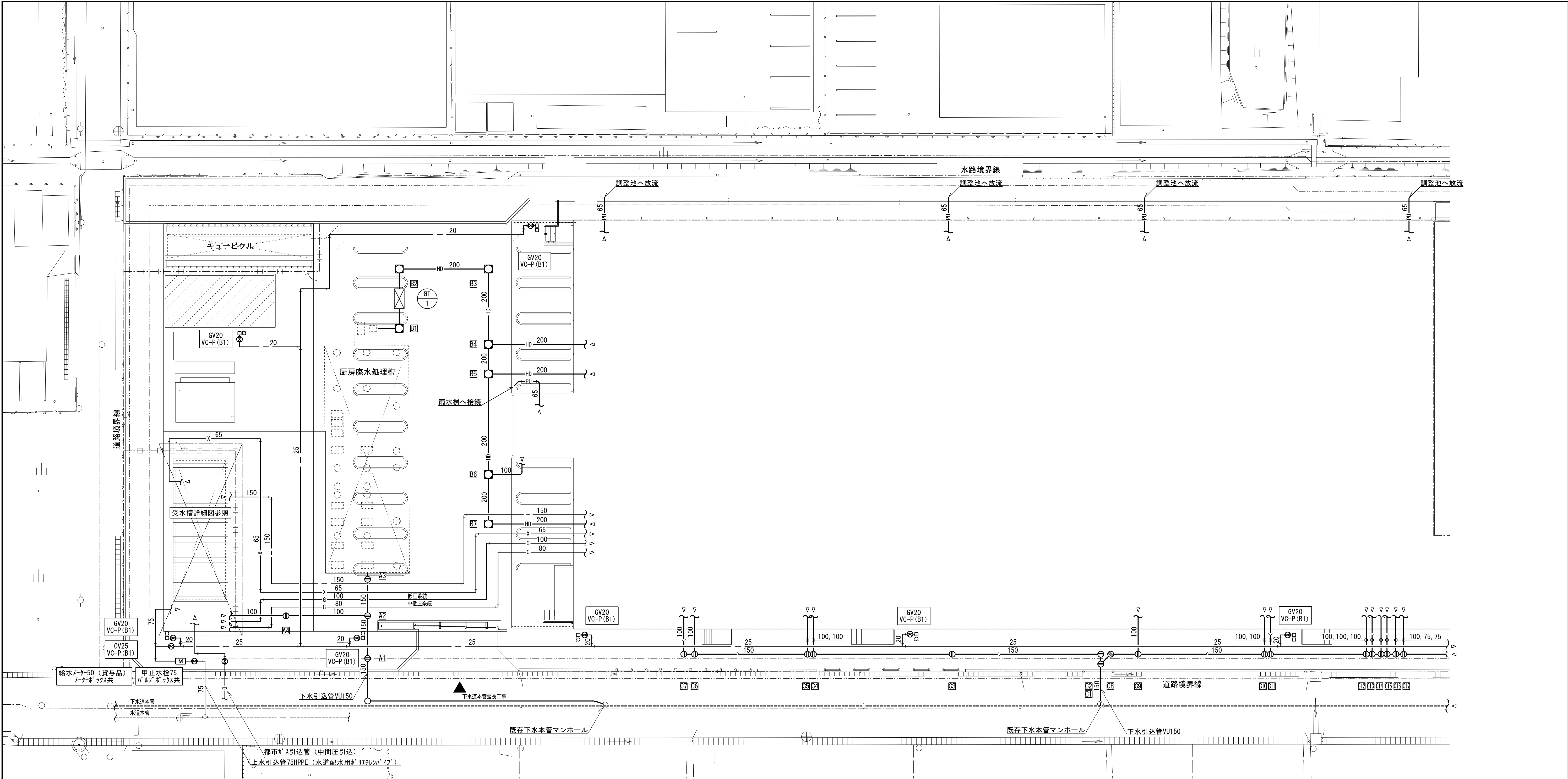
名称	品番 TOTO	品番 LIXIL	付属品	1F																			合計	
				廃棄庫	食油庫	器具洗浄室1	根菜処理室	肉魚下処理室	仕分室	器具洗浄室2	野菜下処理室	野菜上処理室	前室1・1	揚物・焼物・蒸し物調理室	アレルギー食調理室	器具洗浄室3	煮炊き調理室	ボイル室	和え物室	洗浄室	前室2・1	特別洗浄室		残渣廃油庫
混合水栓	TKS05311J	SF-WM43SSY	他付属品一式共			2		10	5	2	3	3	2		5	2	3	3	3	12	2	3		60
自在水栓（レバーハンドル・給水）	T130AEQF13C	LF-12ZF-13-U	13mm(レバー式・泡沫式水用) 他付属品一式共				2				30													32
自在水栓（レバーハンドル・給湯）	T130AEQF13H	LF-12Z-13-U(H) A-401	13mm(レバー式・泡沫式湯用) 他付属品一式共				2				30													32
カップリング付横水栓（給水）	T28AUH13	LF-35-13-CV	13mm 他付属品一式共	1	1	1	3			2				4		2				4			1	19
カップリング付横水栓	T28AUH13	LF-35-13-CV	13mm 他付属品一式共	1	1	1	3			2				4		2				4			1	19





配管のフローを示す参考図とする

訂正		 株式会社 池田建築設計事務所 idea - image - inspiration	設計者 有馬 慎介 一級建築士 第360847号	年月日	2026.06.30	工事名	(仮称) 新学校給食センター 衛生設備工事	図面名	衛生設備 給湯・蒸気配管フロー図	縮尺		図面番号
				設計者	後藤 利基					A1	N.S	
										A3	N.S	

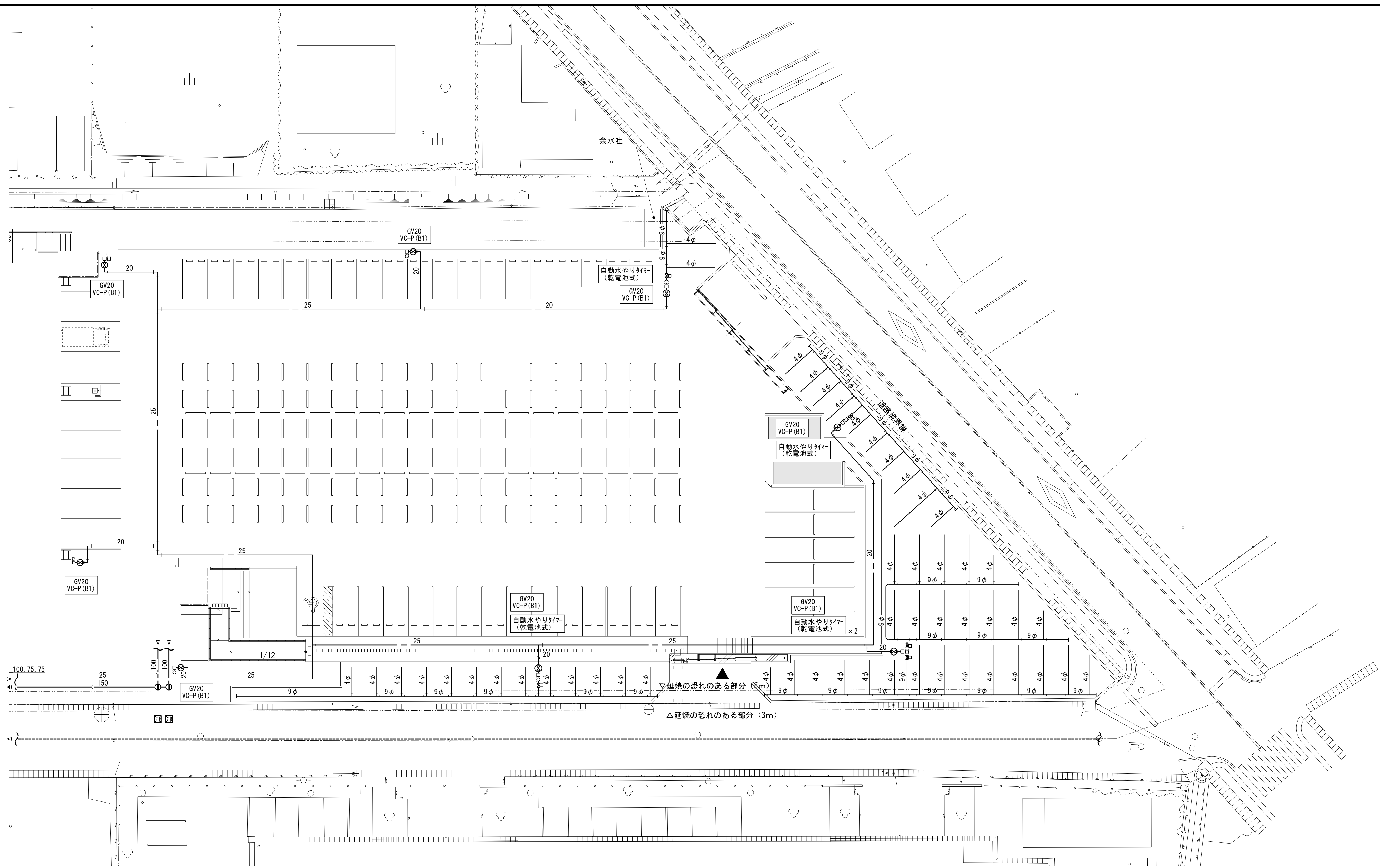


樹リスト

番号	名称	種別	樹深さ (設計GL±)	樹深さ	蓋仕様	番号	名称	種別	樹深さ (設計GL±)	樹深さ	蓋仕様	番号	名称	種別	樹深さ (設計GL±)	樹深さ	蓋仕様	番号	名称	種別	樹深さ (設計GL±)	樹深さ	蓋仕様
A1	小口径樹 (公設樹)	ST 150-200	GL-1020	970	樹脂製	B1	インポート樹	SC-4	GL-1720	1620	MHD	C1	小口径樹 (公設樹)	90Y 150-200	GL-1560	1560	樹脂製	C10	小口径樹	90Y 150-200	GL-1220	1220	樹脂製
A2	小口径樹	90Y 150-200	GL-920	770	防護ハット(T-14)	B2	インポート樹	SC-4	GL-1390	1290	MHD	C2	小口径樹	90L 150-200	GL-1540	1540	樹脂製	C11	小口径樹	90Y 150-200	GL-1200	1200	樹脂製
A3	小口径樹	ST 150-200	GL-860	710	防護ハット(T-14)	B3	インポート樹	SC-4	GL-1300	1300	MHD	C3	小口径樹	90Y 150-200	GL-1250	1250	防護ハット(T-8)	C12	小口径樹	90Y 150-200	GL-1000	1000	樹脂製
A4	小口径樹	ST 100-150	GL-760	810	防護ハット(T-14)	B4	インポート樹	SC-4	GL-1220	1220	MHD	C4	小口径樹	90Y 150-200	GL-960	960	防護ハット(T-8)	C13	小口径樹	90Y 150-200	GL-980	980	樹脂製
						B5	インポート樹	SC-4	GL-1190	1190	MHD	C5	小口径樹	90Y 150-200	GL-940	940	防護ハット(T-8)	C14	小口径樹	90Y 150-200	GL-960	960	樹脂製
						B6	インポート樹	SC-4	GL-1100	1100	MHD	C6	小口径樹	90Y 150-200	GL-710	710	防護ハット(T-8)	C15	小口径樹	90Y 150-200	GL-940	940	樹脂製
						B7	インポート樹	SC-4	GL-1040	1040	MHD	C7	小口径樹	90Y 150-200	GL-700	700	防護ハット(T-8)	C16	小口径樹	90Y 150-200	GL-920	920	樹脂製
												C8	小口径樹	45L 150-200	GL-1540	1540	樹脂製	C17	小口径樹	90Y 150-200	GL-900	900	樹脂製
												C9	小口径樹	90Y 150-200	GL-1480	1480	樹脂製						

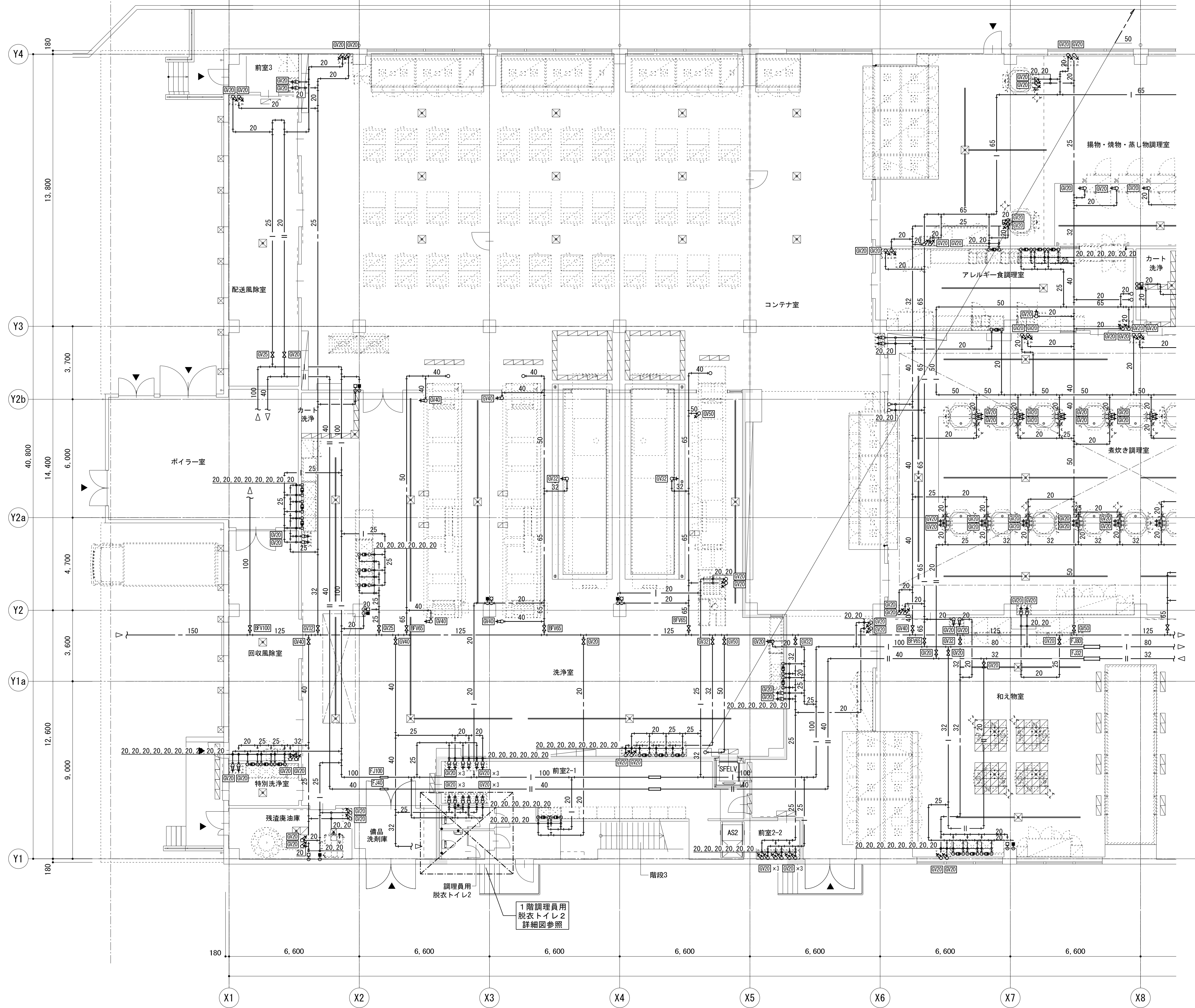
※設計GL＝1FL-900（設計GL＝FH17.85、1FL＝FH18.75）とする。

※樹深さは参考値とする。



樹リスト					
番号	名称	種別	樹深さ (設計GL±)	樹深さ	蓋仕様
C18	小口径樹	90Y 150-200	GL-600	600	樹脂製
C19	小口径樹	90L 150-200	GL-580	580	樹脂製

※設計GL＝1FL-900（設計GL＝FH17.85、1FL＝FH18.75）とする。
※樹深さは参考値とする。

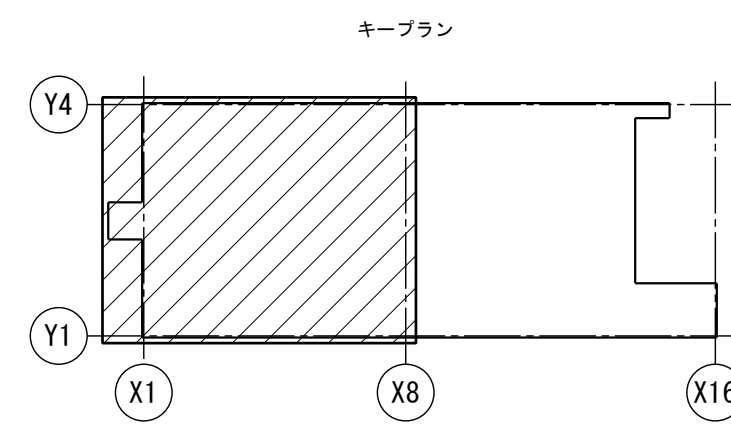


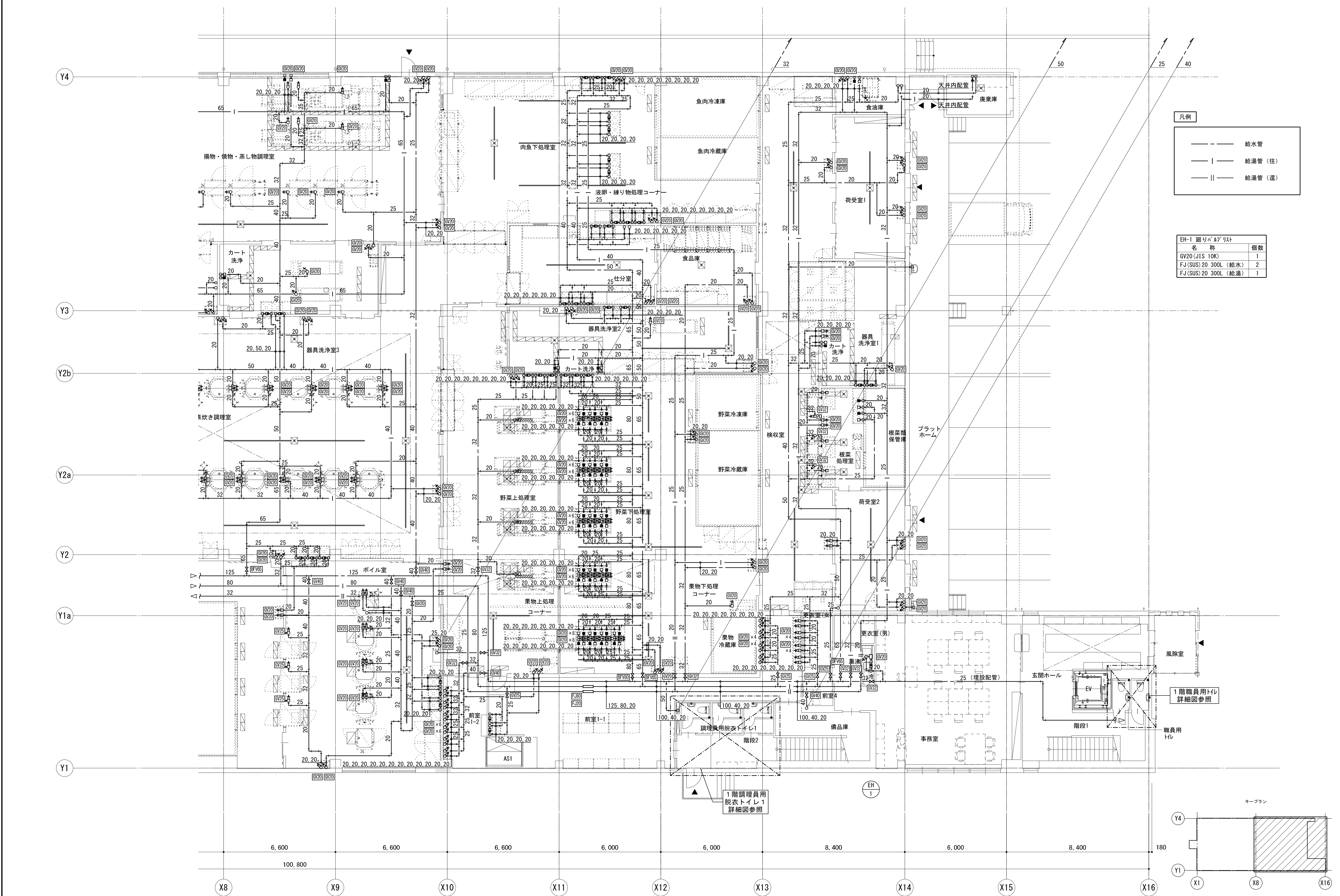
凡例

--- 給水管

— 給湯管 (往)

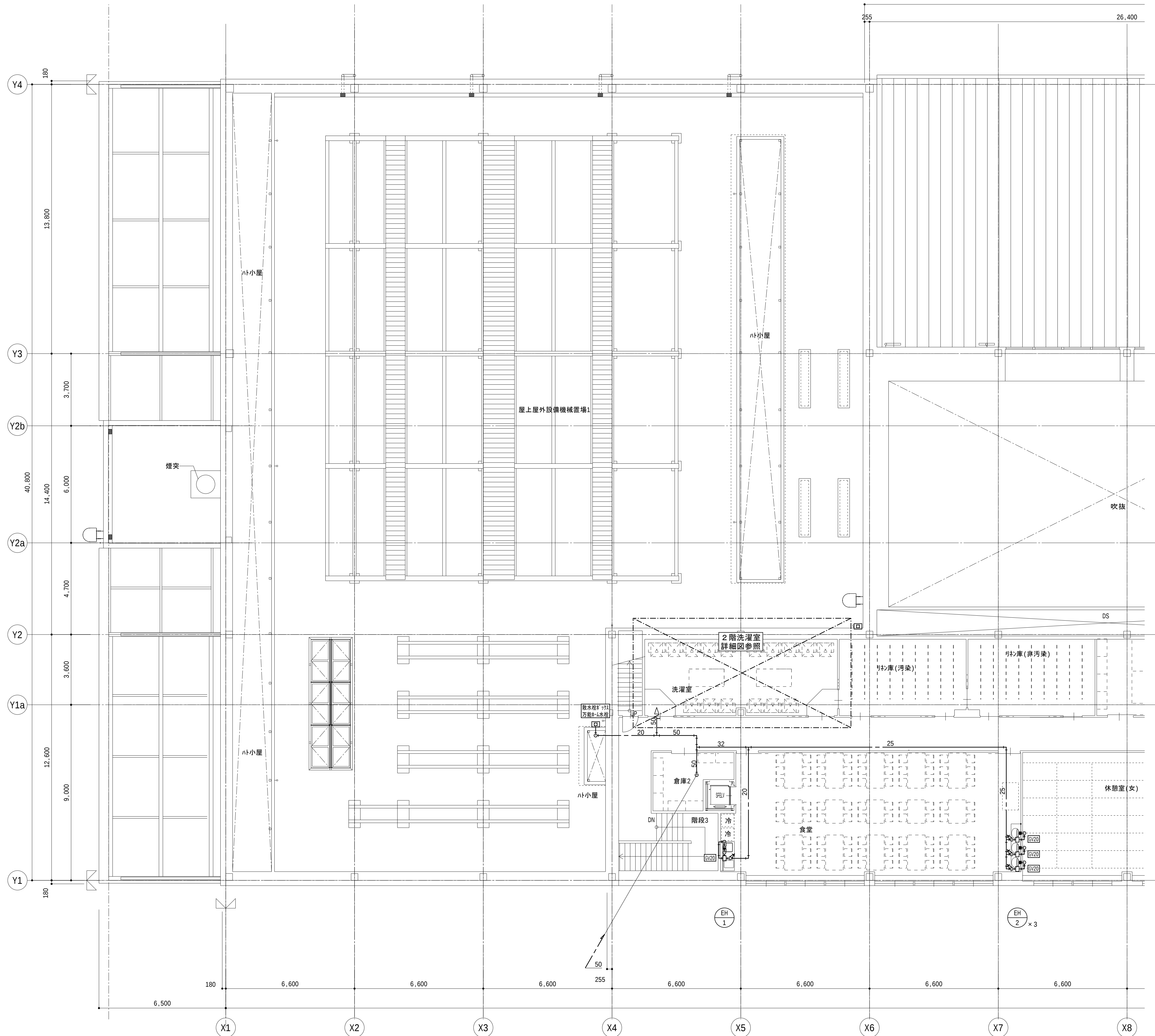
== 給湯管 (還)





凡例	
— — —	給水管
— —	給湯管 (往)
— —	給湯管 (還)

EH-1 廻りポンプリスト		
名 称	個数	
GV20 (JIS 10K)	1	
FJ (SUS) 20 300L (給水)	2	
FJ (SUS) 20 300L (給湯)	1	

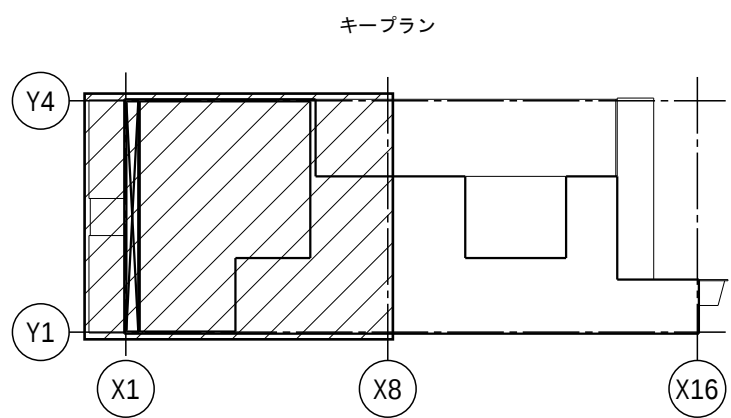


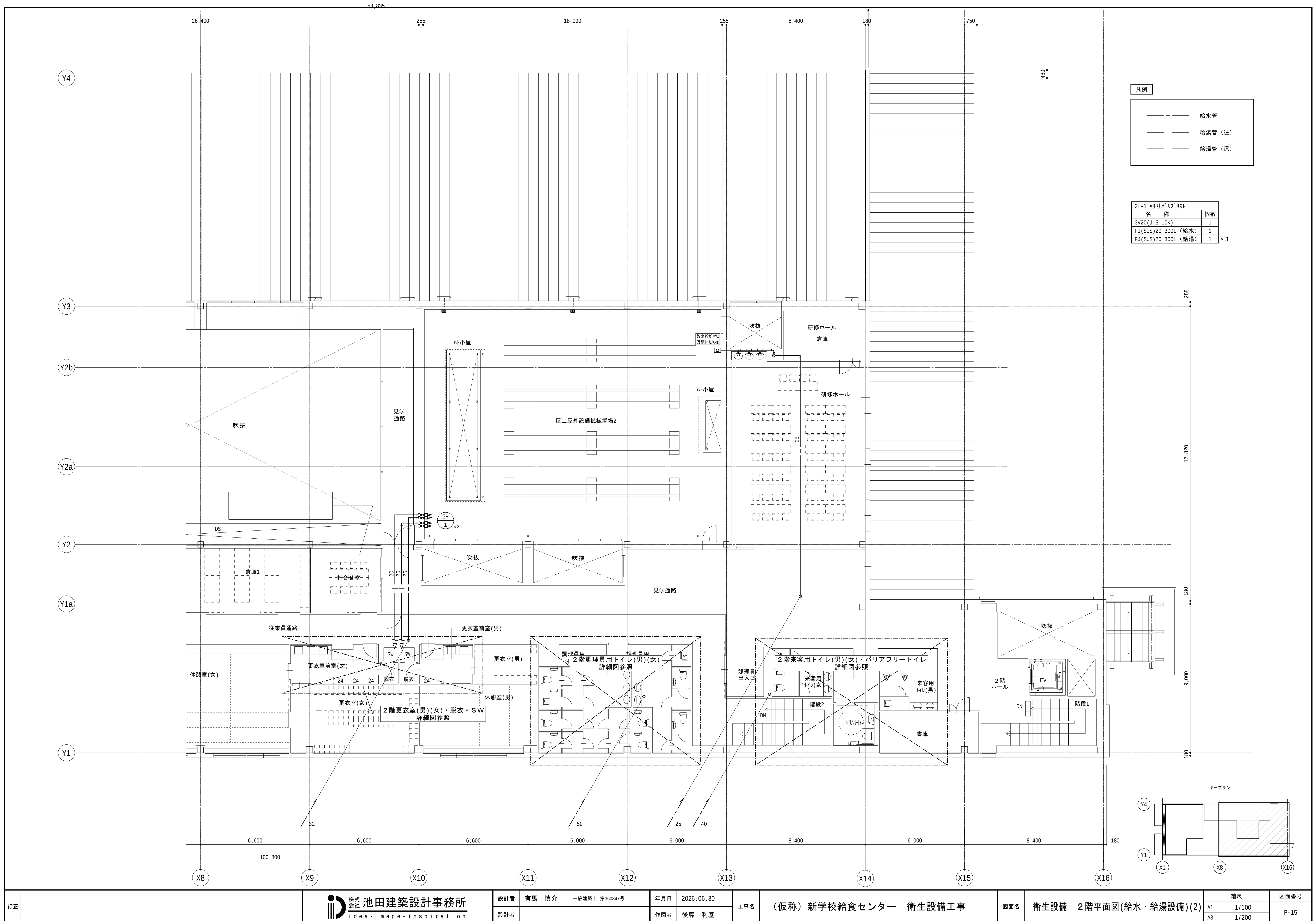
凡例	
——	給水管
—— ——	給湯管(往)
—— ——	給湯管(還)

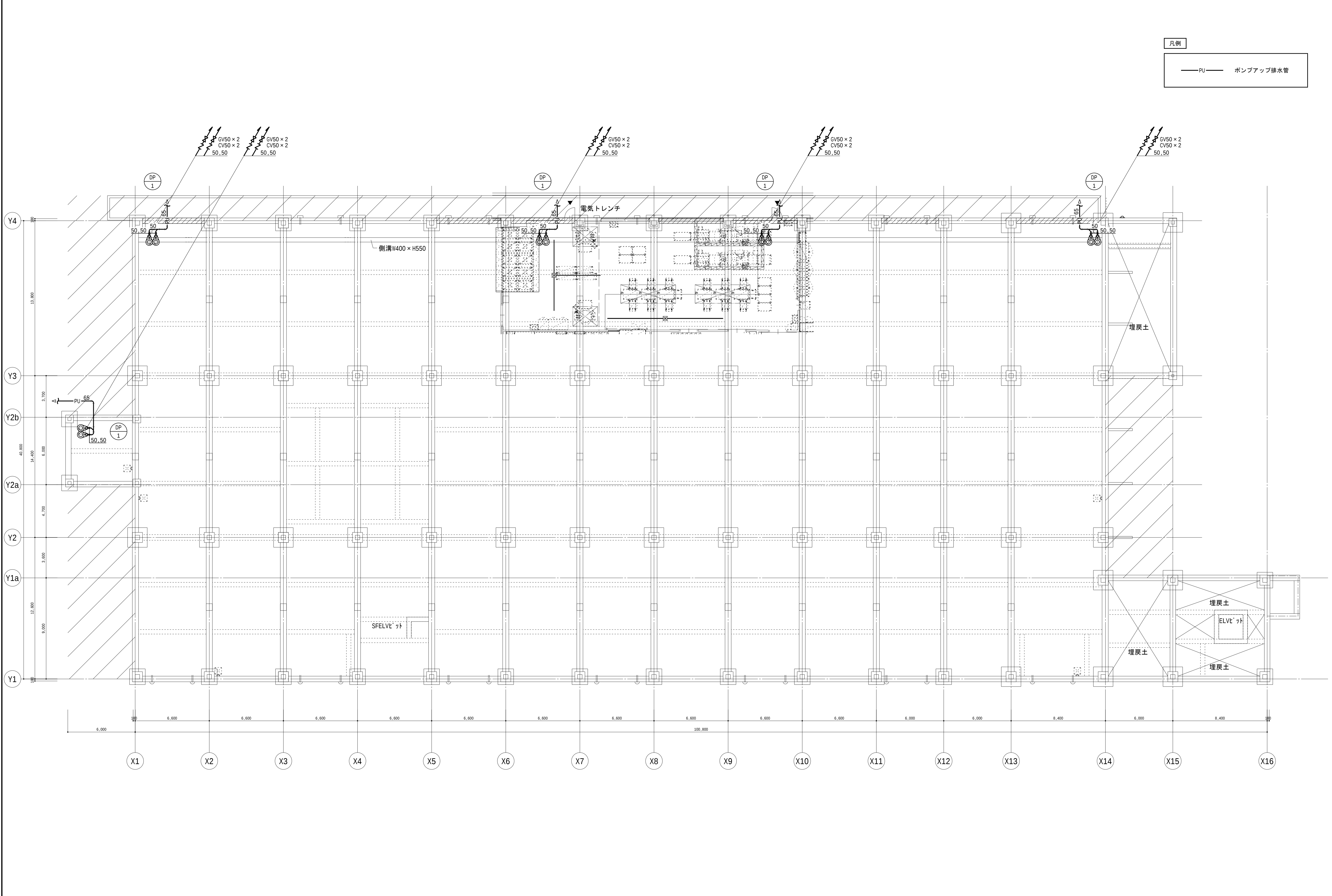
EH-1 廻りパ' 材' リスト	
名 称	個数
GV20(JIS 10K)	1
FJ(SUS)20 300L (給水)	2
FJ(SUS)20 300L (給湯)	1

EH-2 廻りパ' 材' リスト	
名 称	個数
GV20(JIS 10K)	1
FJ(SUS)20 300L (給水)	1
FJ(SUS)20 300L (給湯)	1

× 3



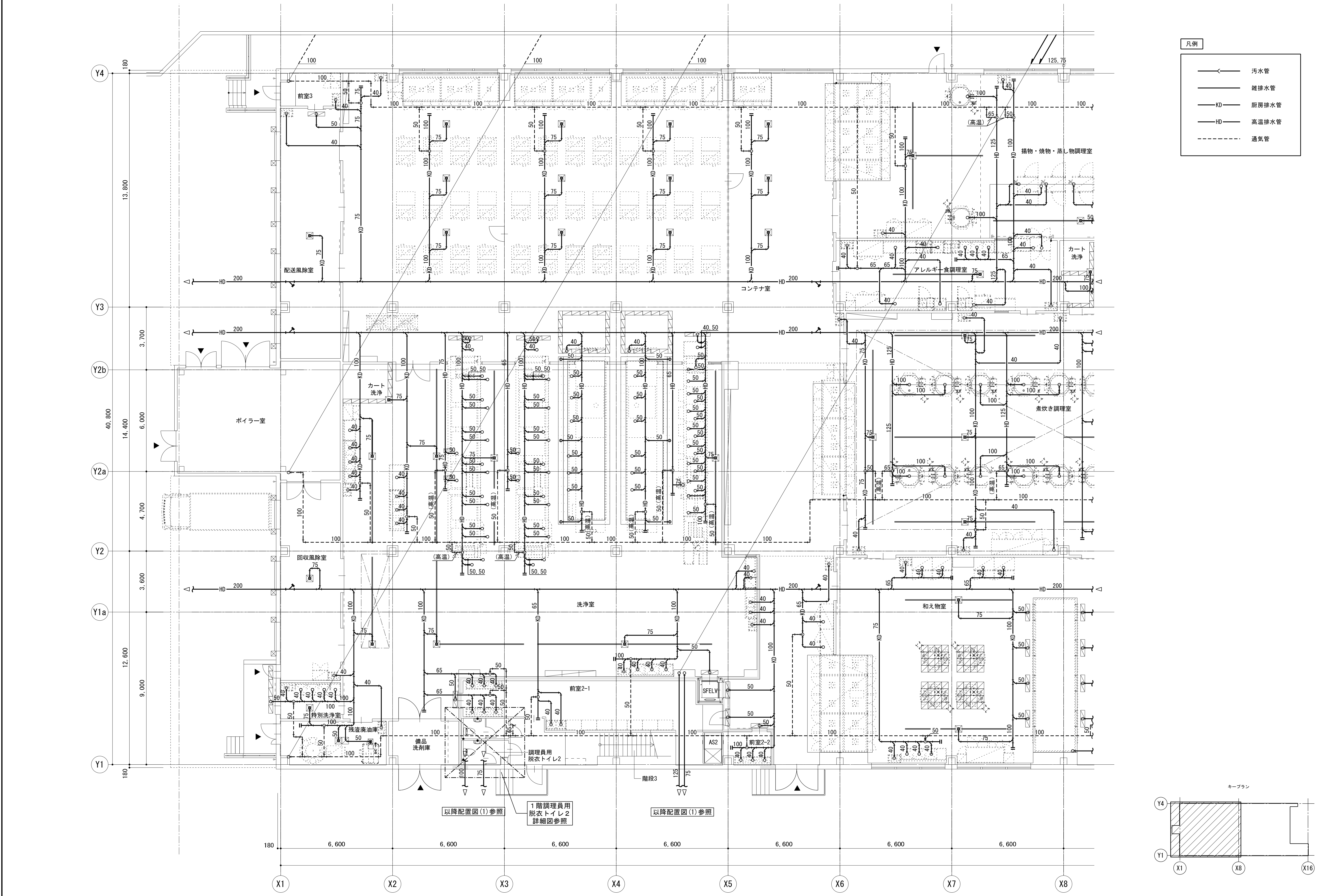




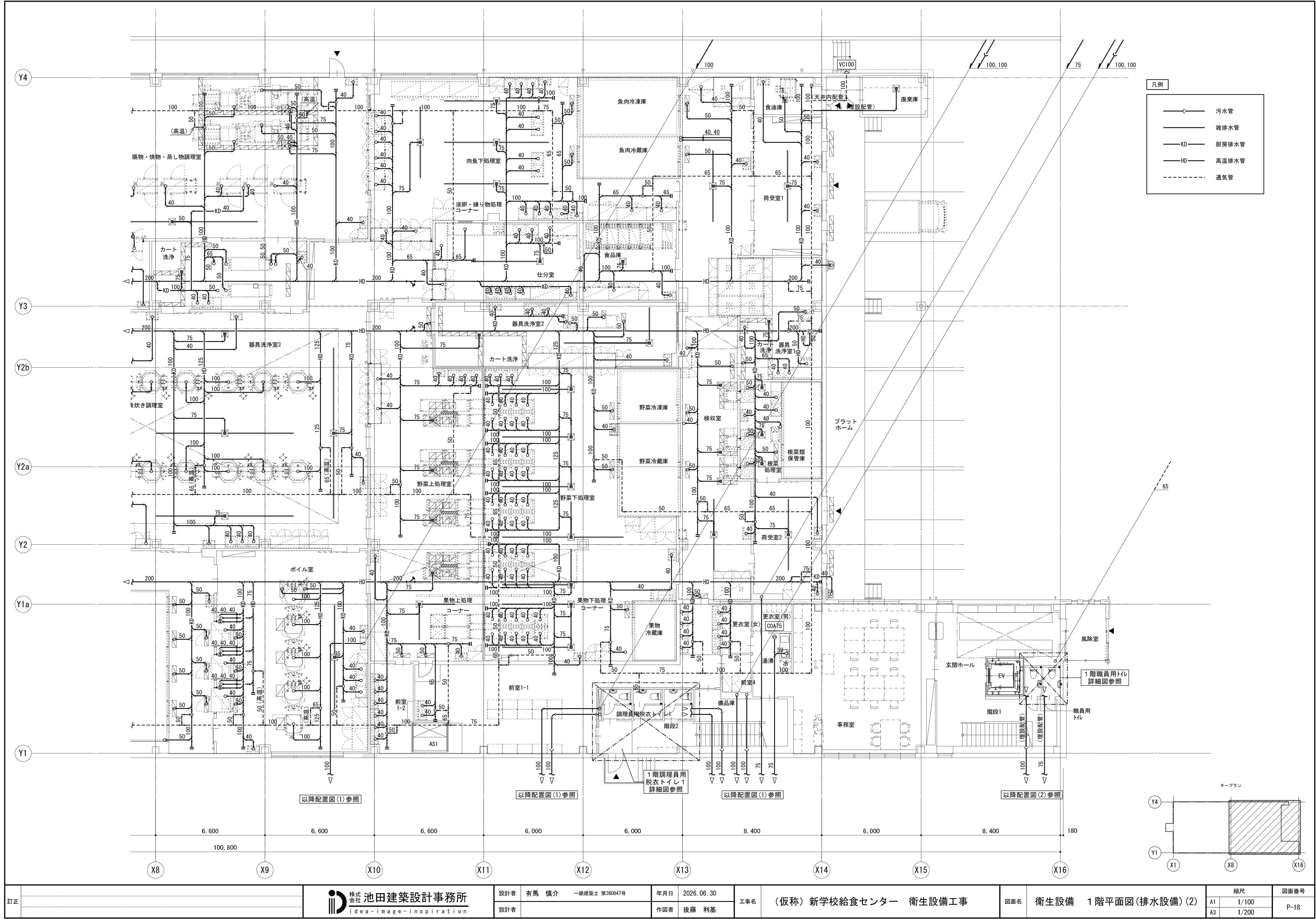
凡例

— PU —

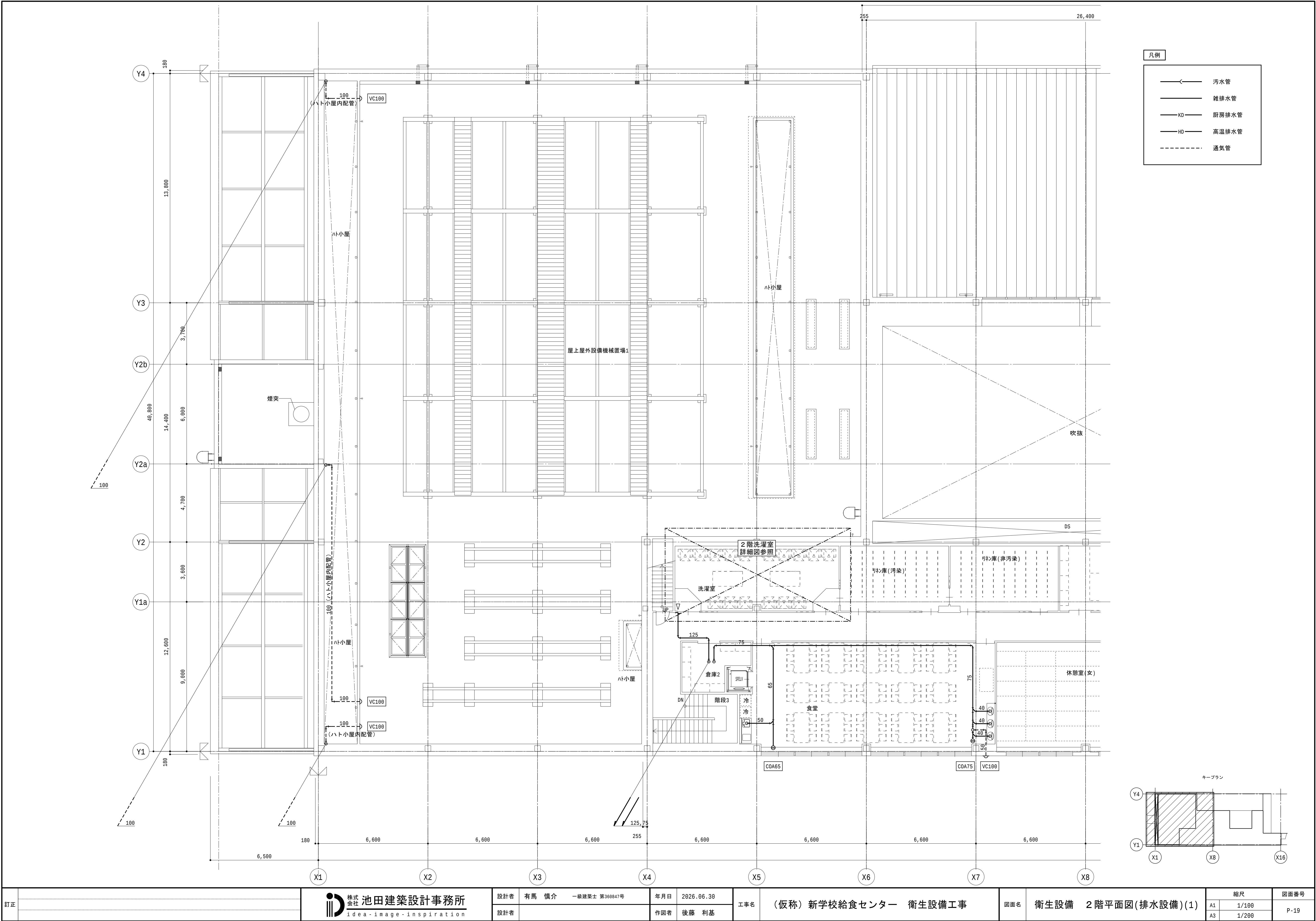
ポンプアップ排水管



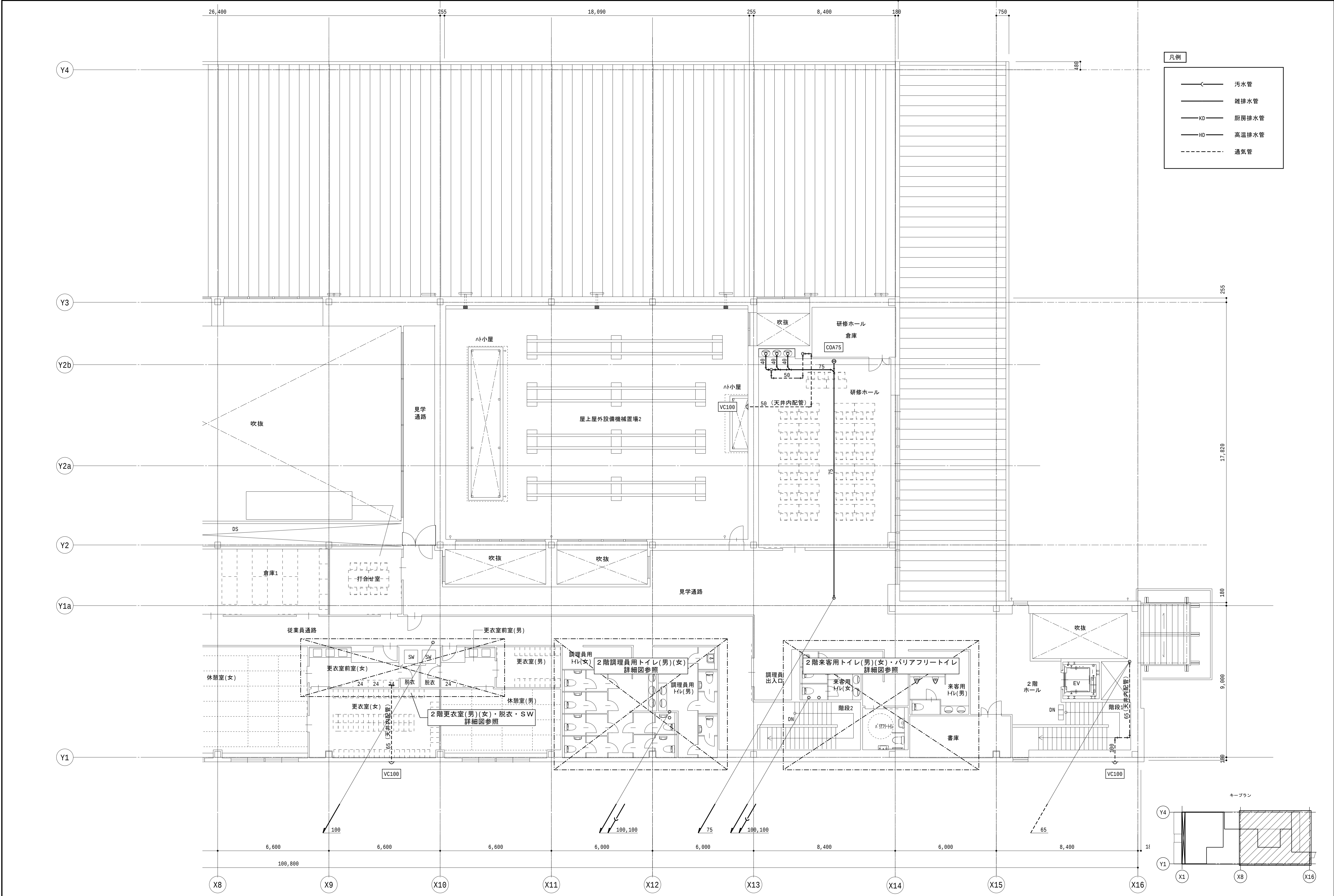
訂正	株式会社 池田建築設計事務所 idea-image-inspiration	設計者	有馬 慎介 一級建築士 第360847号	年月日	2026. 06. 30	工事名	(仮称) 新学校給食センター 衛生設備工事	図面名	衛生設備 1階平面図(排水設備)(1)	縮尺		図面番号
		設計者		作図者	後藤 利基					A1	1/100	
										A3	1/200	

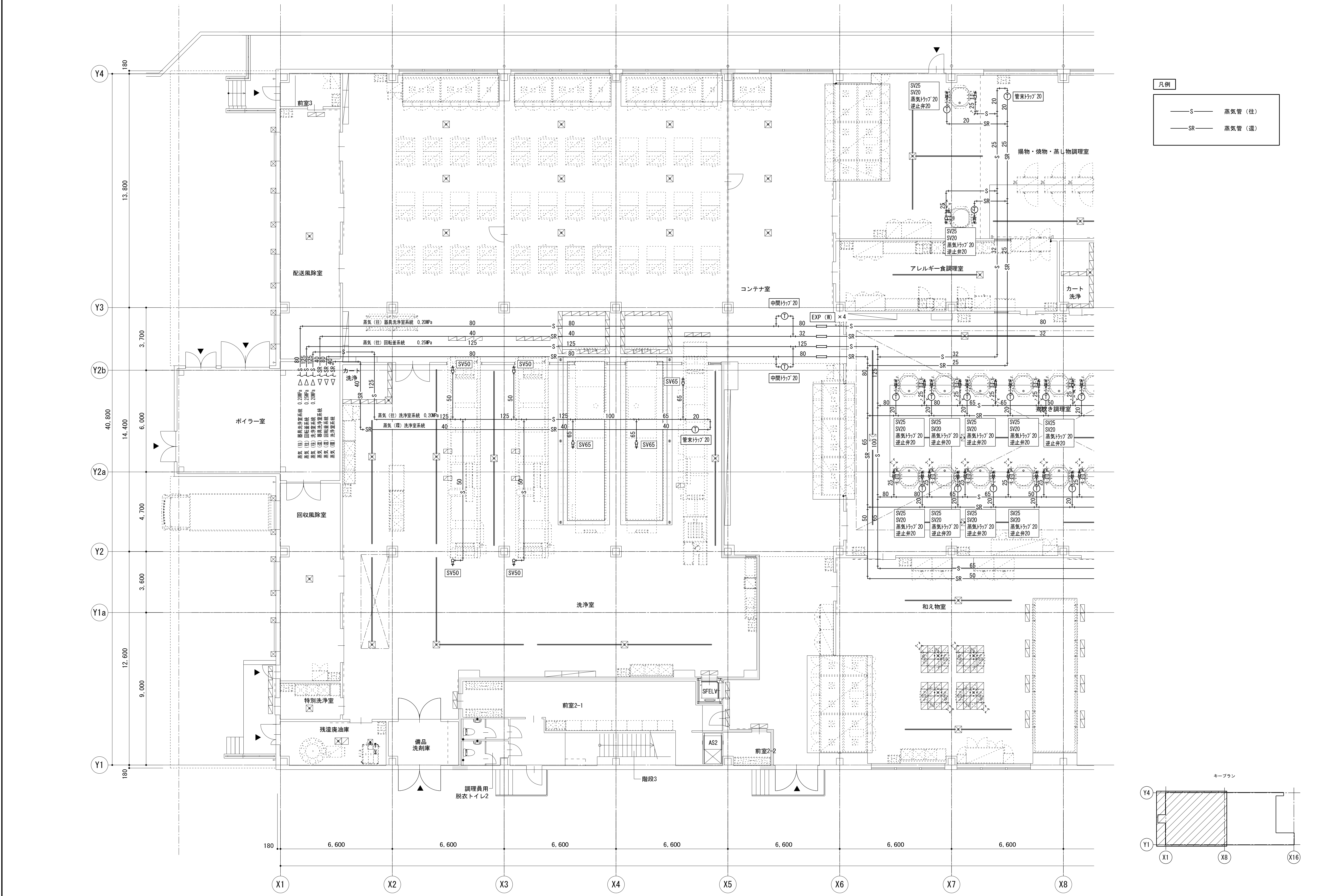


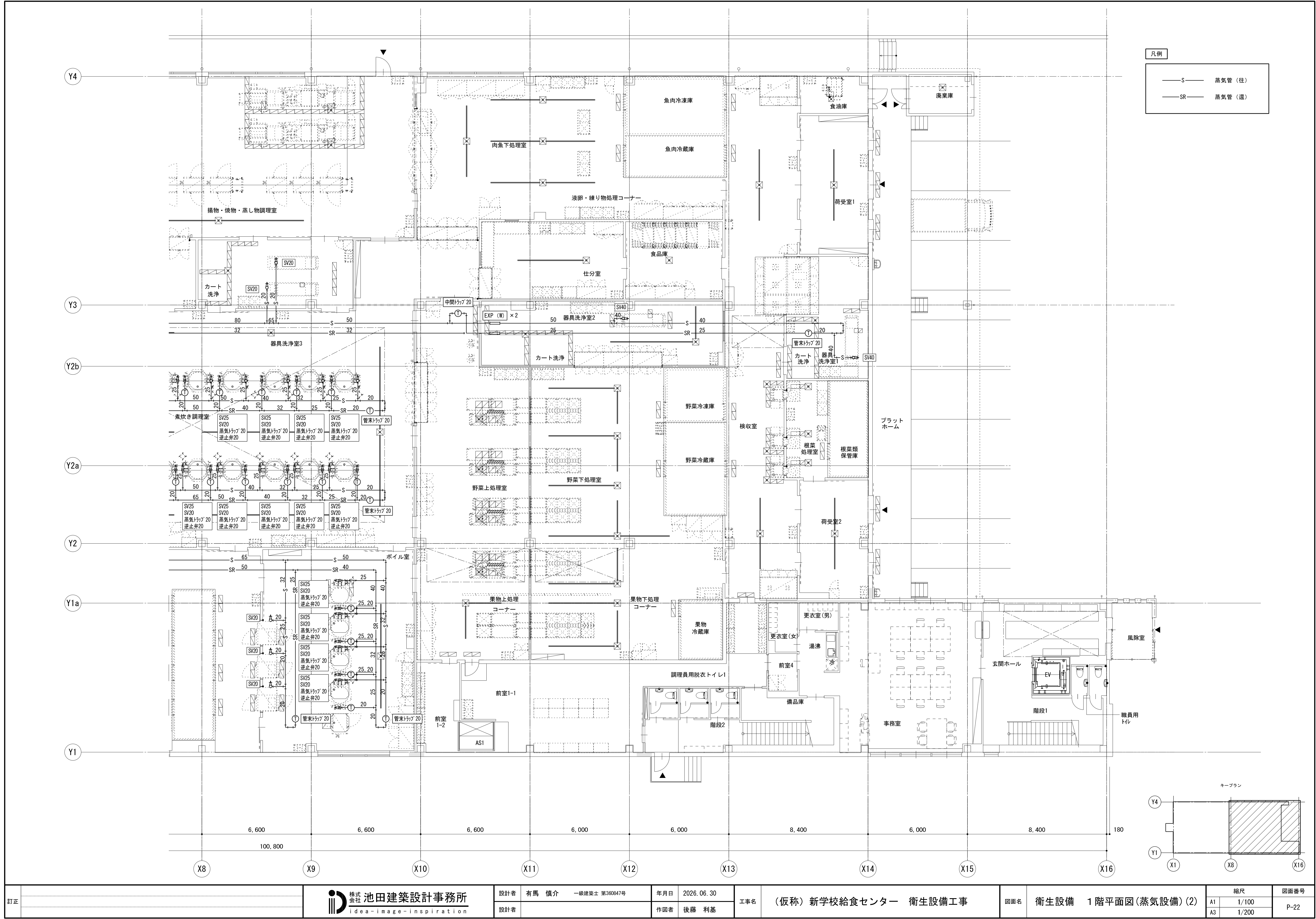
訂正	株式会社 池田建築設計事務所 idea-image-inspiration	設計者 有馬 慎介 一級建築士 第360847号 設計者	年月日 2026. 06. 30 作図者 後藤 利基	工事名 (仮称) 新学校給食センター 衛生設備工事	図面名 衛生設備 1階平面図(排水設備)(2)	縮尺		図面番号 P-18
						A1	1/100	
						A3	1/200	

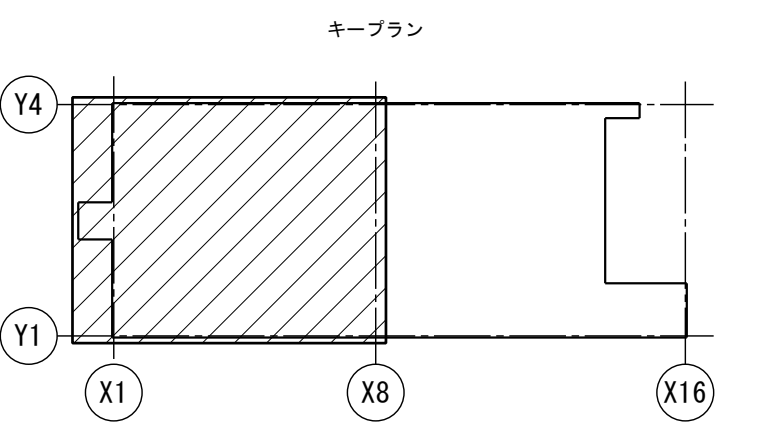
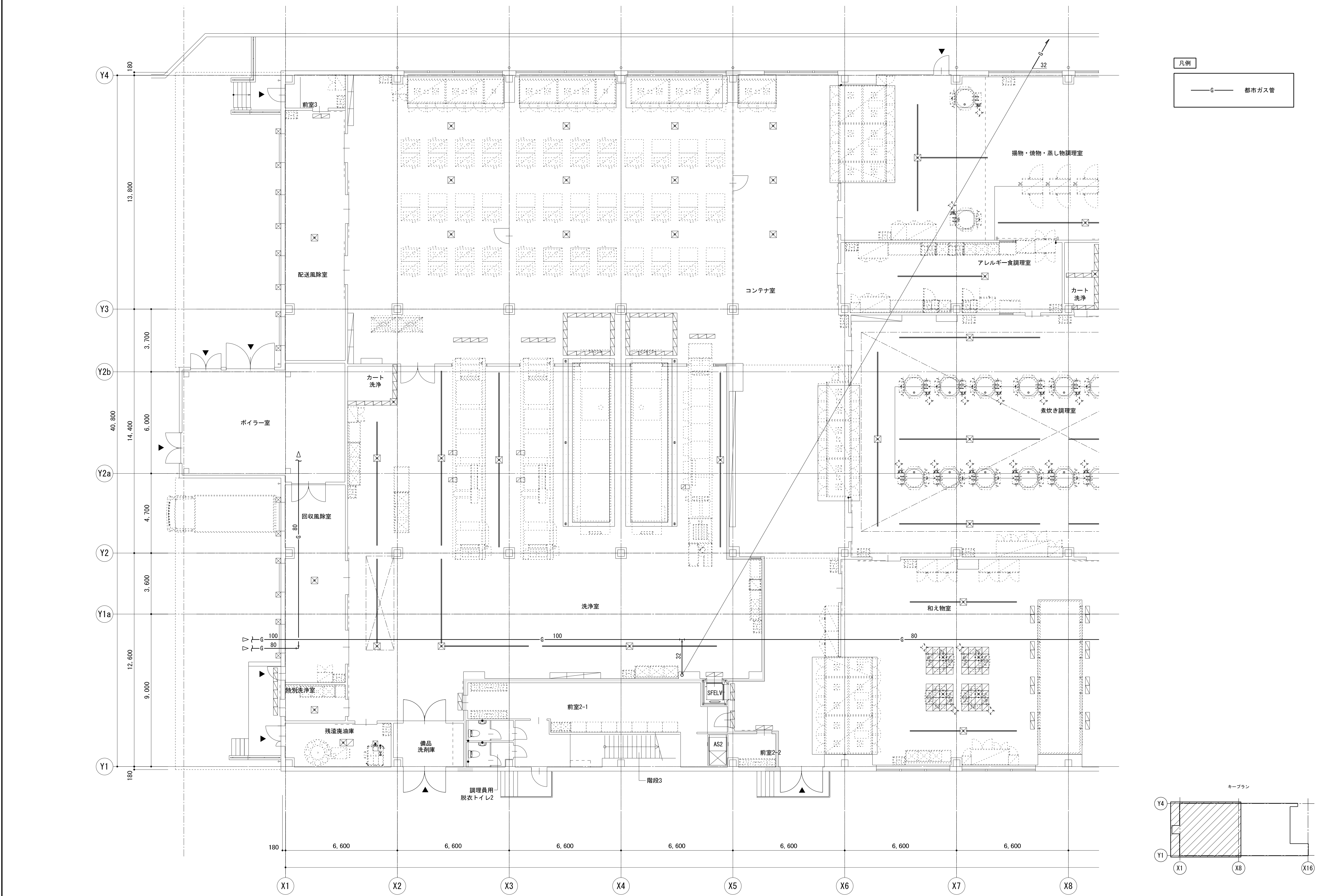


訂正	 株式会社 池田建築設計事務所 idea - image - inspiration	設計者	有馬 慎介 一級建築士 第369847号	年月日	2026.06.30	工事名	(仮称) 新学校給食センター 衛生設備工事	図面名	衛生設備 2階平面図(排水設備)(1)	縮尺		図面番号
		設計者		作図者	後藤 利基					A1	1/100	
										A3	1/200	

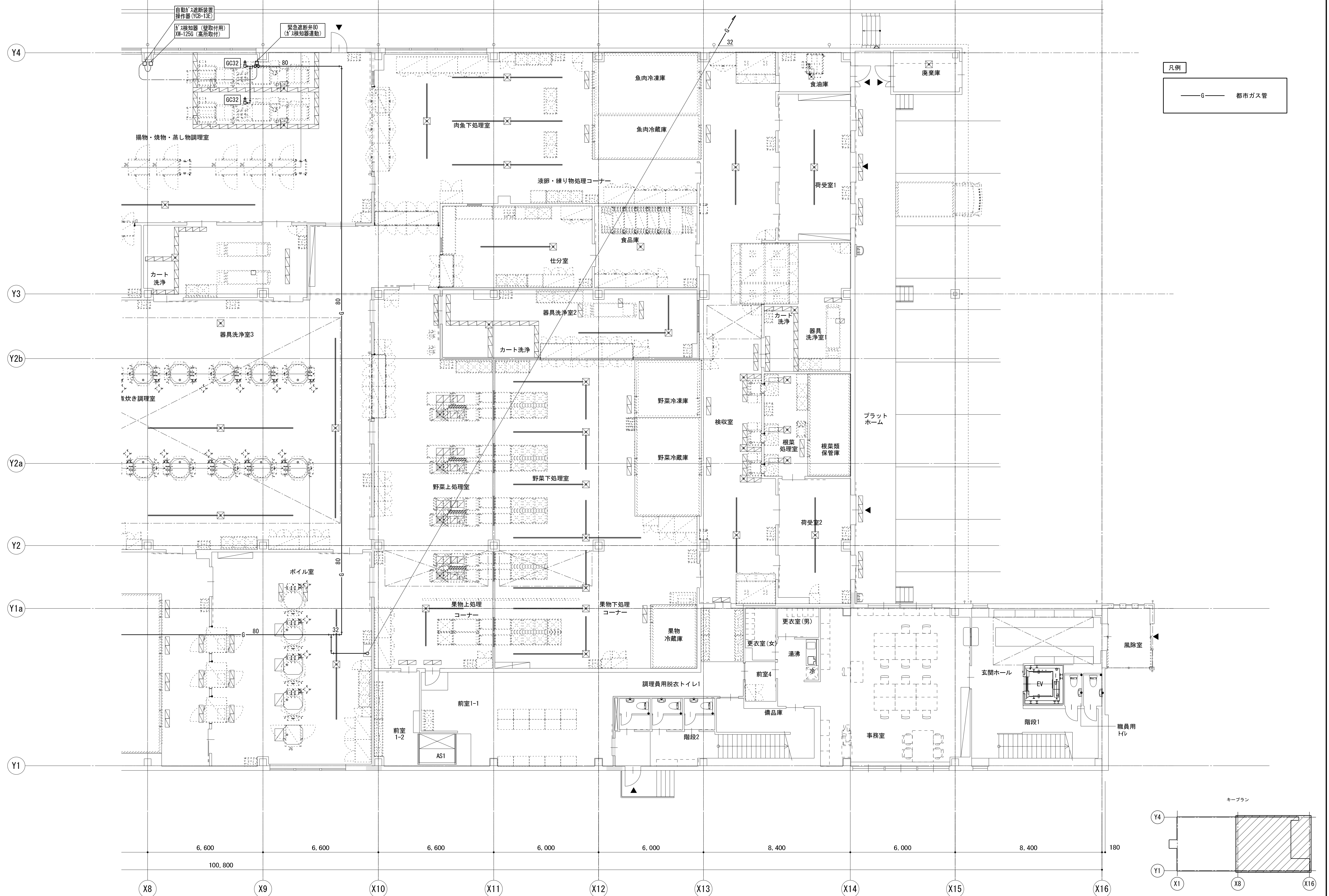


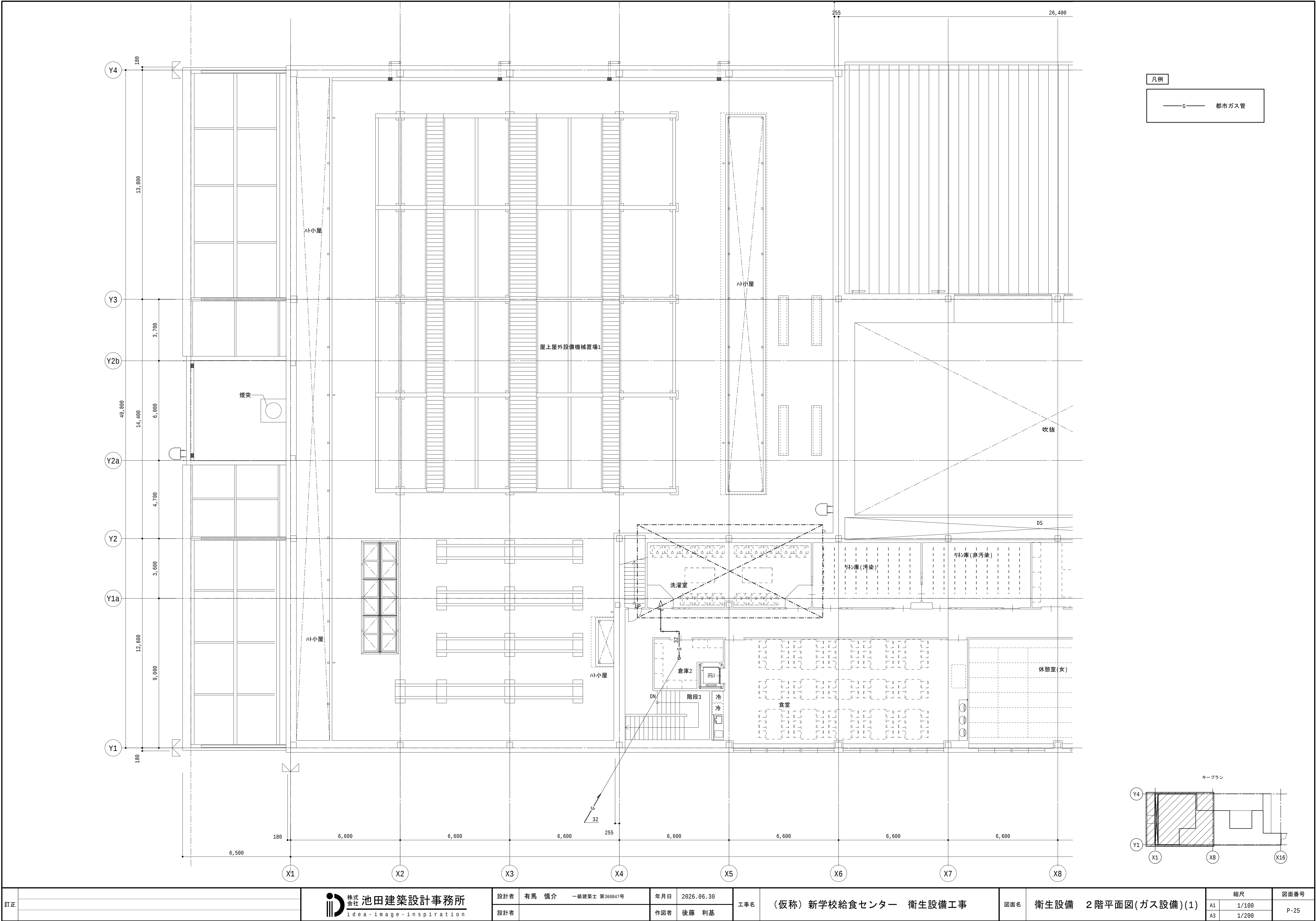






訂正	 株式会社 池田建築設計事務所 idea-image-inspiration	設計者	有馬 慎介 一級建築士 第360647号	年月日	2026. 06. 30	工事名	(仮称) 新学校給食センター 衛生設備工事	図面名	衛生設備 1階平面図(ガス設備)(1)	縮尺		図面番号
		設計者		作図者	後藤 利基					A1	1/100	
										A3	1/200	





訂正	

株式会社

池田建築設計事務所

idea-image-inspiration

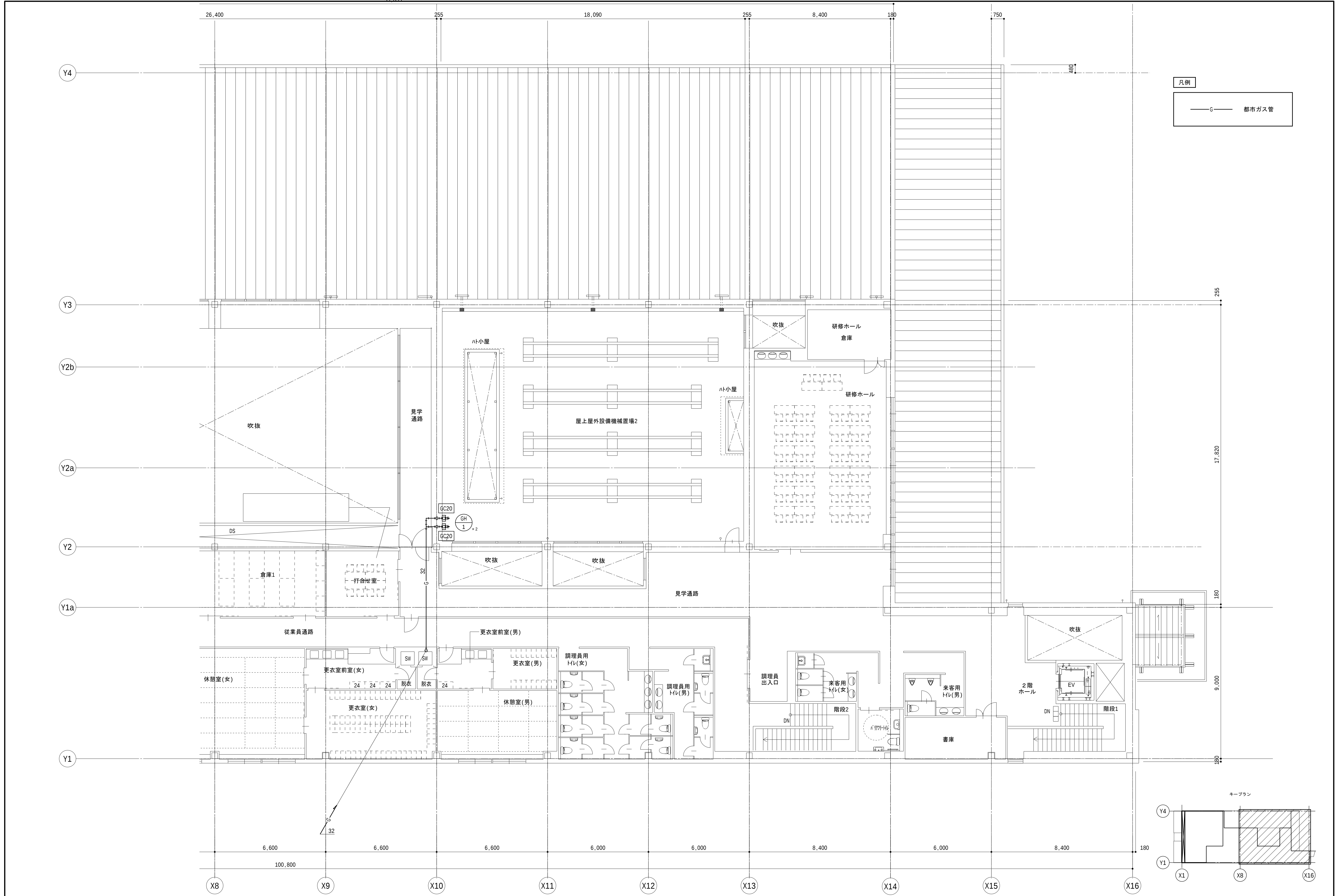
設計者	有馬 慎介	一級建築士 第369847号
設計者		

年月日	2026.06.30
作図者	後藤 利基

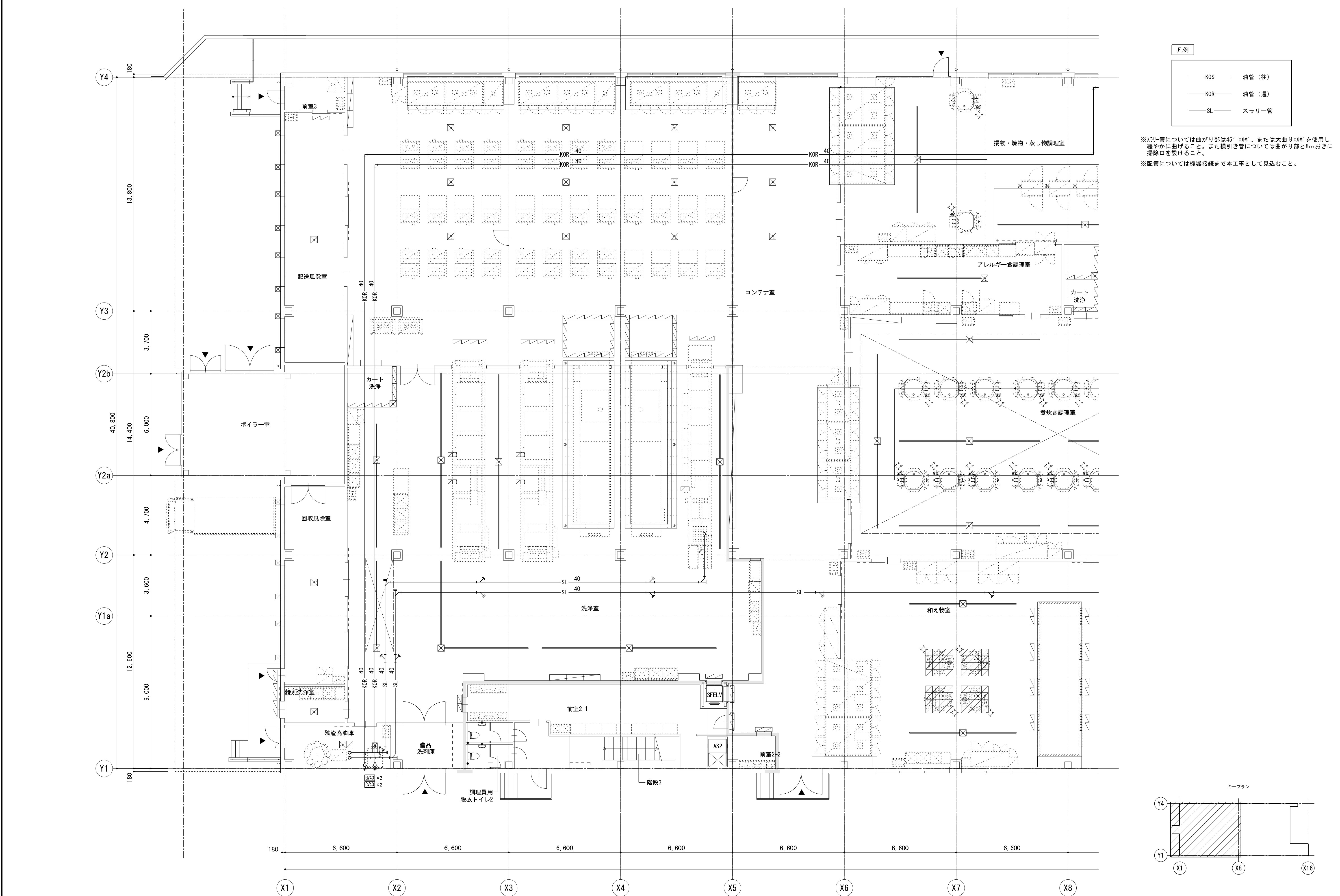
工事名	(仮称) 新学校給食センター 衛生設備工事
-----	-----------------------

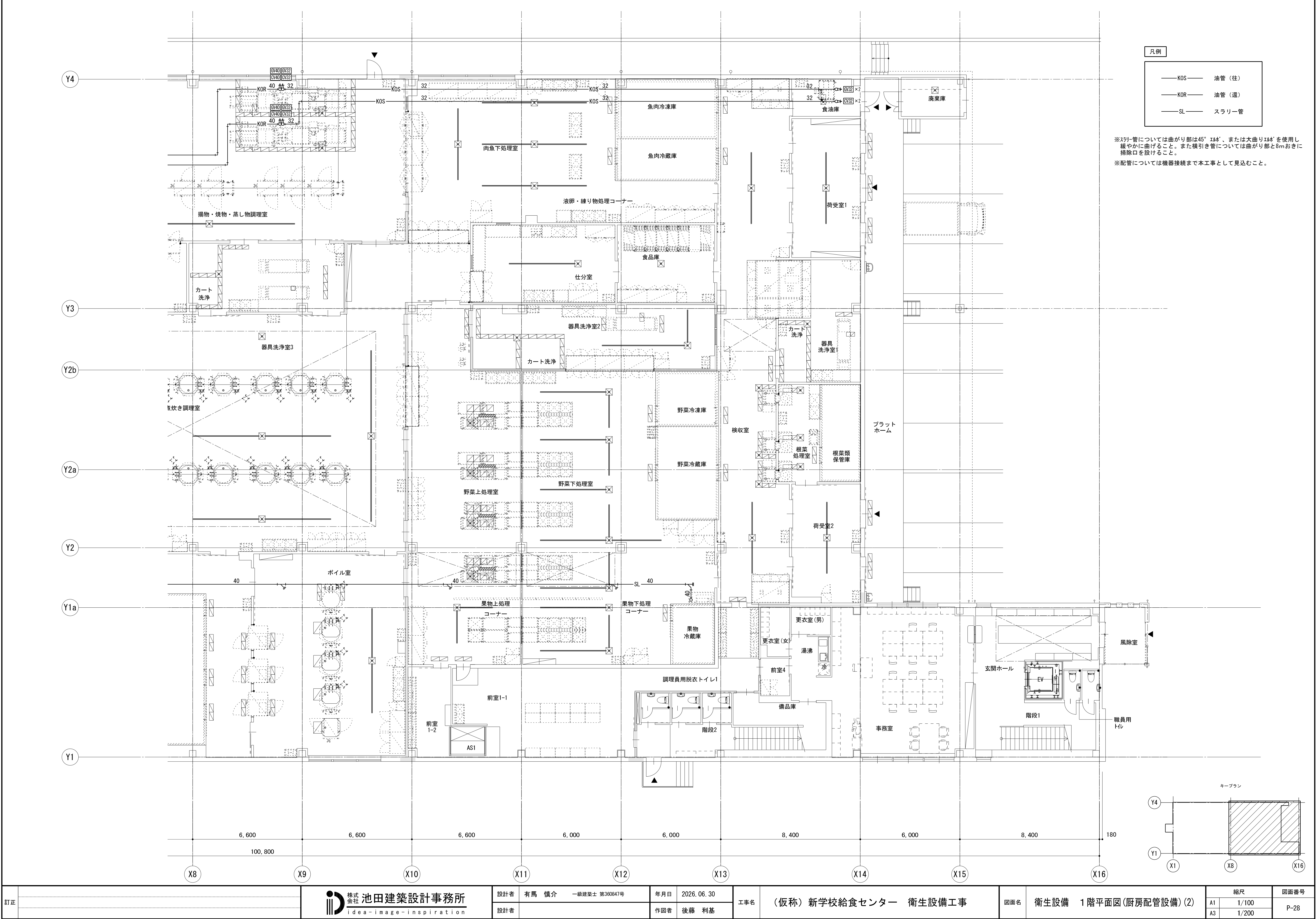
図面名	衛生設備 2階平面図(ガス設備)(1)
-----	---------------------

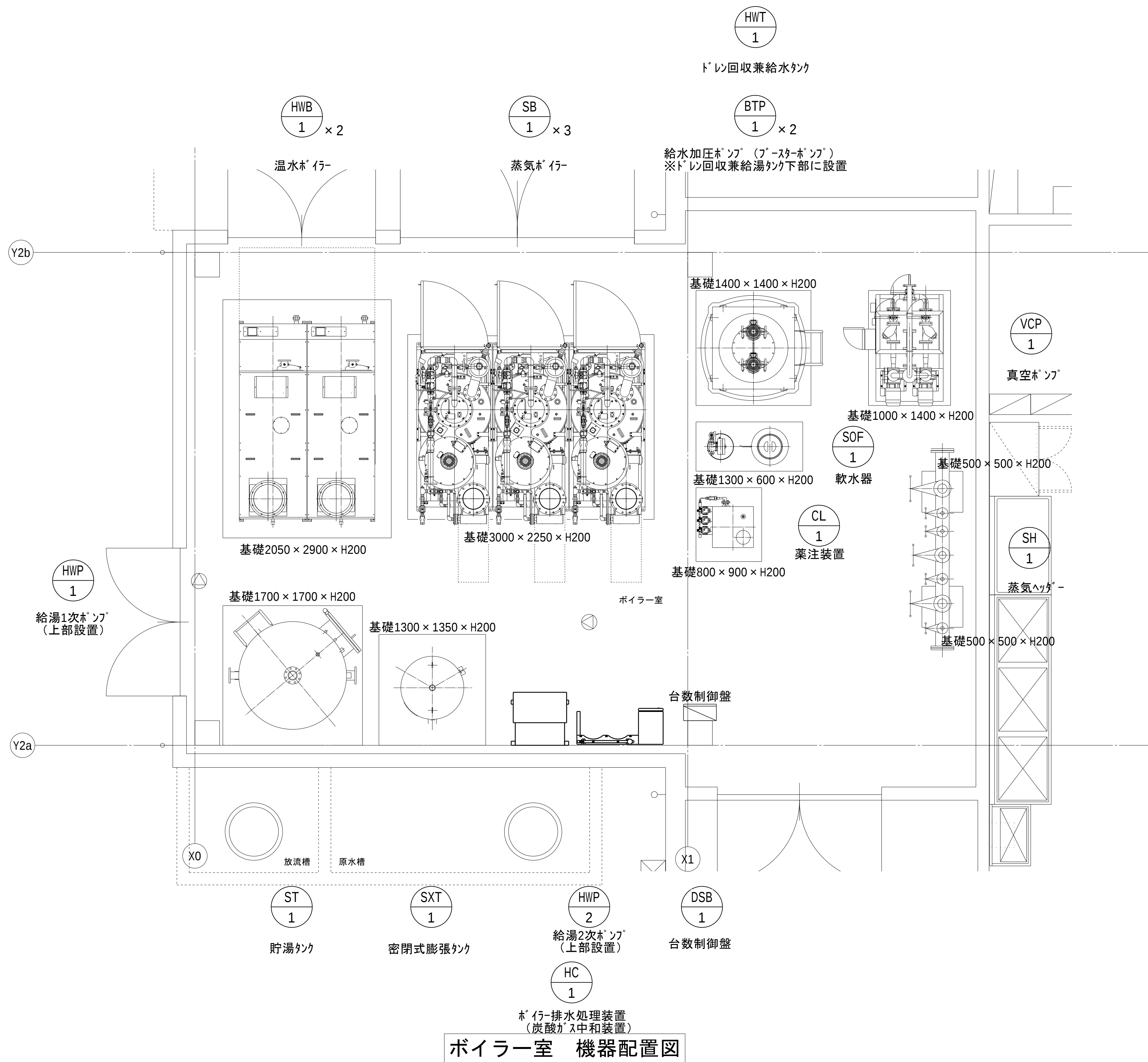
縮尺		図面番号
A1	1/100	
A3	1/200	P-25



訂正	株式会社 池田建築設計事務所 idea - image - inspiration	設計者	有馬 慎介 一級建築士 第360847号	年月日	2026.06.30	工事名	(仮称) 新学校給食センター 衛生設備工事	図面名	衛生設備 2階平面図(ガス設備)(2)	縮尺		図面番号
		設計者		作図者	後藤 利基					A1	1/100	
										A3	1/200	







ST-1廻りハブリスト

名称	口径	個数	流体名	備考
GV	50	1	排水（湯）	水抜き
排水ホブ	75	1	排水（湯）	75×150

SB-1廻りハブリスト

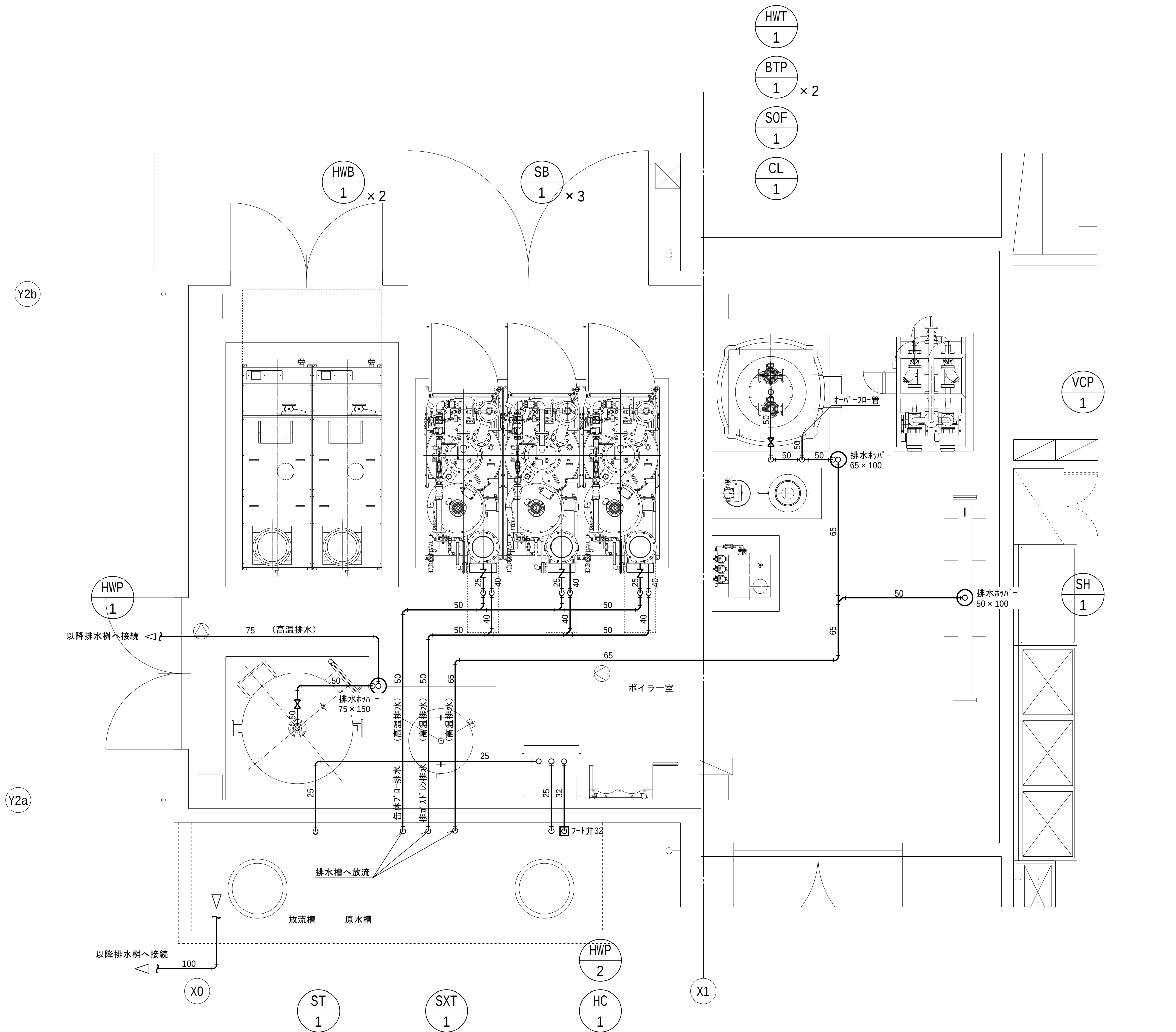
名称	口径	個数	流体名	備考
CV	50	3	排水（湯製）	缶体70-排水

HWT-1廻りハブリスト

名称	口径	個数	流体名	備考
GV	50	1	排水（湯）	水抜き
排水ホブ	65	1	排水（湯）	65×100

SH-1廻りハブリスト

名称	口径	個数	流体名	備考
排水ホブ	50	1	排水（湯製）	50×100



ボイラー室 詳細図(排水管図)

訂正

工事名

(仮称) 新学校給食センター 衛生設備工事

図面名

衛生設備 1階ボイラー室詳細図(排水設備)

縮尺

図面番号

A1	1/30
A3	1/60

P-30

HWB-1廻りﾊﾞﾙﾌﾞﾘｽﾄ

名称	口径	個数	流体名	備考
BFV	80	4	湯	入口・出口
圧力計		4	湯	入口・出口
温度計		4	湯	入口・出口
GV	20	2	湯	
自動切替弁	20	2	湯	

HWP-1廻りﾊﾞﾙﾌﾞﾘｽﾄ

名称	口径	個数	流体名	備考
BFV	80	2	湯	
CV	80	1	湯	

HWP-2廻りﾊﾞﾙﾌﾞﾘｽﾄ

名称	口径	個数	流体名	備考
GV	40	2	湯	
CV	40	1	湯	

ST-1廻りﾊﾞﾙﾌﾞﾘｽﾄ

名称	口径	個数	流体名	備考
BFV	100	1	水	入口
CV	100	1	水	入口
BFV	90	1	湯	入口
BFV	80	1	湯	出口
GV	20	1	湯	
自動切替弁	20	1	湯	
温度ﾁｬｰ		1	湯	
圧力計		1	湯	
温度計		1	湯	
安全弁	32	1	湯	

SB-1廻りﾊﾞﾙﾌﾞﾘｽﾄ

名称	口径	個数	流体名	備考
GV	25	3	水	入口
YS	25	3	水	入口
給水流量計	25	3	水	入口・機器付属品
GC	50	3	都市ガス	入口
機器ｸﾞﾗﾅｰ	50	3	都市ガス	入口・50kPa→2kPa

SOF-1廻りﾊﾞﾙﾌﾞﾘｽﾄ

名称	口径	個数	流体名	備考
GV	25	1	水	入口
CV	25	1	水	入口
YS	25	1	水	入口
圧力計		1	水	入口

HWT-1廻りﾊﾞﾙﾌﾞﾘｽﾄ

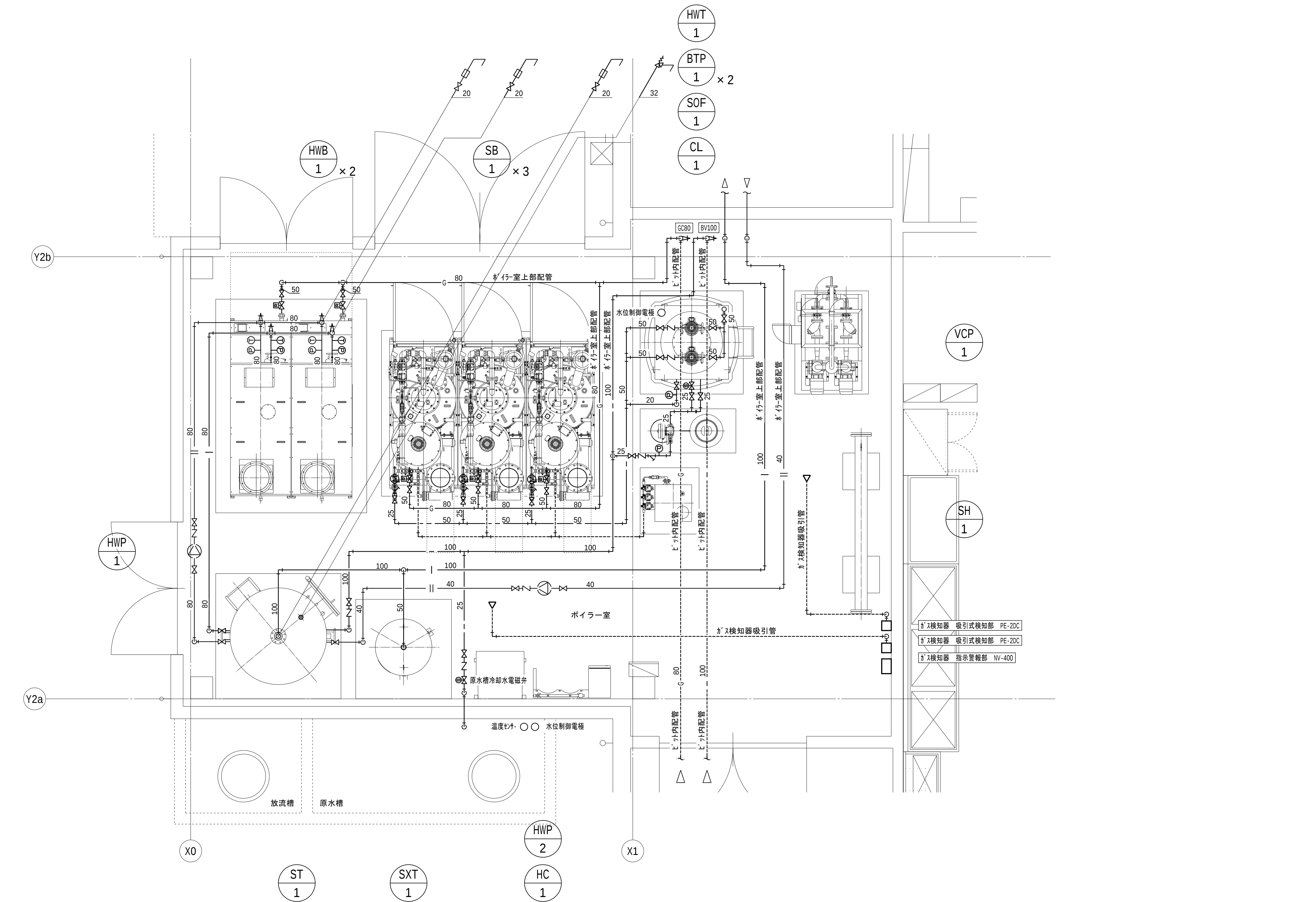
名称	口径	個数	流体名	備考
GV	25	2	水	入口
補給水電磁弁	25	1	水	入口
GV	20	1	水	
圧力計		1	水	
GV	50	1	水	出口
温度ﾁｬｰ		1	水	
水位制御電極		1	水	4P

BTP-1廻りﾊﾞﾙﾌﾞﾘｽﾄ

名称	口径	個数	流体名	備考
GV	50	4	水	
CV	50	2	水	

原水槽廻りﾊﾞﾙﾌﾞﾘｽﾄ

名称	口径	個数	流体名	備考
GV	25	1	水	
CV	25	1	水	
冷却水電磁弁	25	1	水	
温度ﾁｬｰ		1	水	
水位制御電極		1	水	4P



ボイラー室 詳細図(給水・給湯・ガス配管図)

減圧弁廻りバルブリスト(器具洗浄室系統)

名称	口径	個数	流体名	備考
SV	50	1	蒸気	入口
YS	50	1	蒸気	入口
減圧弁	32	1	蒸気	0.7MPa→0.2MPa
SV	25	1	蒸気	バルブス
SV	50	1	蒸気	出口
安全弁	65	1	蒸気	出口
GV	25	1	蒸気	ブロー用
圧力計		2	蒸気	出入口

※減圧弁はバルブ・トラップ内蔵型とする

減圧弁廻りバルブリスト(回転釜系統)

名称	口径	個数	流体名	備考
SV	80	1	蒸気	入口
YS	80	1	蒸気	入口
減圧弁	50	1	蒸気	0.7MPa→0.25MPa
SV	40	1	蒸気	バルブス
SV	80	1	蒸気	出口
安全弁	65	1	蒸気	出口
GV	25	1	蒸気	ブロー用
圧力計		2	蒸気	出入口

※減圧弁はバルブ・トラップ内蔵型とする

減圧弁廻りバルブリスト(洗浄室系統)

名称	口径	個数	流体名	備考
SV	80	1	蒸気	入口
YS	80	1	蒸気	入口
減圧弁	50	1	蒸気	0.7MPa→0.2MPa
SV	40	1	蒸気	バルブス
SV	80	1	蒸気	出口
安全弁	65	1	蒸気	出口
GV	25	1	蒸気	ブロー用
圧力計		2	蒸気	出入口

※減圧弁はバルブ・トラップ内蔵型とする

SH-1(上側)廻りバルブリスト

名称	口径	個数	流体名	備考
SV	100	1	蒸気	入口
SV	80	3	蒸気	出口
SV	50	1	蒸気	出口
SV	32	1	蒸気	出口(脱気)
圧力計		1		
圧力SW		1		機器付属品

SH-1(下側)廻りバルブリスト

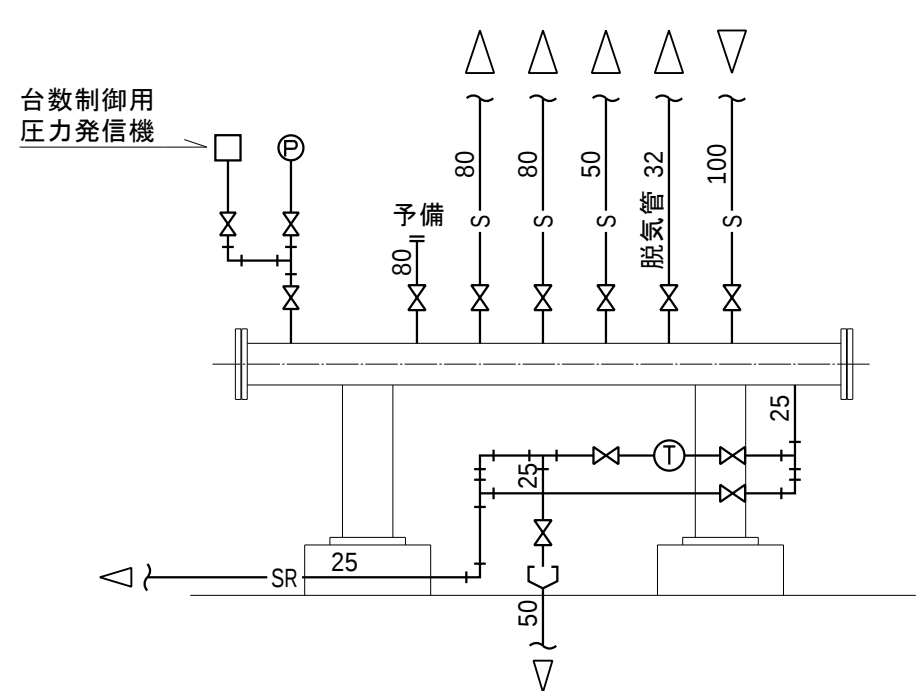
名称	口径	個数	流体名	備考
SV	25	3	蒸気	トラップ廻り
トラップ	25	1	蒸気	トラップ廻り
GV	25	1	蒸気	トラップ廻り

HWT-1廻りバルブリスト

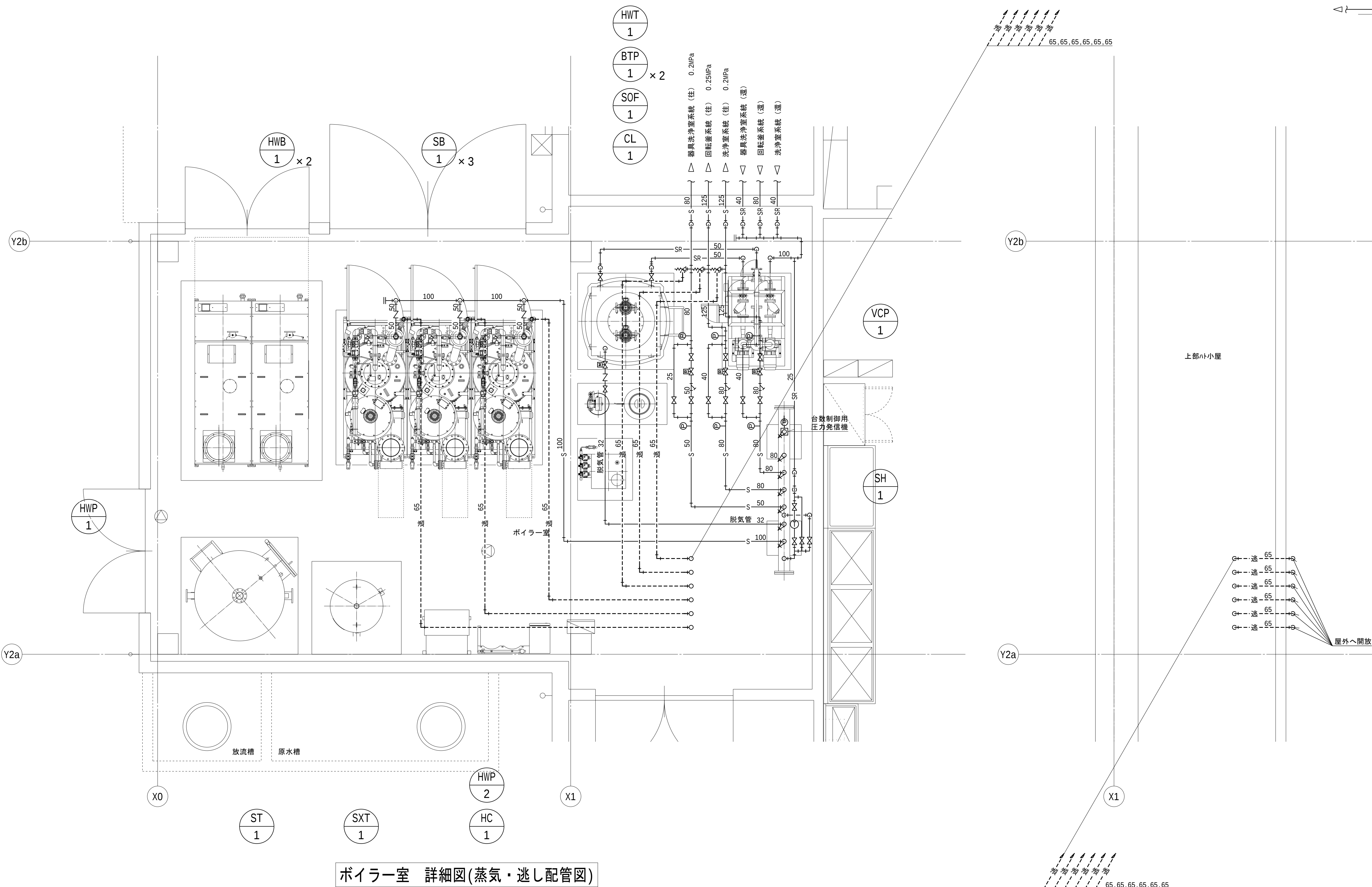
名称	口径	個数	流体名	備考
電動弁	32	1	蒸気	脱気用
SV	32	1	蒸気	脱気用
CV	32	1	蒸気	脱気用

SB-1廻りバルブリスト

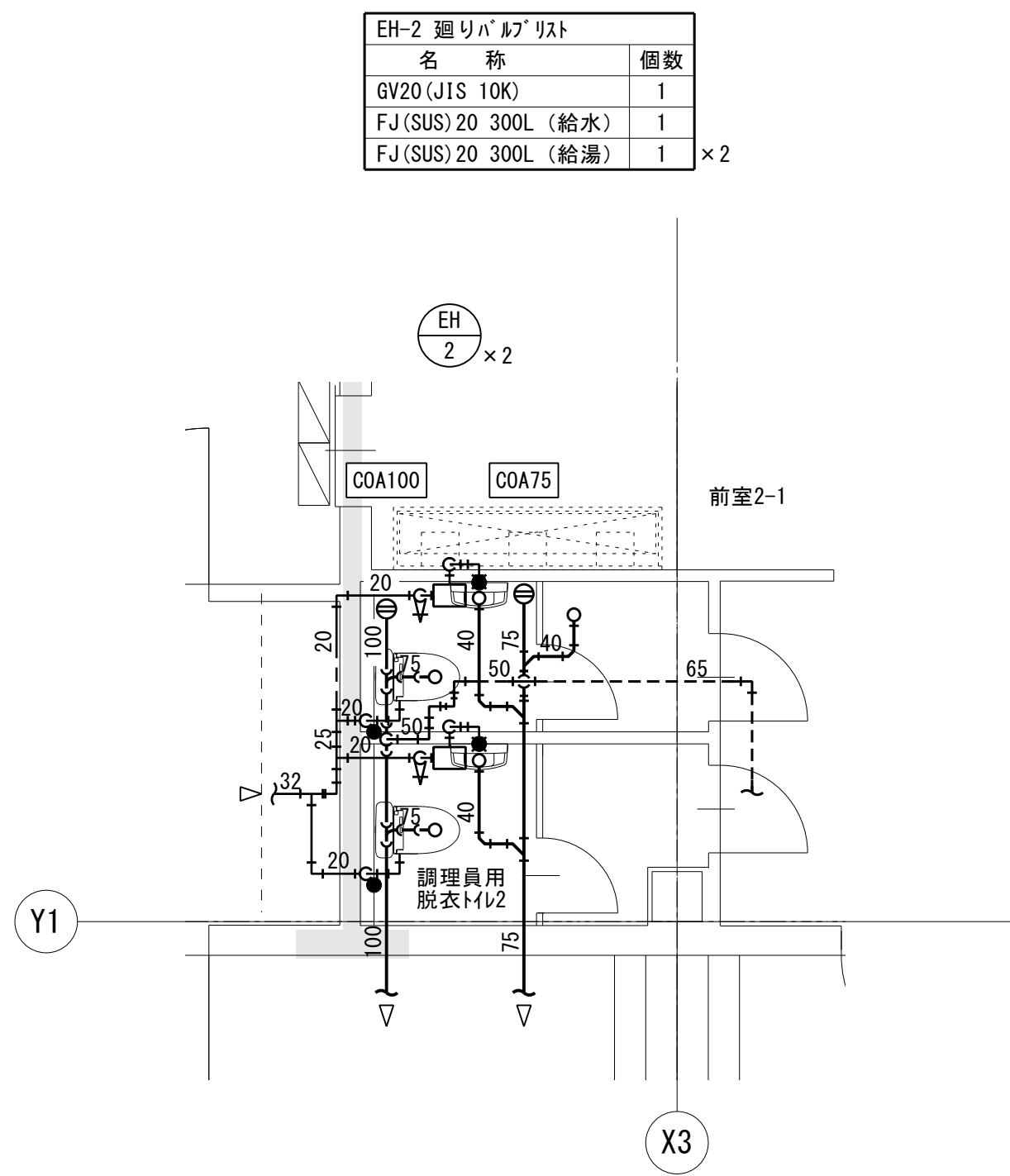
名称	口径	個数	流体名	備考
CV	50	3	蒸気	



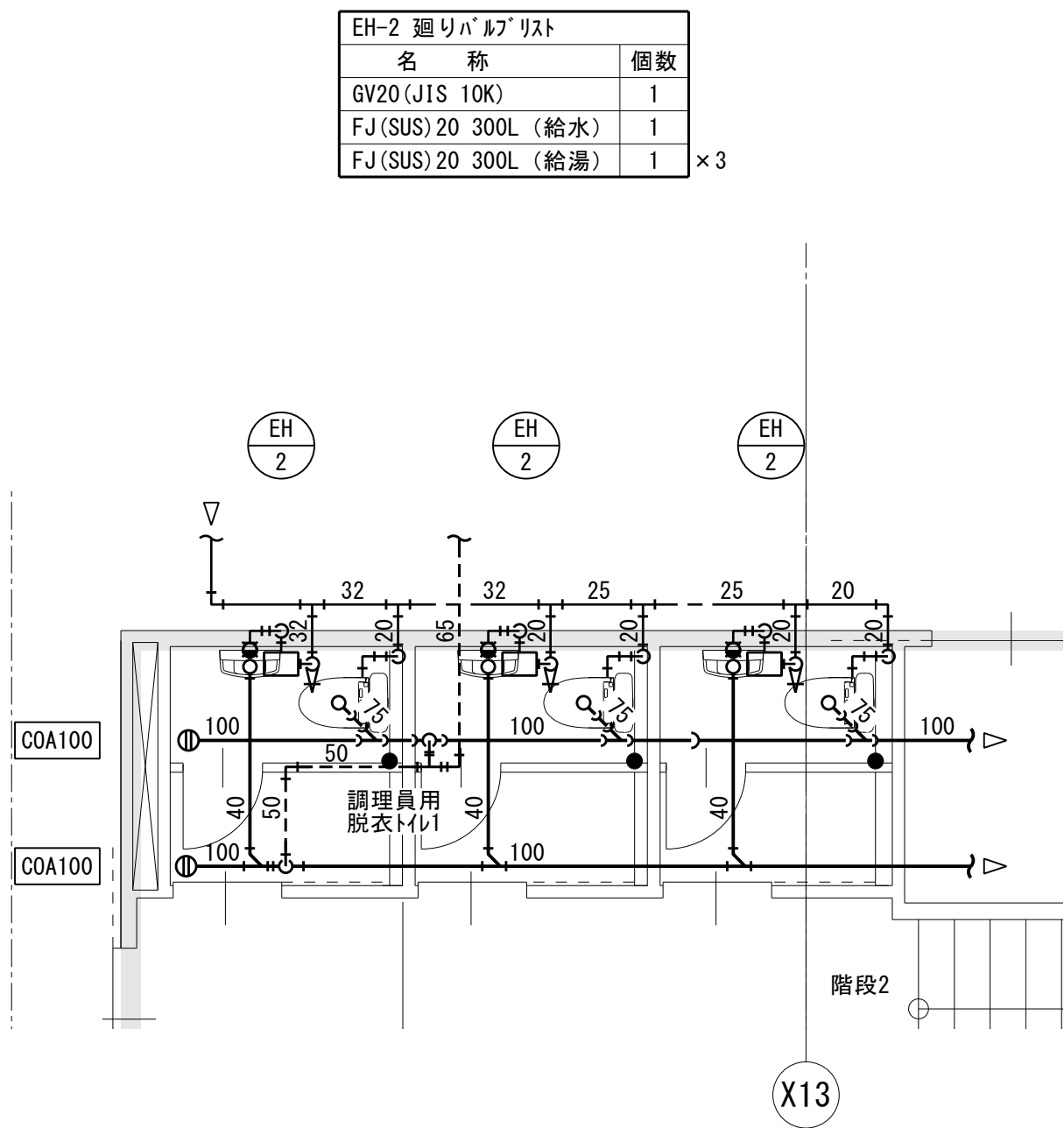
SH-1廻り 詳細図



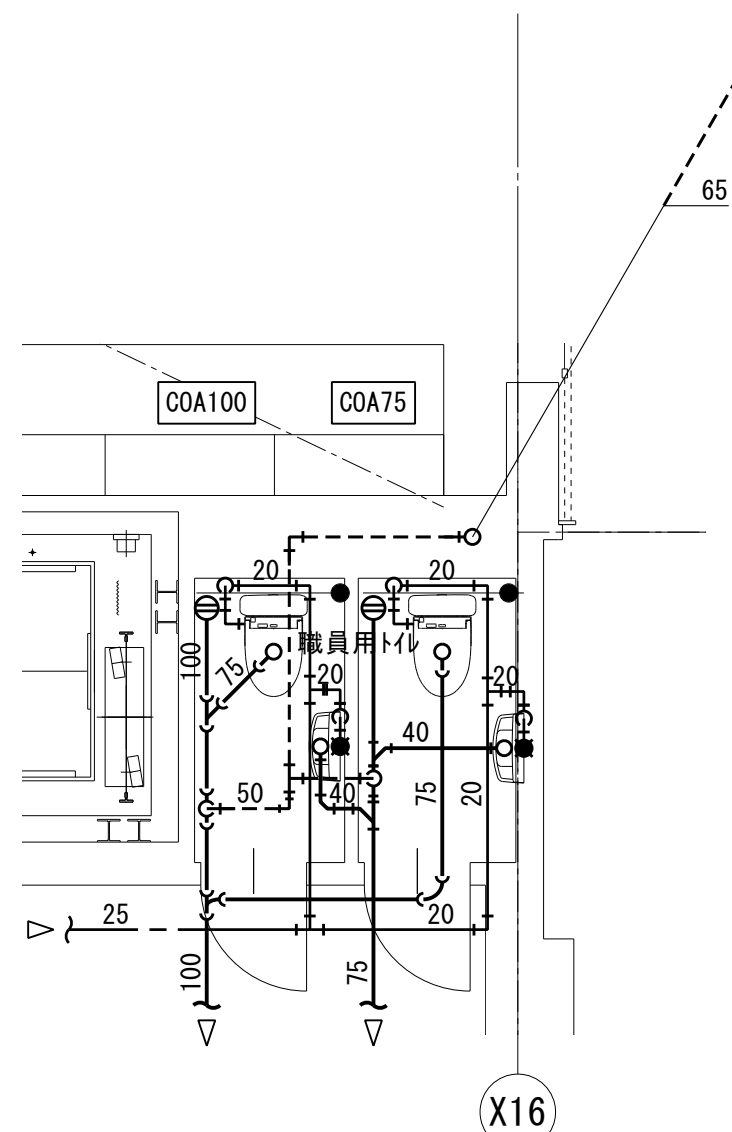
ボイラー室 詳細図(蒸気・逃し配管図)



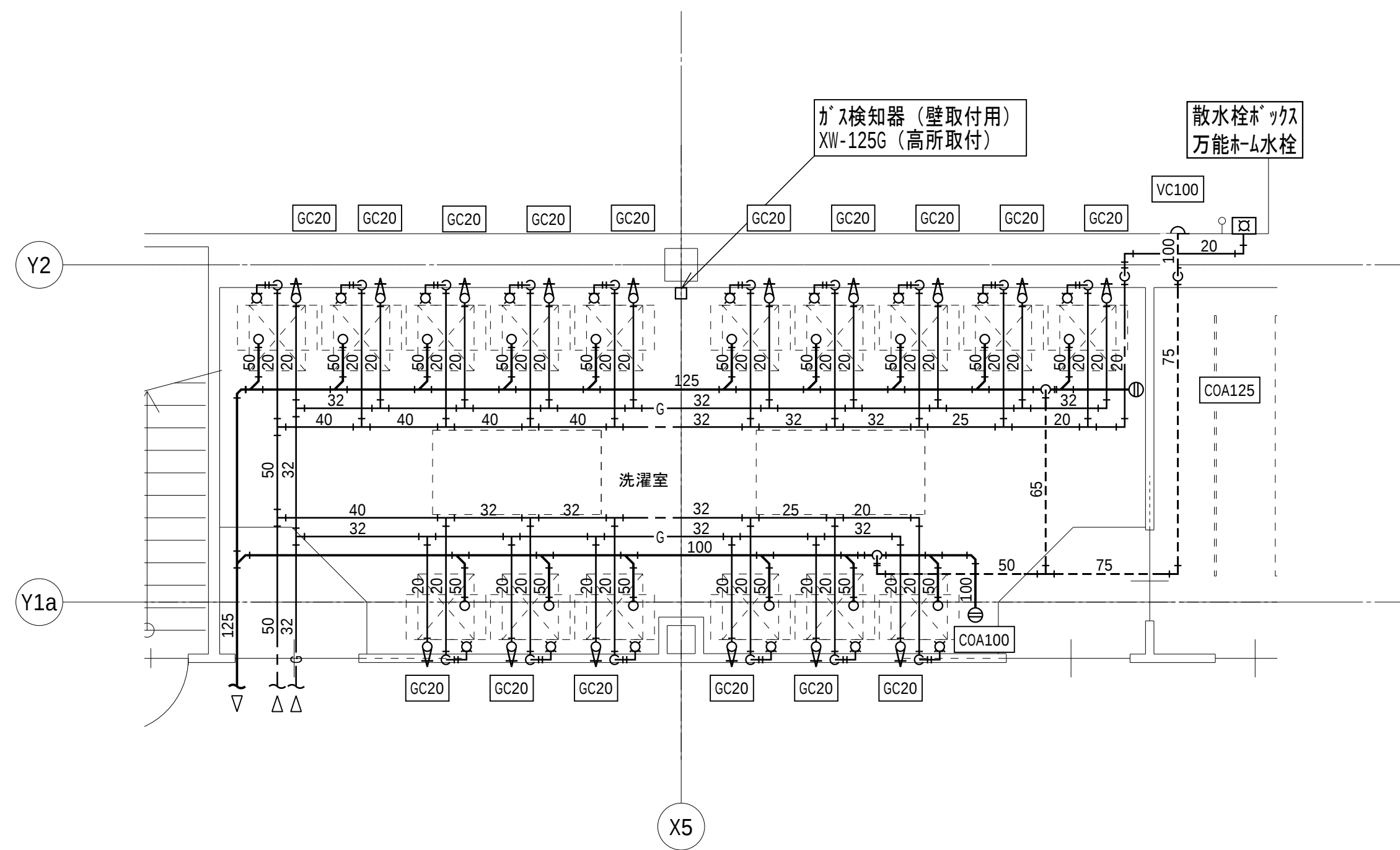
1 階 調理員用脱衣トイレ2詳細図



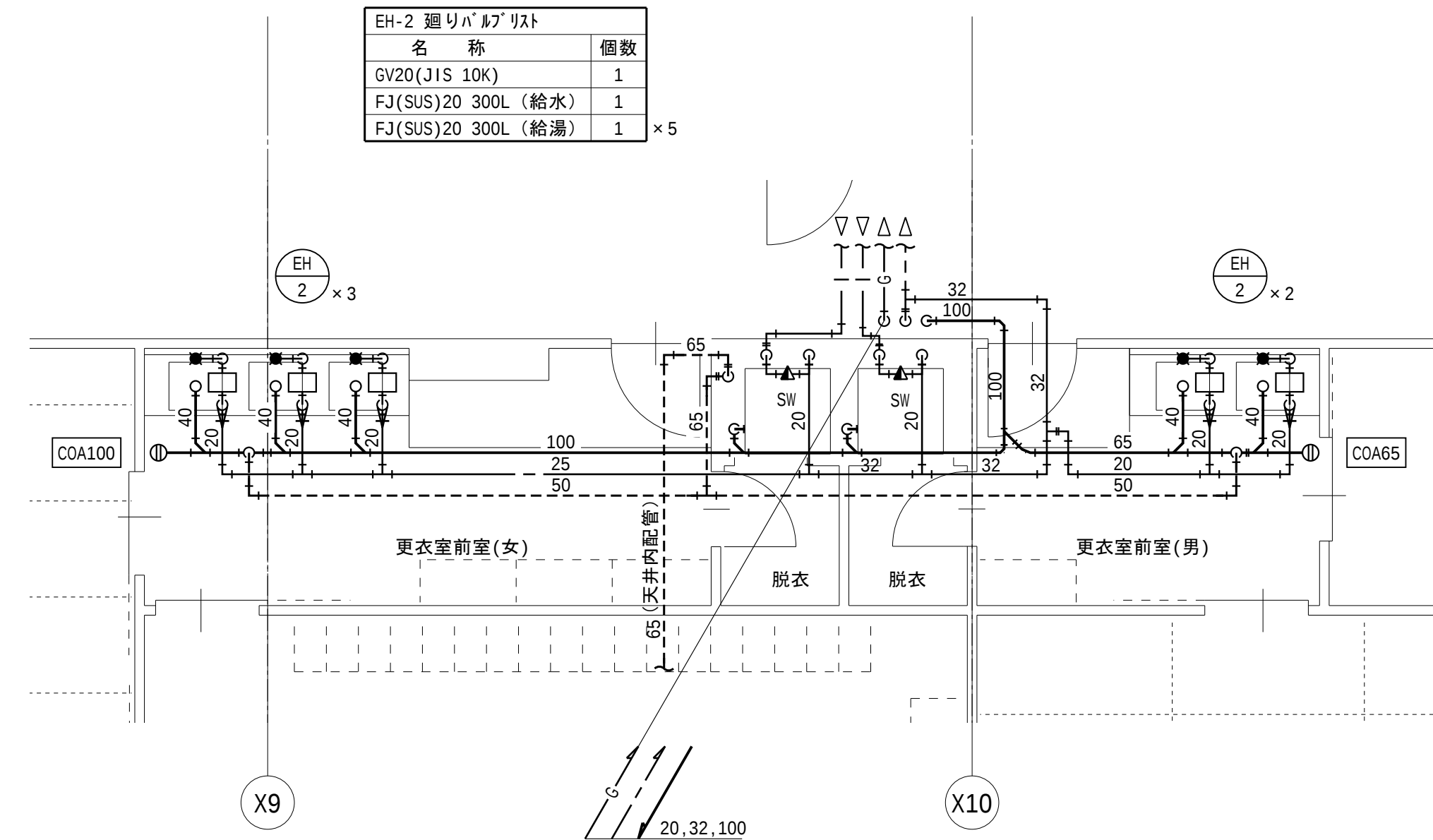
1 階 調理員用脱衣トイレ1詳細図



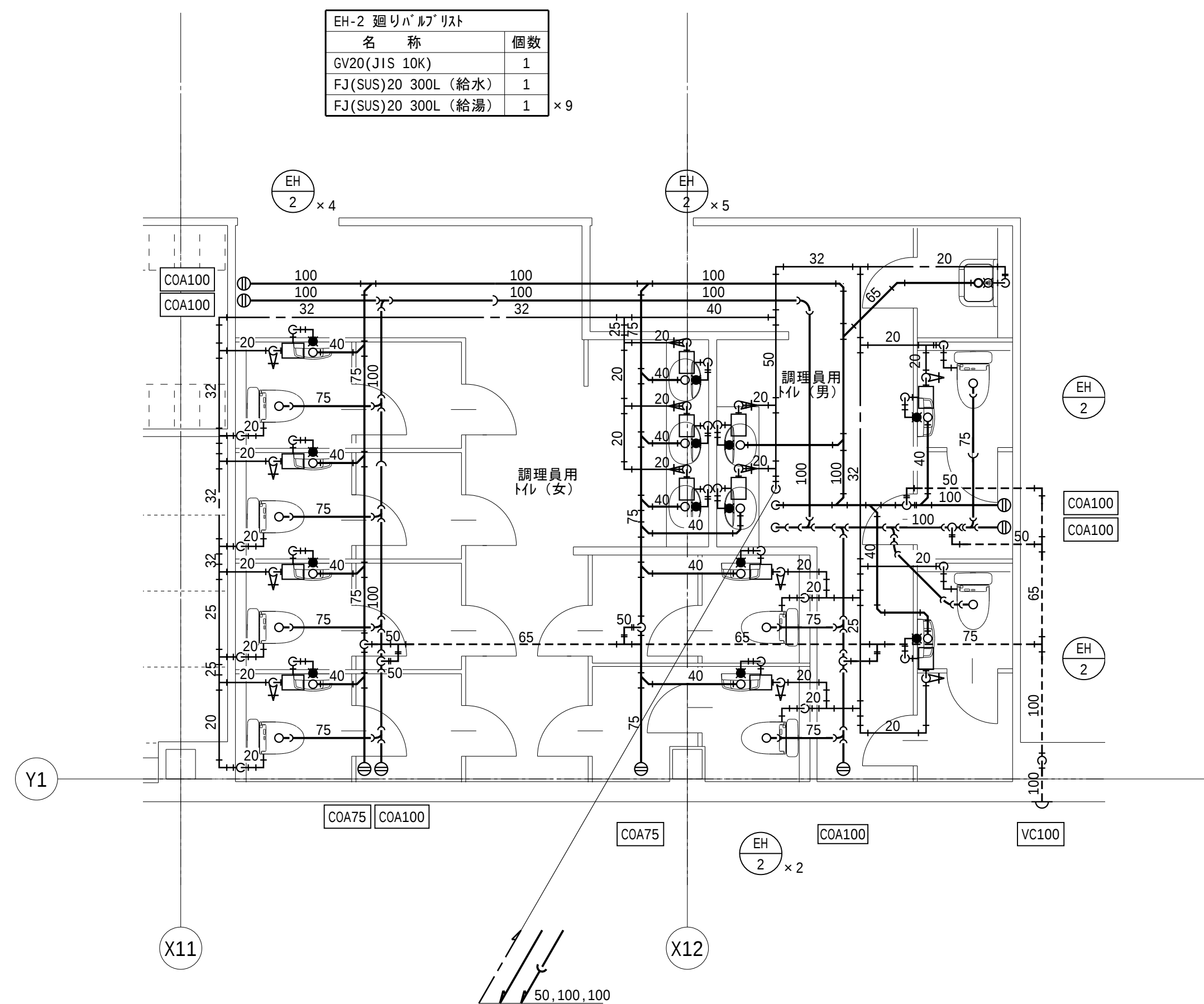
1 階 職員用トイレ詳細図



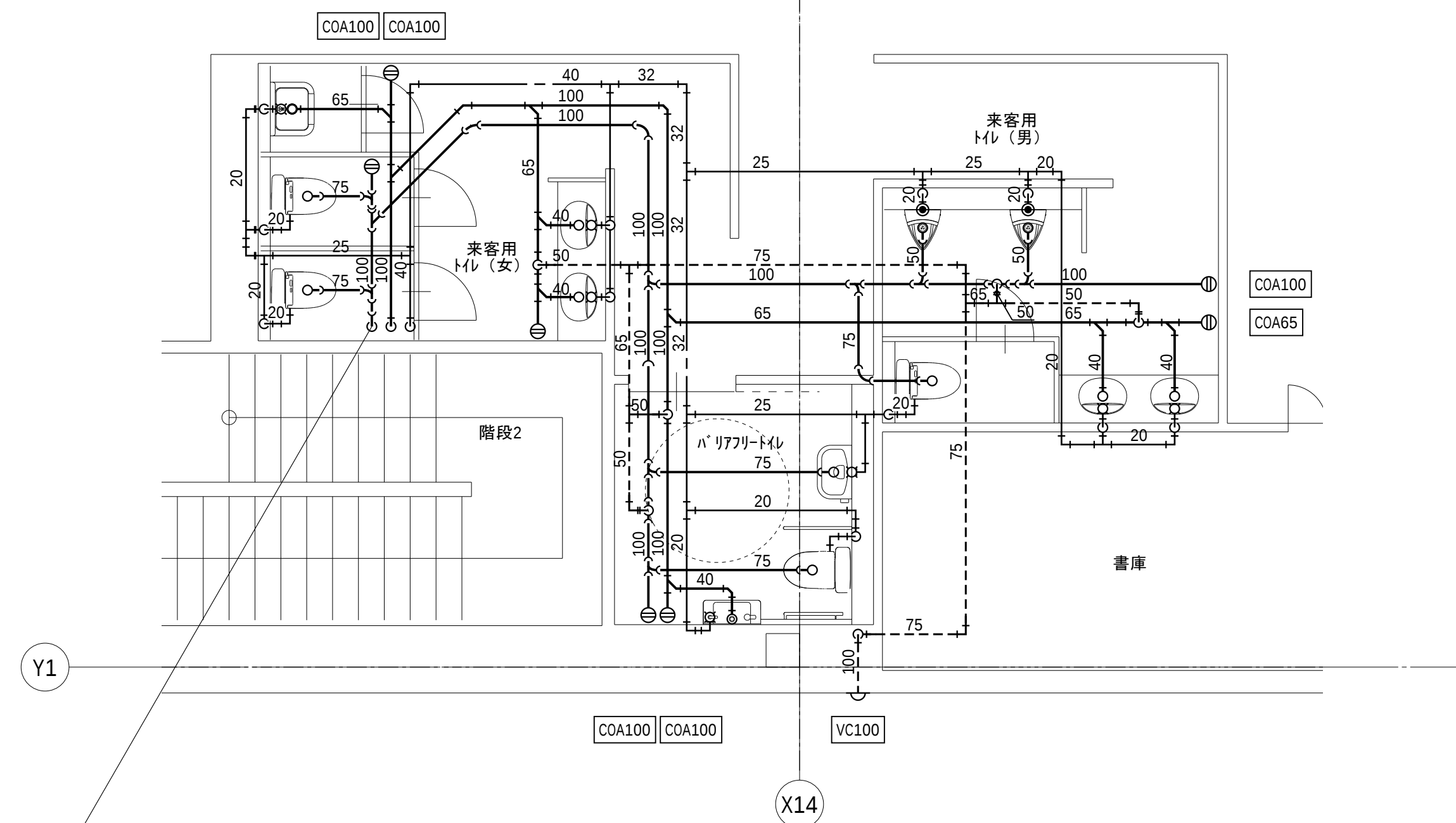
2階 洗濯室詳細図



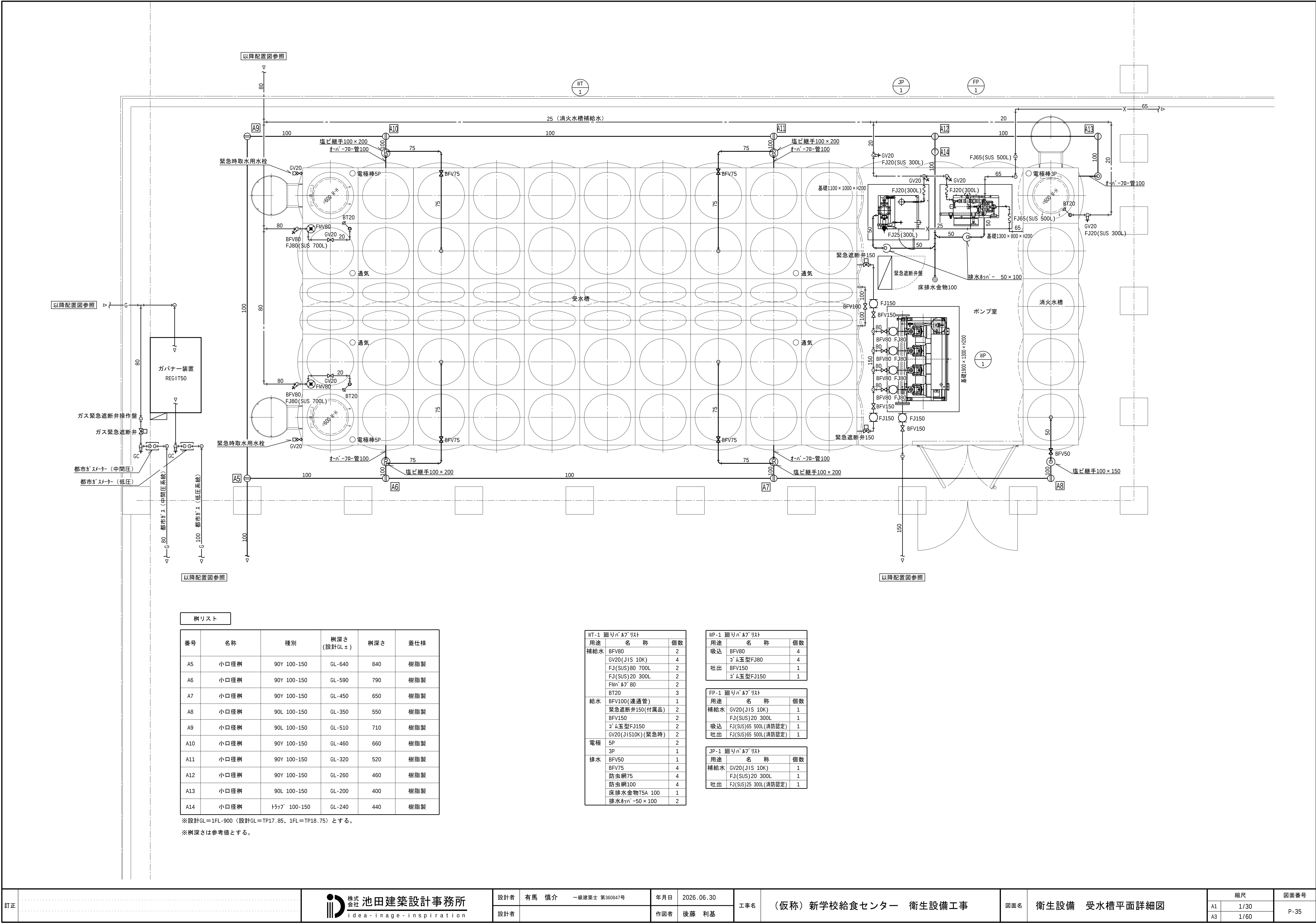
2階 更衣室前室(男)(女)・脱衣・SW詳細図

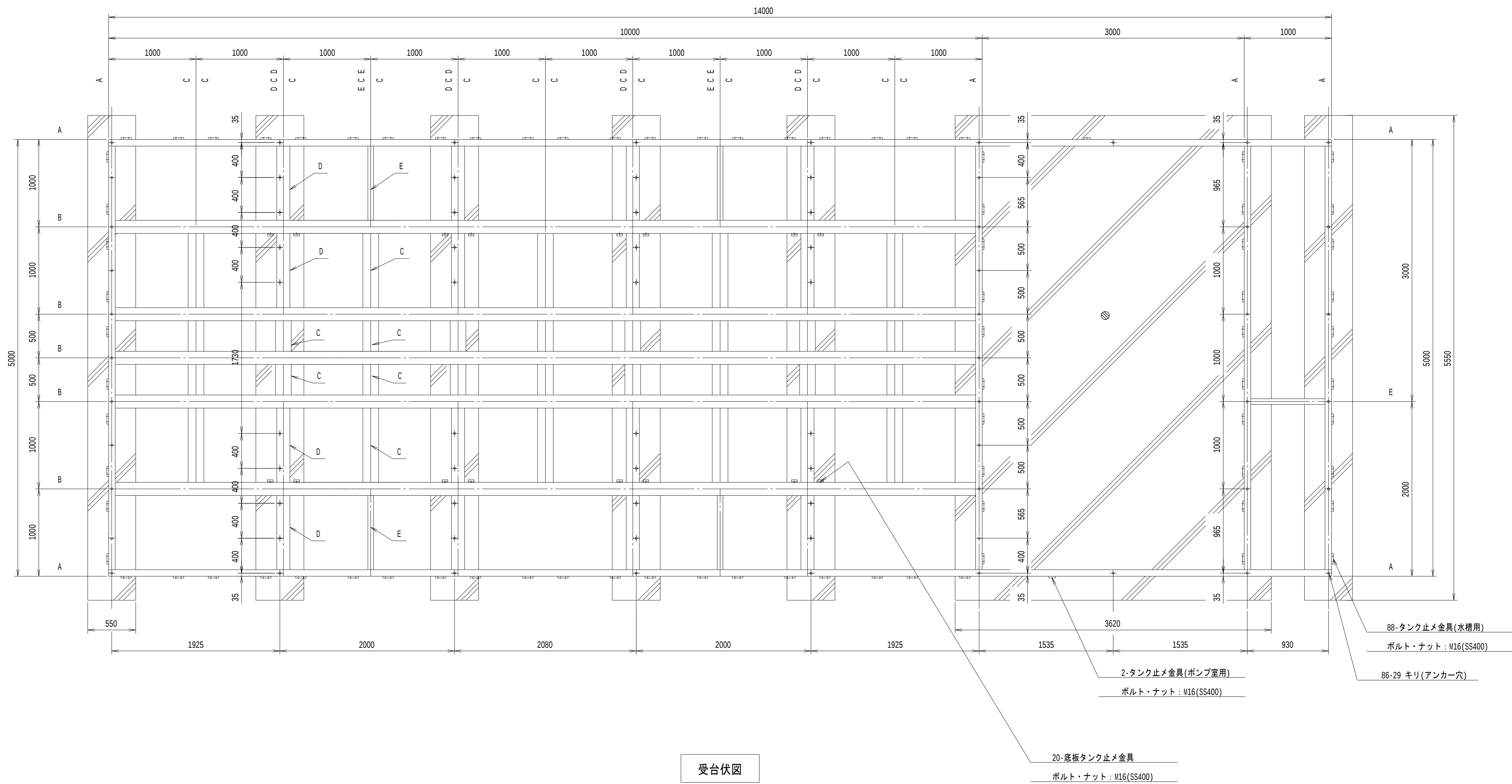


2階 調理員用トイレ(男)(女)詳細図



2階 来客用トイレ(男)(女)・バリアフリートイレ詳細図

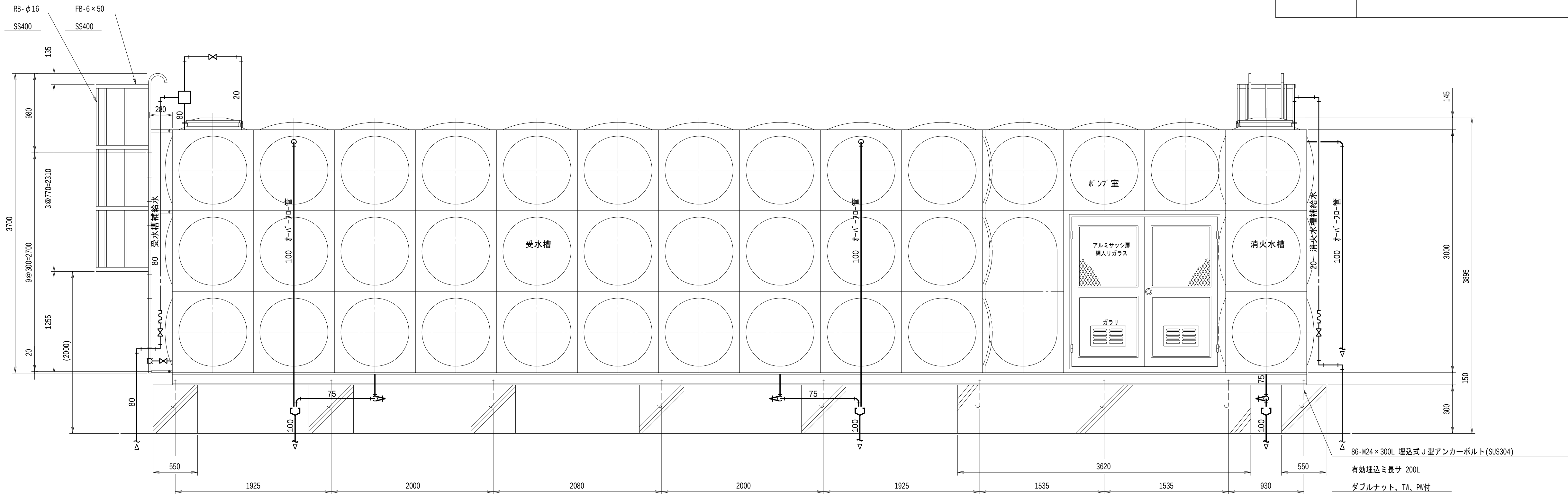
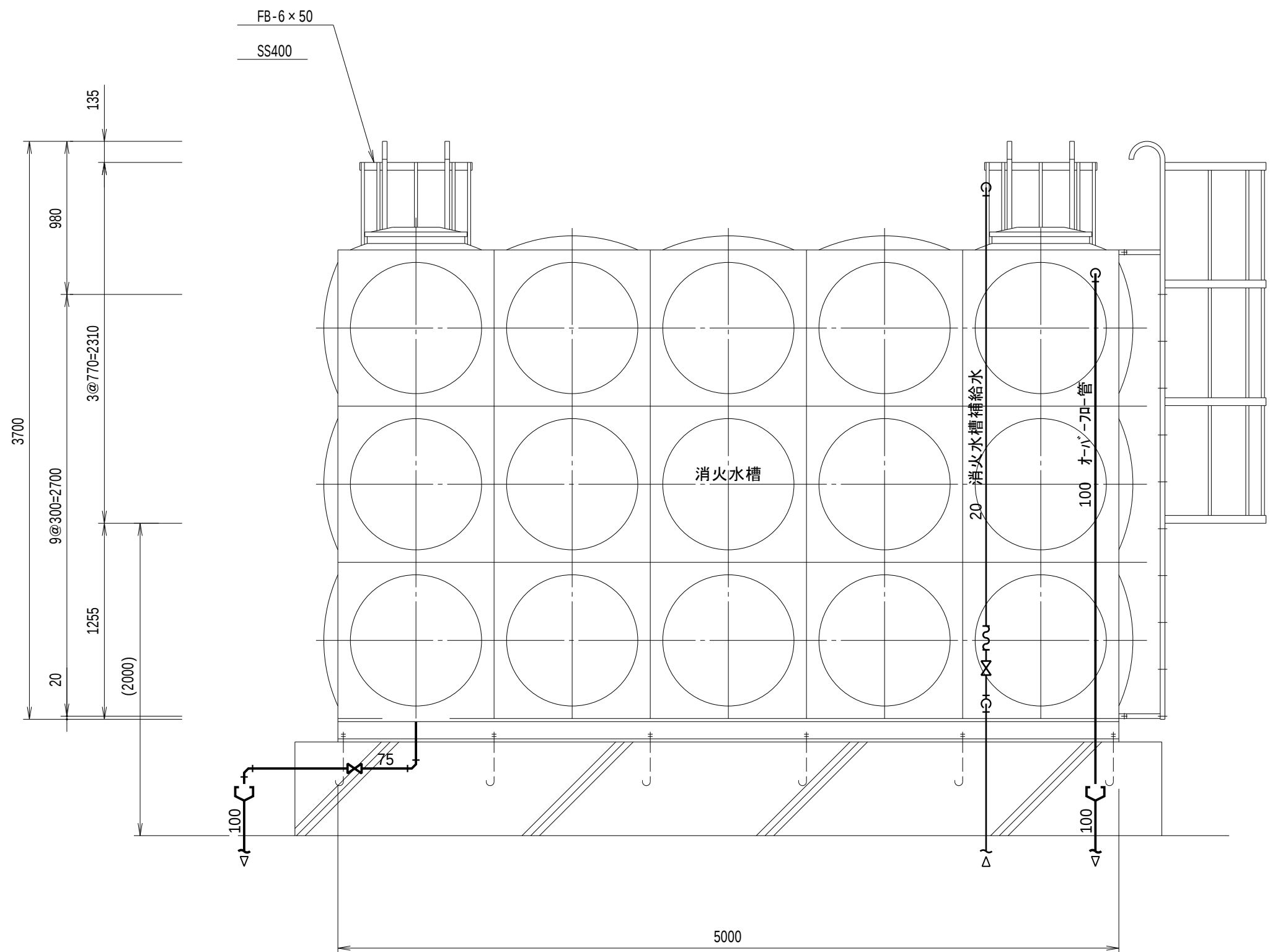




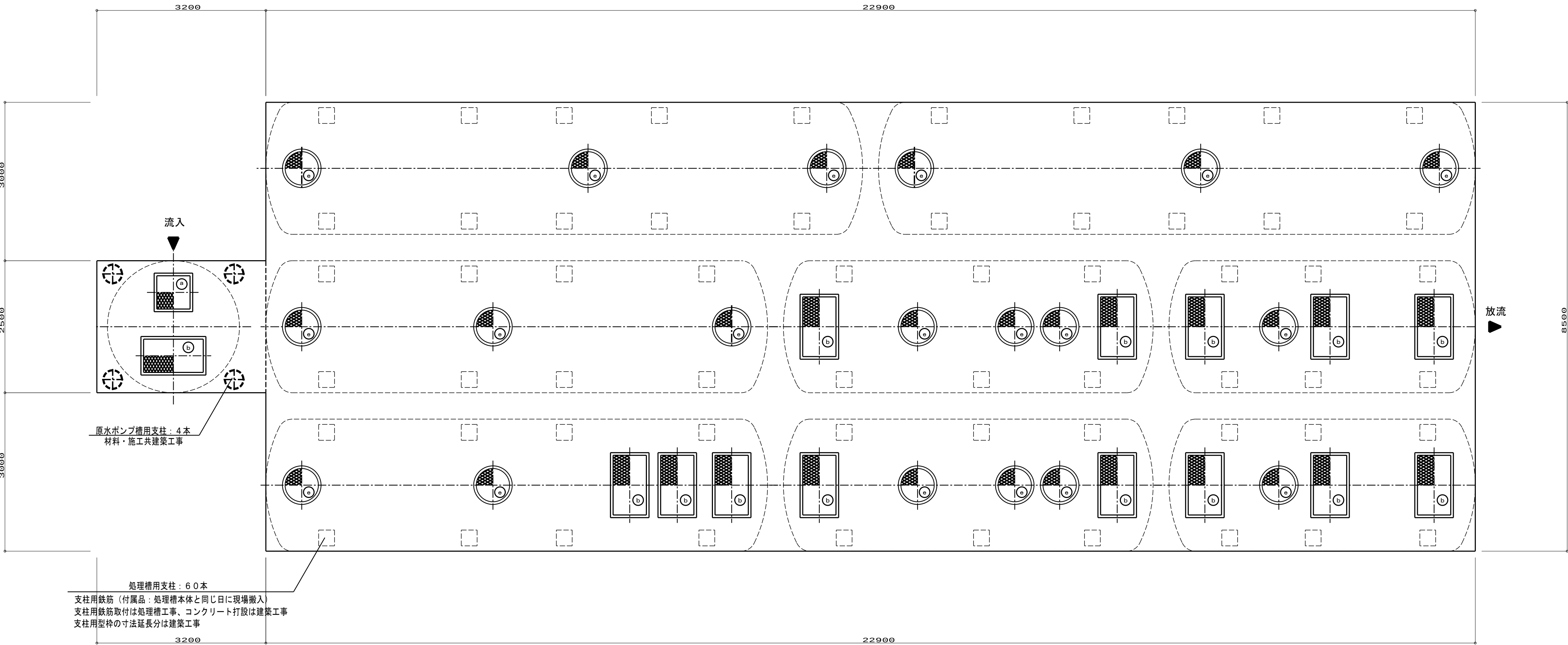
受台伏図

- A材 : C-150 × 75 × 6.5
- B材 : H-150 × 150 × 7 × 10
- C材 : L-90 × 90 × 7
- D材 : H-150 × 150 × 7 × 10
- E材 : C-125 × 65 × 6

WT-1		
ステンレスパネルポンプ室付受水槽・消火水槽用受台仕様		
1基 S=1/30		
受 台	5000 × 14000 × 150 H	SS400
仕 上	部材：図面参照	
質 量	溶融亜鉛メッキ	
特 記	受台：3980 kg	
	耐震：KH=1.5 屋外設置	
	現場組立(アンカー施工含む)	
	77221763-01a	



WT-1		
ステンレスパネルポンプ室付受水槽・消火水槽仕様		1基 S=1/30
寸 法	5000 × 14000 × 3000 H	
本 体	受 水 槽	天井板, 側板 3 段目 SUS329J4L-1.5t
		側板 2 段目 SUS444-2.0t
		側板 1 段目, 底板 SUS444-2.5t
		仕切板は、側板に準ずる。
	消火水槽	仕切板下段に補強有り。
		天井板, 側板 3 段目 SUS444-1.5t
		側板 2 段目 SUS444-2.0t
		側板 1 段目, 底板 SUS444-2.5t
補 強	ポンプ室	SUS444-1.5t
	受 水 槽	L-30 × 30 × 2 SUS329J4L
タラップ	受 水 槽	L-30 × 30 × 3 L-50 × 50 × 6 SUS304A
		L-30 × 30 × 3 L-50 × 50 × 6 SUS304A
	消火水槽	内 : L-30 × 30 × 2 SUS329J4L
		外 : STK-φ27.2、RB-φ16(保護枠付) SS400
受 台	受 水 槽	内 : L-30 × 30 × 2 SUS444
		外 : STK-φ27.2、RB-φ16(保護枠付) SS400
フ ラ ン ジ	受 台	5000 × 12000 × 150 H SS400
		部材 : 別図-01a参照
仕 上	受 台	JIS10KF 規格品 ルーズフランジ SUSF304,316
		SUS溶接部酸洗イ仕上
保 温	受 台	受台 : 溶融亜鉛メッキ (外タラップ共)
		ポンプ室内面受水槽部のみ
質 量	受 台	30mm発泡ポリスチレンの上0.8mmアルミラッキング
		本体 : 8150 kg 受台 : 3980 kg 計12130 kg
特 記	受 台	耐震 : KH=1.5 屋外設置
		現場組立(アンカー施工含む)
		満水位 (HWL) は必ずSUS329J4L使用部分内に設定してご使用下さい。
		満水位をこの範囲外に設定してご使用になると腐食することがあります。
		マンホールは二重蓋とする。
		SUS型通気筒付
		附属品 : 緊急遮断弁150Aバタフライ弁共2ヶ、制御盤1ヶ
		77221763-01



スラブ平面図 1／50

工 事 区 分	建築工事	衛生工事	空調工事	電気工事	処理槽工事	備 考
共通仮設工事	○					仮設用足場含む
工所用電気・水道	○					処理槽据付後の水張りで約253m3使用
工所用搬入通路確保	○					
山留工事	○					
土木工事	○					
鉄筋・コンクリート工事	○					ベース、スラブ共建築工事 ・原水ポンプ槽の支柱（4本）は、鉄筋・丸形型枠・コンクリート工事共建築工事 ・処理槽の支柱（60本）は、下記のとおり 鉄筋：処理槽付属品を処理槽工事にて取付（処理槽に挿入） ただし底部のアンカー筋は建築工事 型枠：処理槽本体部分は工場にて一体成型済（FRP枠を組立済） ただし本体上部は、建築工事にて丸形型枠または角形型枠を組立 コンクリート打設は建築工事
杭・基礎工事	○					杭打込み、杭頭処理含む
機械室築造工事	○					防音工事、機器用基礎工事含む
機械室内照明・コンセント工事				○		
機械室内給排気・ダクト工事			○			
給水栓工事		○				処理槽近傍に1箇所必要（メンテナンス用）
処理槽据付工事					○	25tラフタークレーン以内
機器据付工事					○	ユニック車にて搬入、据付
処理槽流入管接続工事		○				処理槽本体流入管 ソケット取合い
処理槽放流管接続工事		○				放流槽槽外突き出しまで処理槽工事 以降ソケット取合い
処理槽常上げ調整（天端調整）工事	○					常上げ材は処理槽付属品、取付は処理槽工事
処理槽臭突管工事（排気管工事）					○	処理槽本体臭突管口～脱臭装置の吐出配管施工まで
二次側配管工事					○	処理槽の移流管、移送管、送気管の接続
一次側電源引込工事				○		処理槽制御盤 端子台取合い
二次側電気工事					○	処理槽制御盤～処理槽内機器、機械室内機器の配線
外部一括警報工事				○		処理槽制御盤 端子台取合い
土壌脱臭装置工事					○	

SKW12131			
廃水処理装置			
日最大汚水量 200 m3/日			
流入水質		放流水質	
BOD	800mg/L	BOD	600mg/L
COD	—	COD	—
SS	350mg/L	SS	600mg/L
ノルマルヘキサン抽出物質	110mg/L	ノルマルヘキサン抽出物質	30mg/L
T-N	—	T-N	—
T-P	—	T-P	—
pH	5～9	pH	5を超え9未満
水温	40℃以下	水温	—

＜処理槽運転時の注意事項＞
※ 土壌脱臭装置を設けることとする。
※ グリストラップを処理槽流入前に設け、適宜清掃することとする。
※ 弊社設定の保守点検及び清掃頻度での維持管理がなされていない場合、水質が超過することがあります。

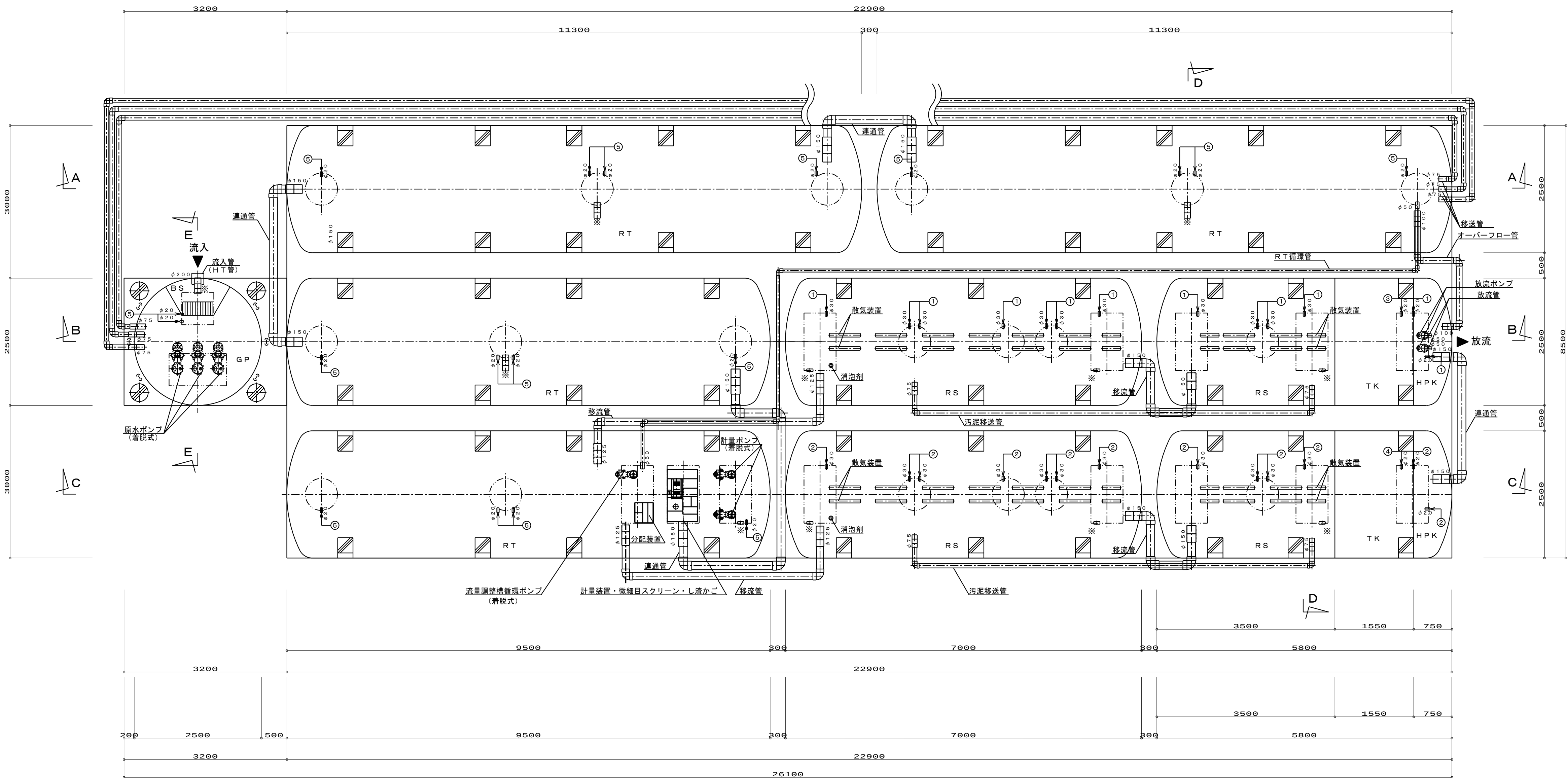
記 号	構 名 称	実有効容積
BS	ばっ気型スクリーン	1.76 m ³
GP	原水ポンプ槽	9.81 m ³
RT	流量調整槽	143.98 m ³
RS	担体流動槽	81.36 m ³
TK	沈降槽	11.44 m ³
HPK	放流ポンプ槽	4.26 m ³

機器名称	仕 様
ばっ気ブロフ	80A x 4.31 m ³ /min x 3.70 kW x 3台
攪拌ブロフ	65A x 2.80 m ³ /min x 2.20 kW x 1台
原水ポンプ	80A x 0.69 m ³ /min x 3.70 kW x 3台
計量ポンプ	50A x 0.22 m ³ /min x 0.40 kW x 2台
流量調整槽循環ポンプ	50A x 0.22 m ³ /min x 0.40 kW x 1台
微細目スクリーン	1.0mm x 25W x 14m ³ /h x 1台
放流ポンプ	50A x 0.22 m ³ /min x 0.40 kW x 2台
排気ファン	0.75 kW x 1台

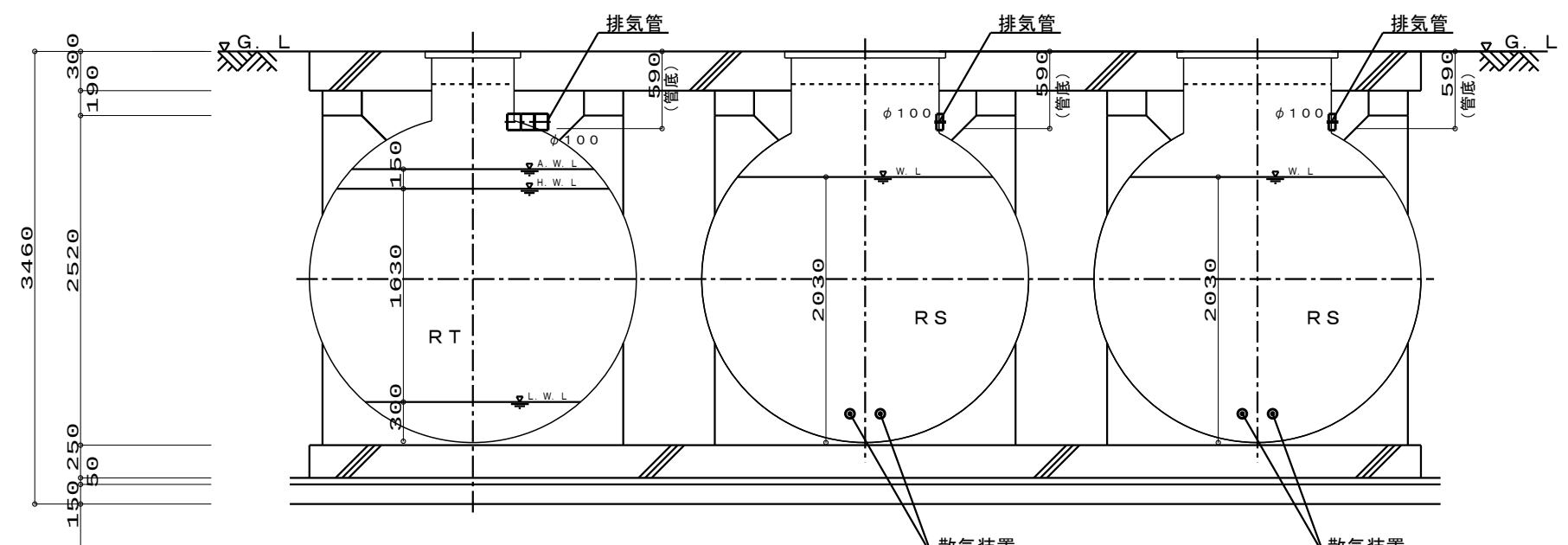
記号	寸 法	数 量	仕 様	材 質
a	700 x 700	15000K	蓋：鉄鉄、枠：SS	
b	700 x 1,200	145000K	蓋：鉄鉄、枠：SS	
e	φ600	195000K	蓋：鉄鉄、枠：鉄鉄	

配管仕様	露出配管（ブロウ通り）	SGP
	土中配管	空気配管 ～ VP ポンプ圧送配管 ～ VP 自然移流配管 ～ VU 排気配管 ～ VU
	槽内配管	メーカー仕様

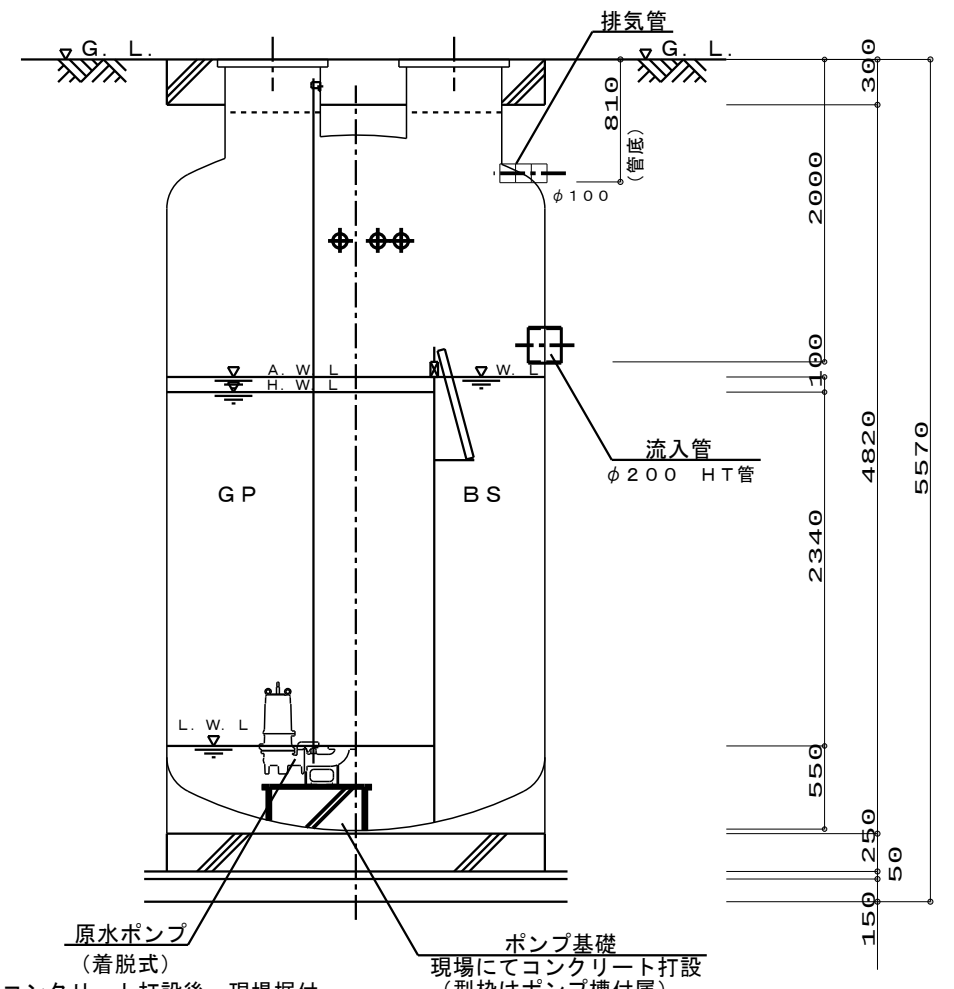
注1）上部はT-20荷重とする。
注2）機器電源は三相200V、総電力は27.5kWとする。
注3）図中の「G、L」は処理槽位置での仕上げレベルを示す。
注4）処理槽からブロウまでの距離は15m以内とする。
注5）流入管・放流管工事は別途とする。又接続工事は処理槽工事範囲外とする。
注6）排気管工事は土壌脱臭装置施工まで処理槽工事範囲内とする。
注7）電気工事は二次側（処理槽制御盤以降）は処理槽工事とする。
一次側（電源引き込み、アース引き込み）は処理槽工事範囲外とする。
注8）外部警報接続工事は処理槽工事範囲外とする。
注9）地耐力は75kN/m²以上必要とする。（実際の工事業者が確認後施工の事）
注10）岩掘削工事、杭工事、地盤改良工事、ウェルポイント工事、地盤調査は別途とする。
※本件は、杭基礎となりますので、躯体は建築図によります。
注11）工用水道使用料金（水張用水費）、工用水仮設電源は別途とする。
注12）埋め戻しは良質土にて行うこと。
注13）散水栓13mm以上を5m以内に設置のこと。設置工事は処理槽工事範囲外とする。
注14）外構工事は処理槽工事範囲外とする。
注15）本図面のかさ上げ高さ：原水槽300mm付・模型槽200mm付
（最高かさ上げ高さは、300mmまでです）
注16）浮上防止金具はSS製とする。
注17）荷重影響線内に注1を超える荷重がある場合、擁壁の設置等が必要になります。
注18）実際の流入水質が設計値と異なる場合、目標処理水質が出ないことがあります。



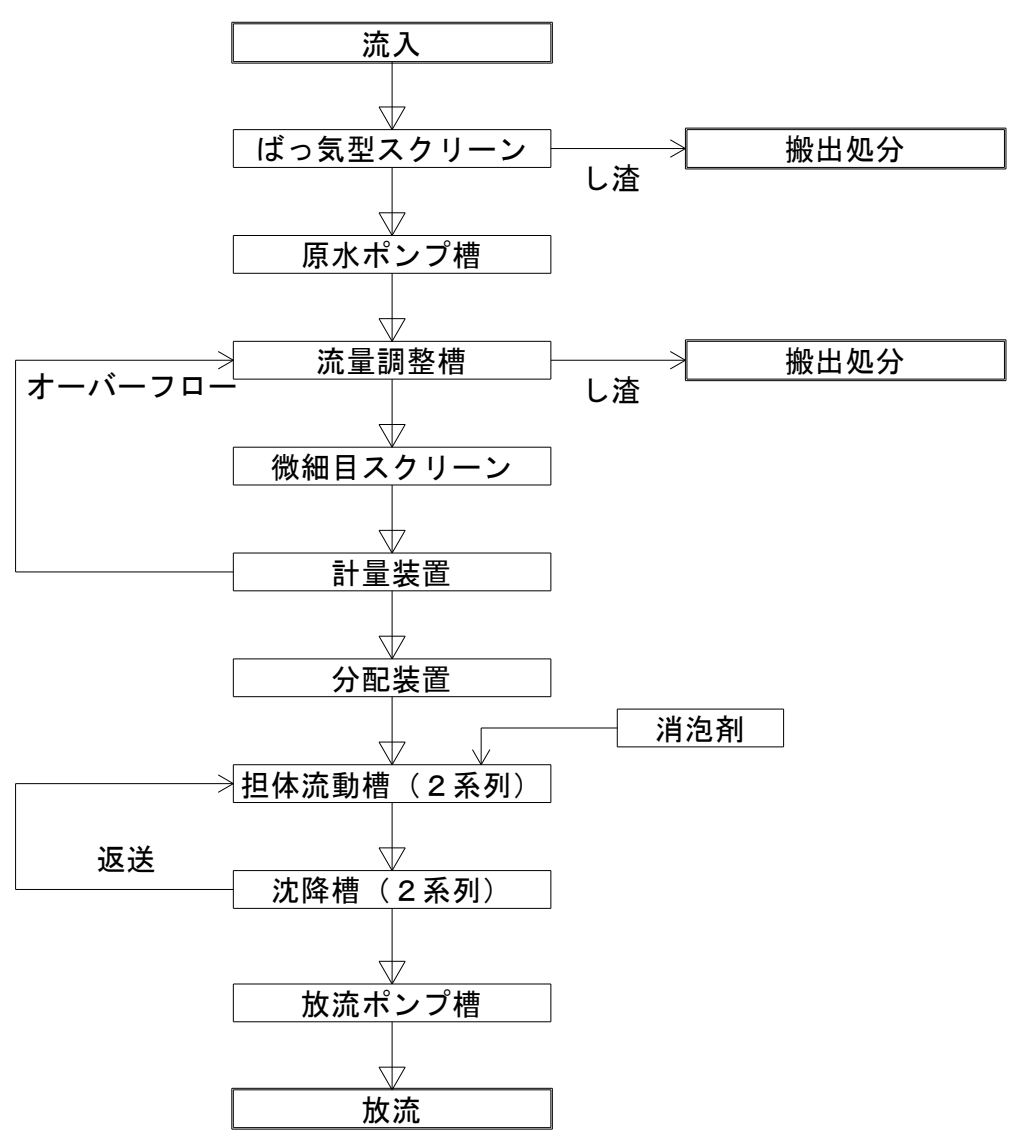
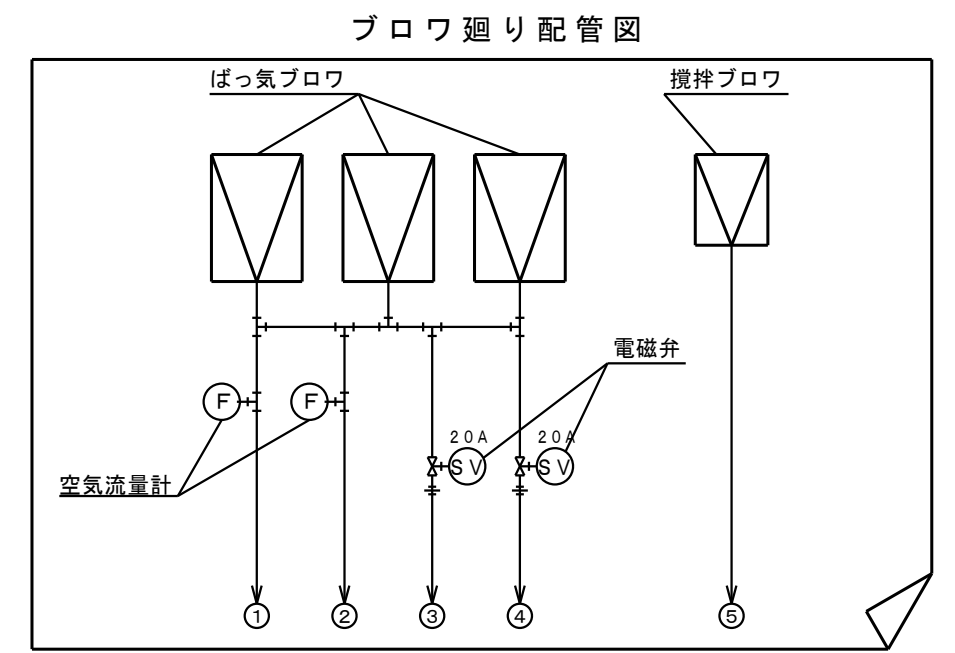
内部平面図 1/50 ※印 排気管φ100 11ヶ所



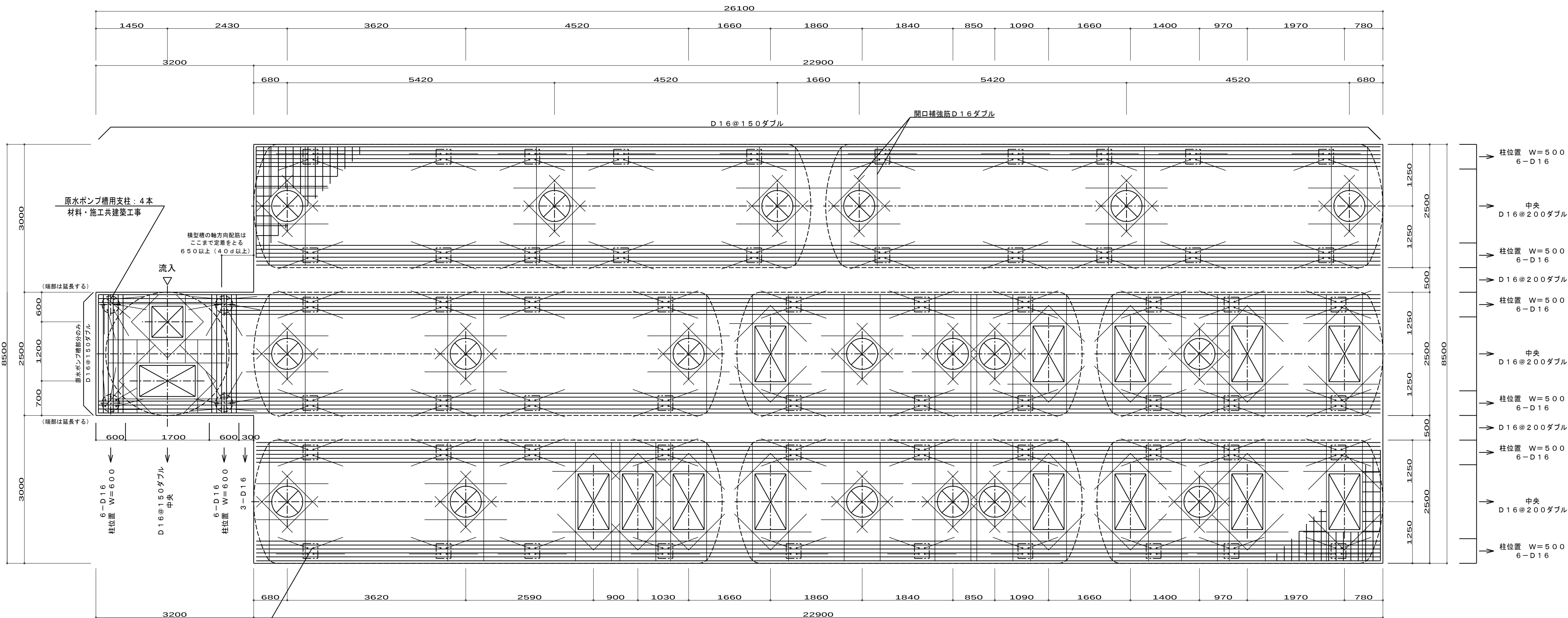
D-D断面図 1/50
かさ上げ高さ：横型槽200mm付
※本件は、杭基礎となりますので、躯体は建築図によります。



E-E断面図 1/50
かさ上げ高さ：原水槽300mm付
※本件は、杭基礎となりますので、躯体は建築図によります。

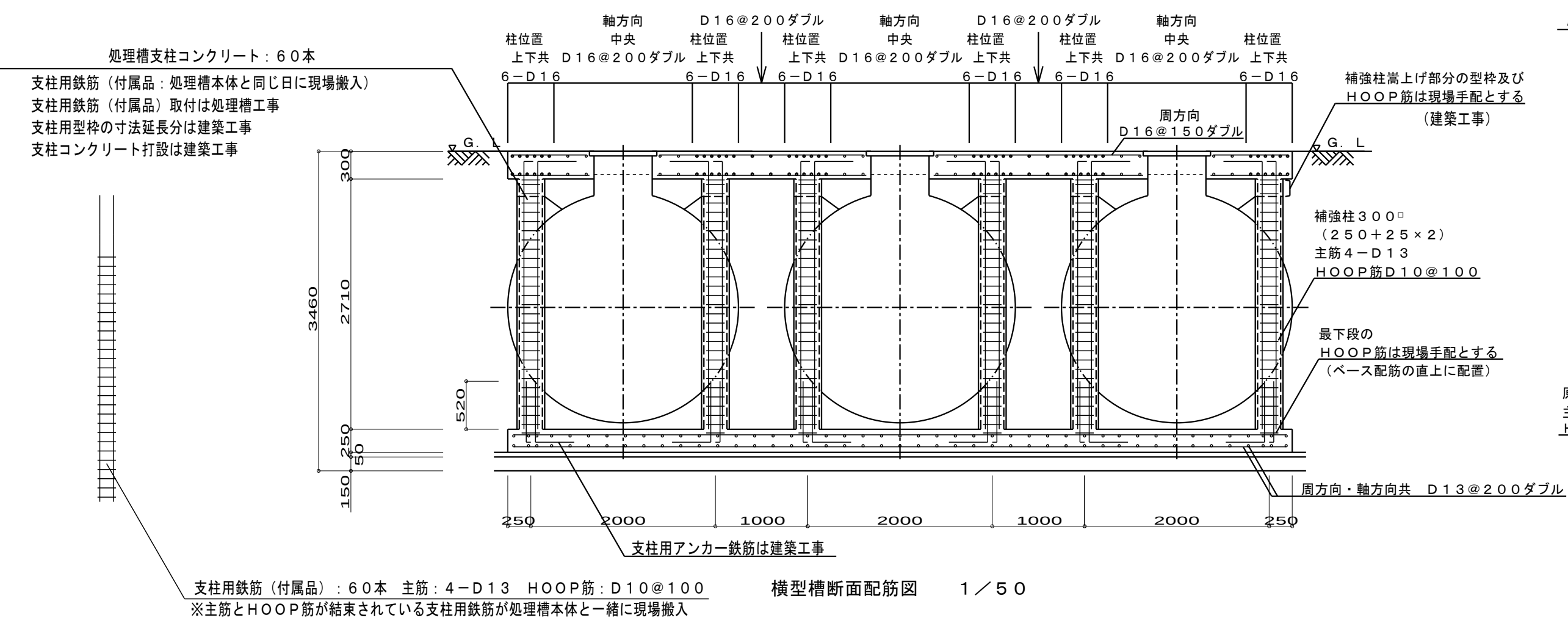


フローシート



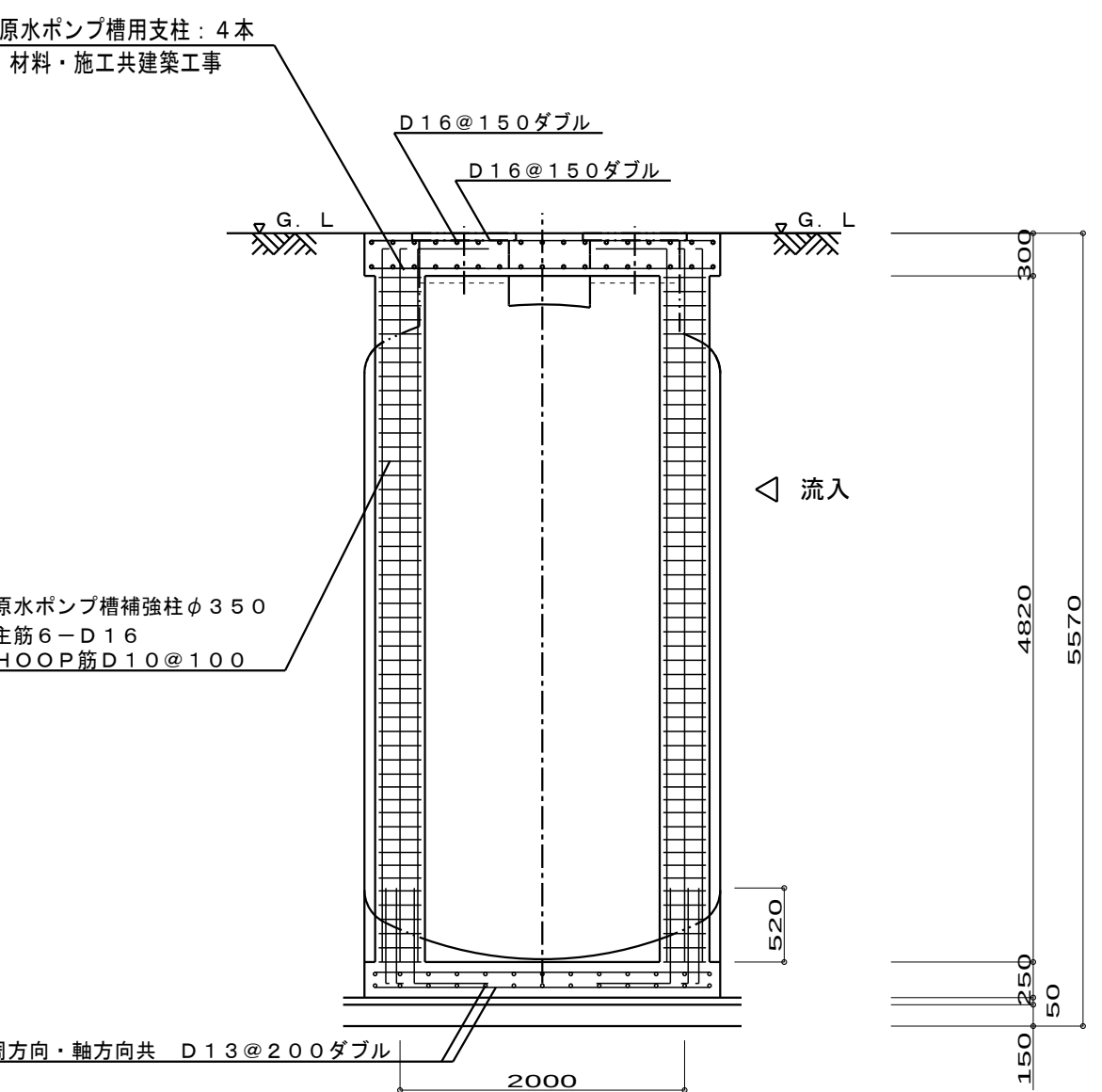
処理槽支柱コンクリート：60本
支柱用鉄筋（付属品：処理槽本体と同じ日に現場搬入）
支柱用鉄筋（付属品）取付は処理槽工事
支柱用型枠の寸法延長分は建築工事
支柱コンクリート打設は建築工事

スラブ配筋図 1/50



処理槽支柱コンクリート：60本
支柱用鉄筋（付属品：処理槽本体と同じ日に現場搬入）
支柱用鉄筋（付属品）取付は処理槽工事
支柱用型枠の寸法延長分は建築工事
支柱コンクリート打設は建築工事

模型槽断面配筋図 1/50

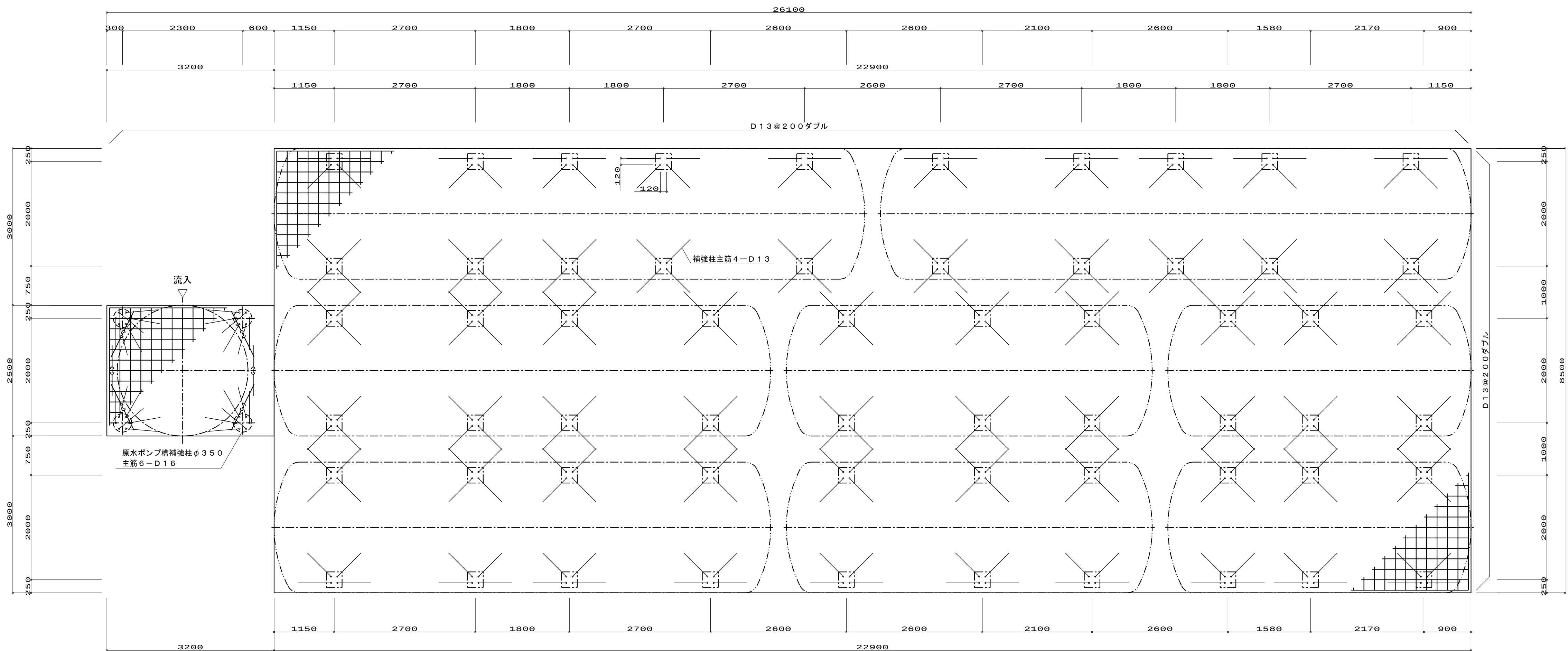


原水ポンプ槽断面配筋図 1/50

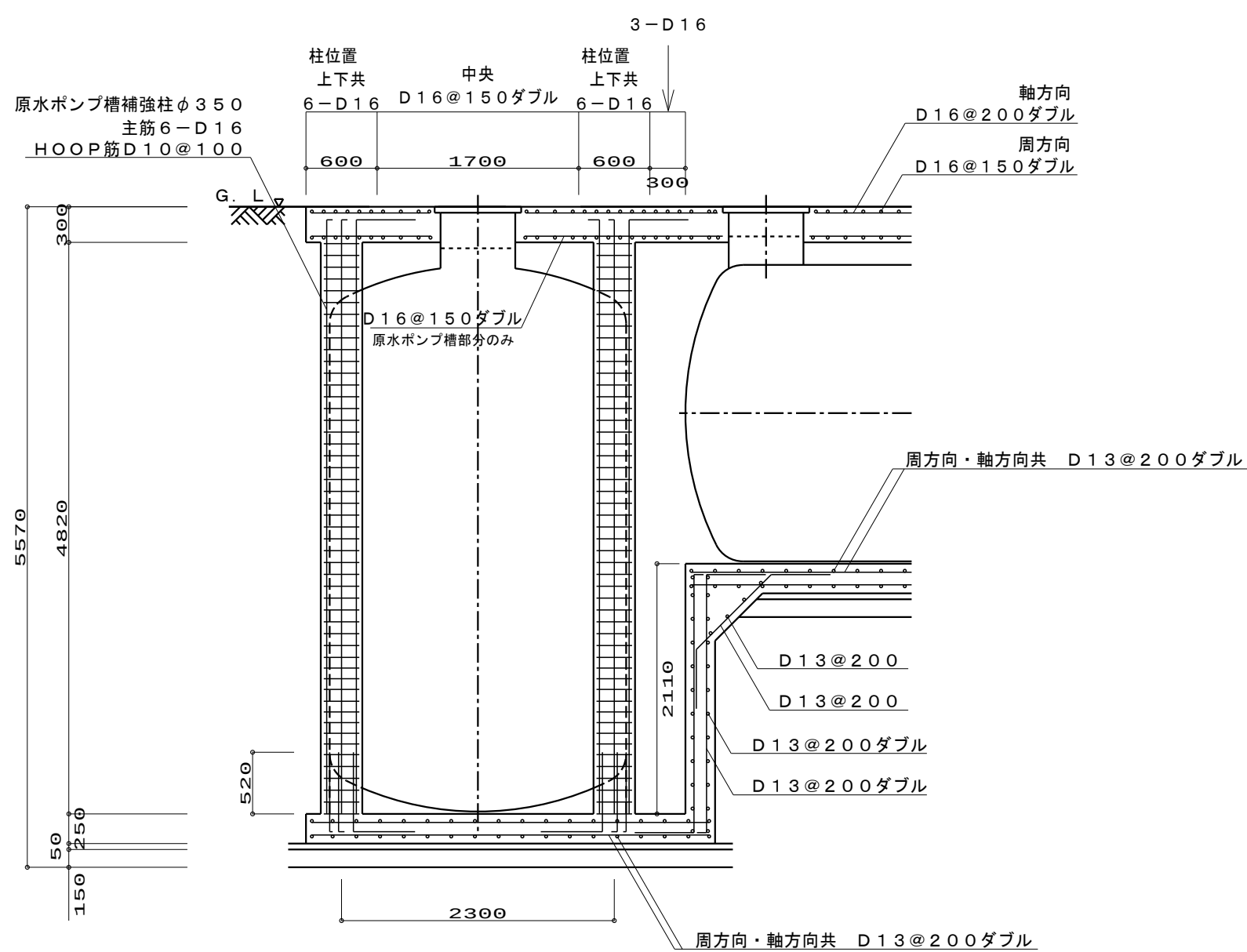
かさ上げ高さ：原水槽300mm付、模型槽200mm付
※本件は、杭基礎となりますので、躯体は建築図によります。

SKW12131	
一般事項	
コンクリート	Fc=21N/mm ²
鉄筋	SD295A
鉄筋かぶり	スラブ 40
	ベース 60
定着及継手	40d
地業	砕石又はRC 40～0

注1) 上部はT-20荷重とする。
注2) 図中の「G、L」は処理槽位置での仕上げレベルを示す。
注3) 地耐力は75kN/m²以上必要とする。（実際の工事業者が確認後施工の事）

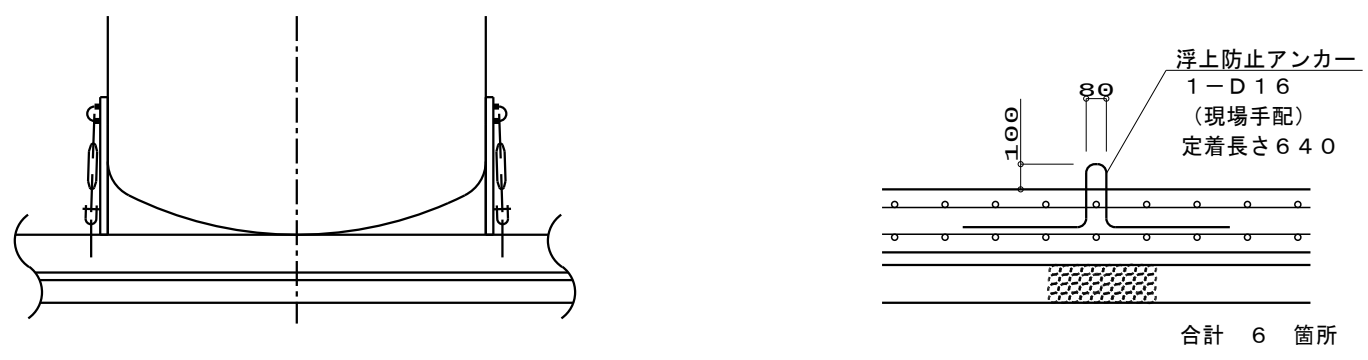


ベース配筋図 1 / 50

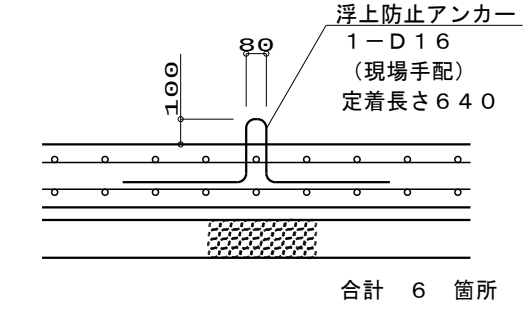


原水ポンプ槽断面配筋図 1 / 50

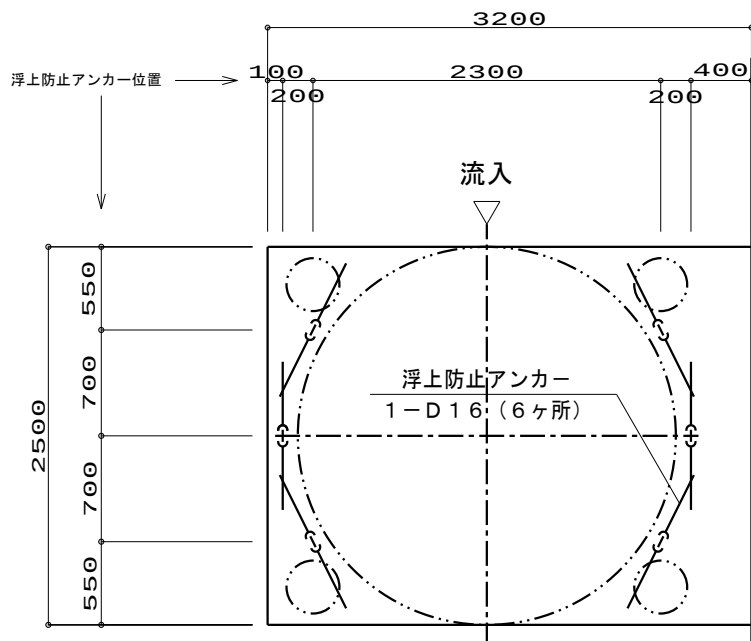
かさ上げ高さ：原水槽300mm付、模型槽200mm付
※本件は、杭基礎となりますので、躯体は建築図によります。



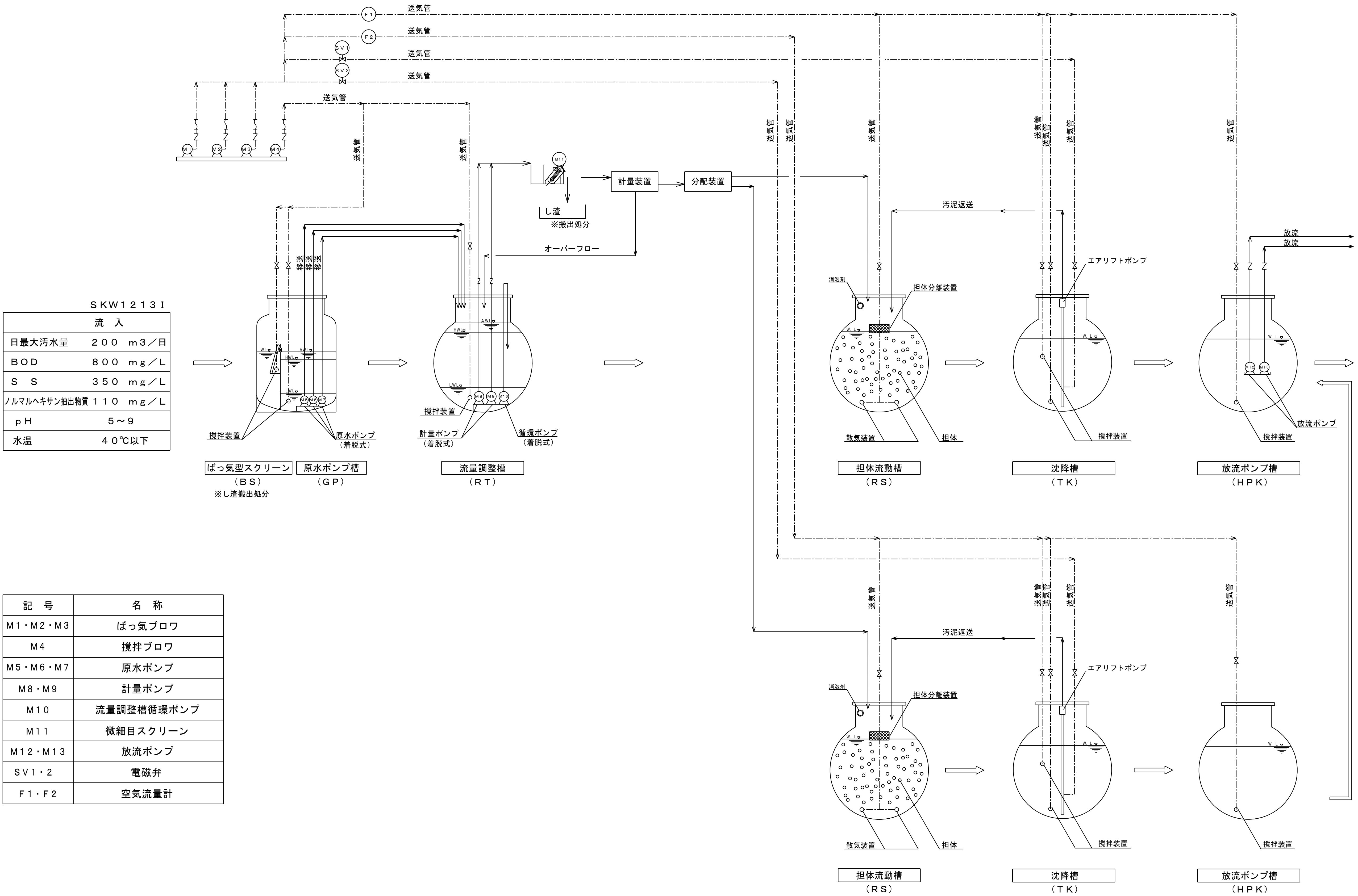
2500φ原水ポンプ槽
浮上防止アンカー図 1 / 50



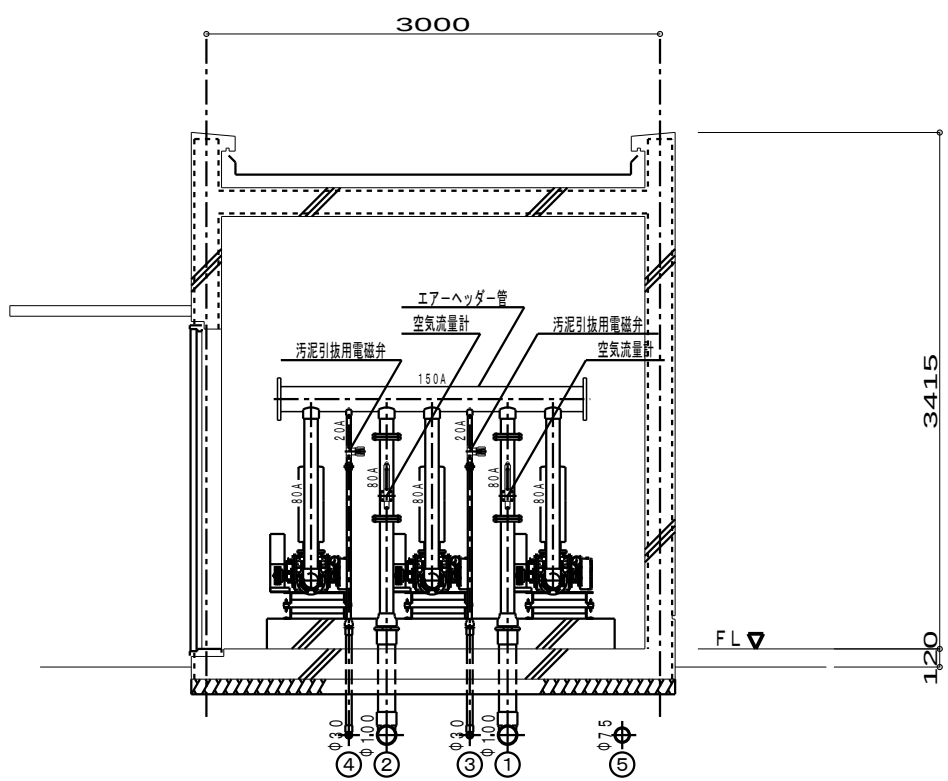
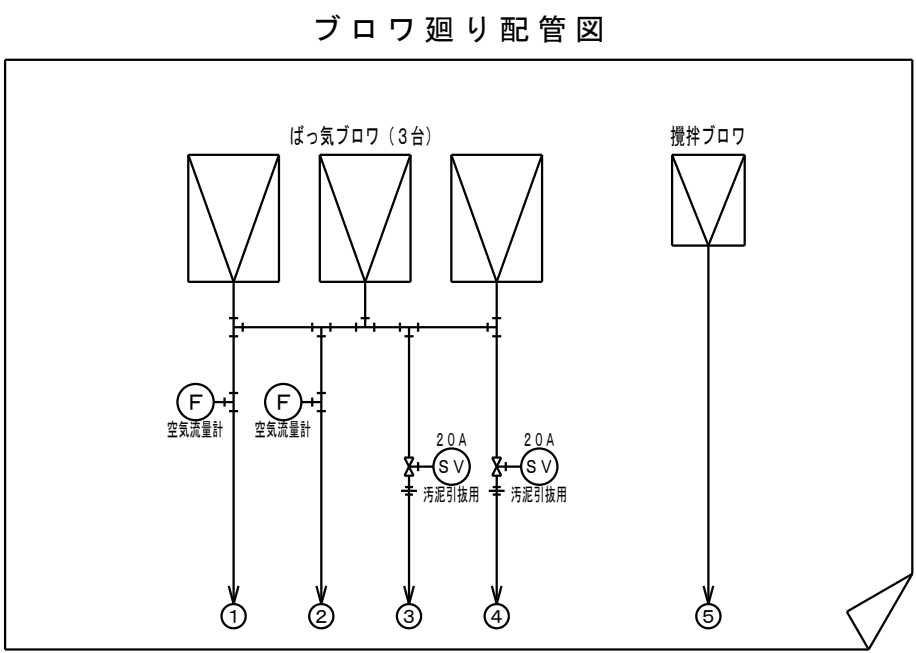
φ2500縦型原水ポンプ槽
浮上防止アンカー詳細図 1 / 30



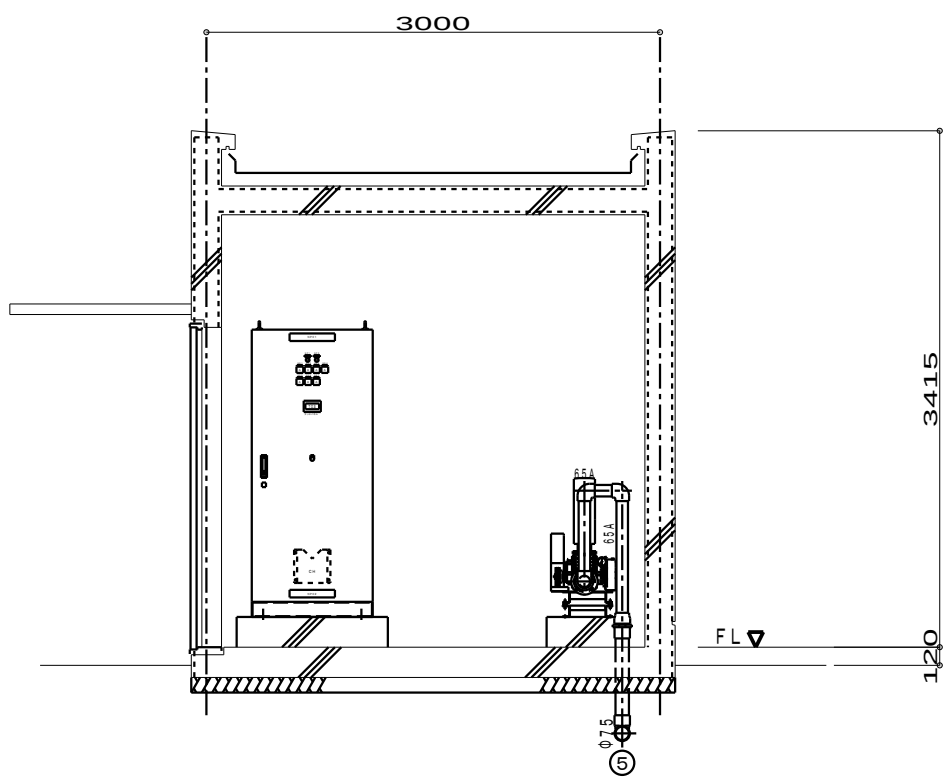
浮上防止アンカー立上げ位置図 1 / 50



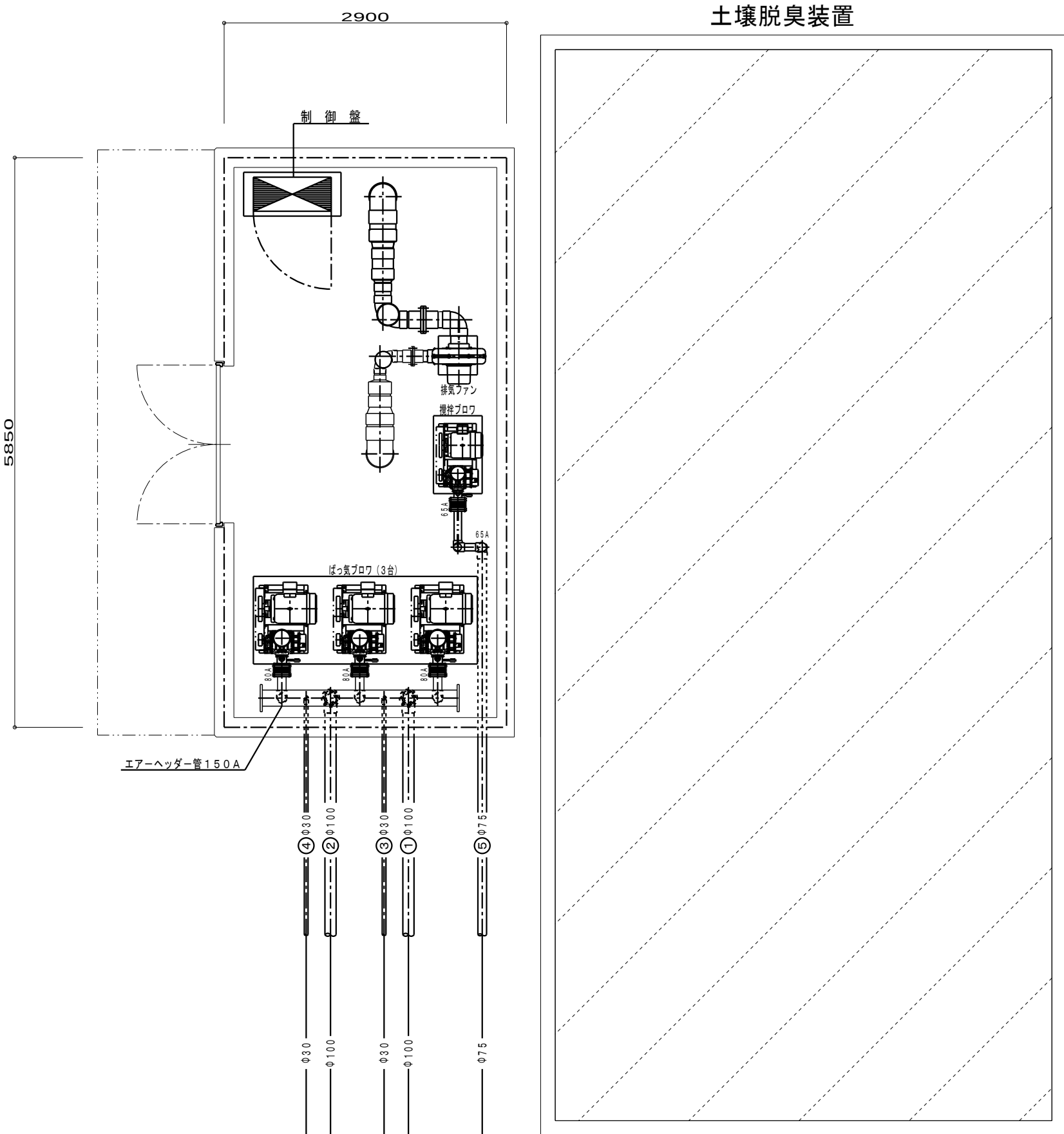
フローシート図



ブロウ廻り断面配管図 (参考) 1 / 5 0



ブロウ廻り断面配管図 (参考) 1 / 5 0



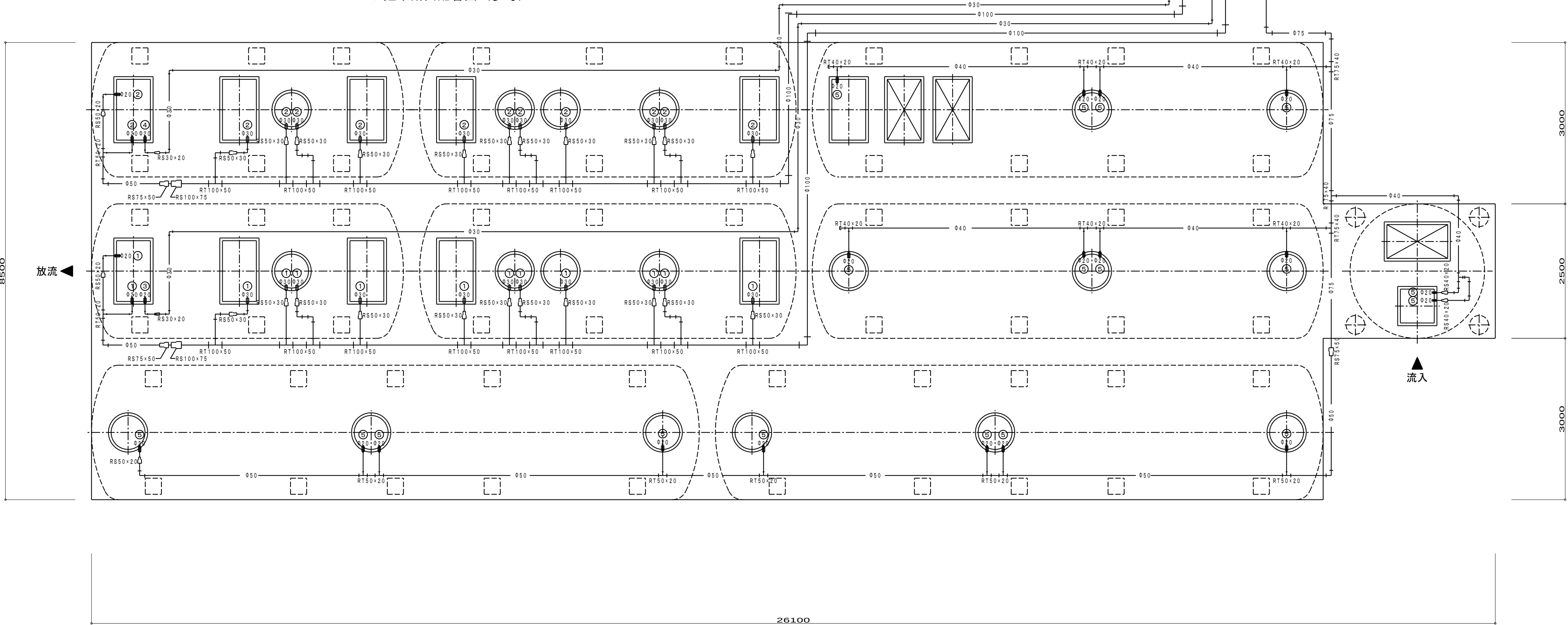
SKW12131

配 管 仕 様 表	
露出配管 (ブロウ廻り)	配管用炭素鋼鋼管 : SGP A 表示
土中配管 (送気)	硬質塩化ビニル管 : VP Φ 表示
露出・土中配管 (薬注ホース保護管)	合成樹脂可とう電線管 : PF

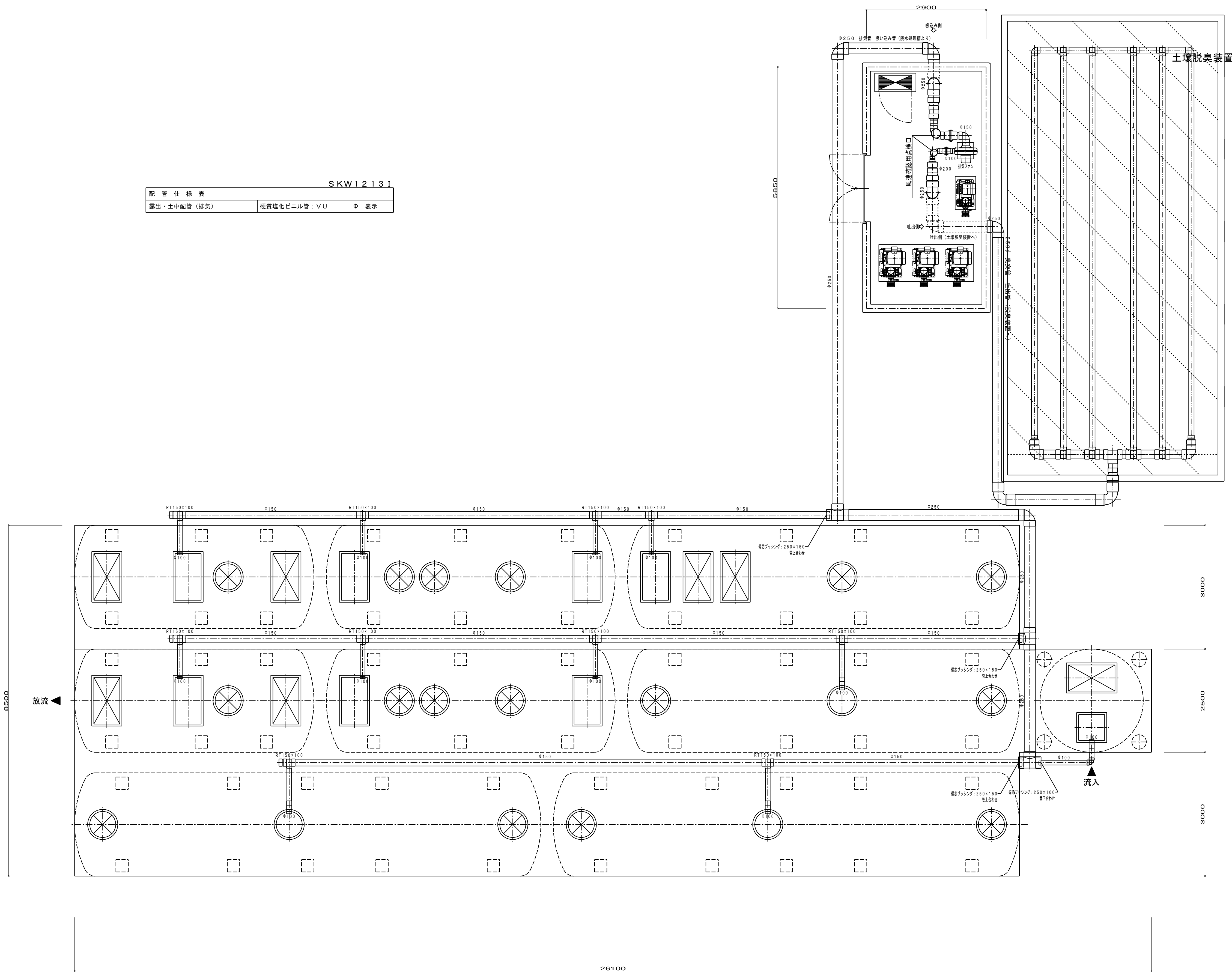
注 1) 薬注ホース : Φ6×Φ11

槽外空気配管口径表 (土中部分の配管口径を示す)			電磁弁口径表		
記号	配管名称	配管径	記号	電磁弁名称	電磁弁径
①	RS・TK・HPK ばっ気用送気管 1	φ100	—	—	—
②	RS・TK・HPK ばっ気用送気管 2	φ100	—	—	—
③	TK 汚泥引抜用送気管 1	φ30	SV1	汚泥引抜用電磁弁	2.0A
④	TK 汚泥引抜用送気管 2	φ30	SV2	汚泥引抜用電磁弁	2.0A
⑤	BS・GP・RT 攪拌用送気管	φ75	—	—	—

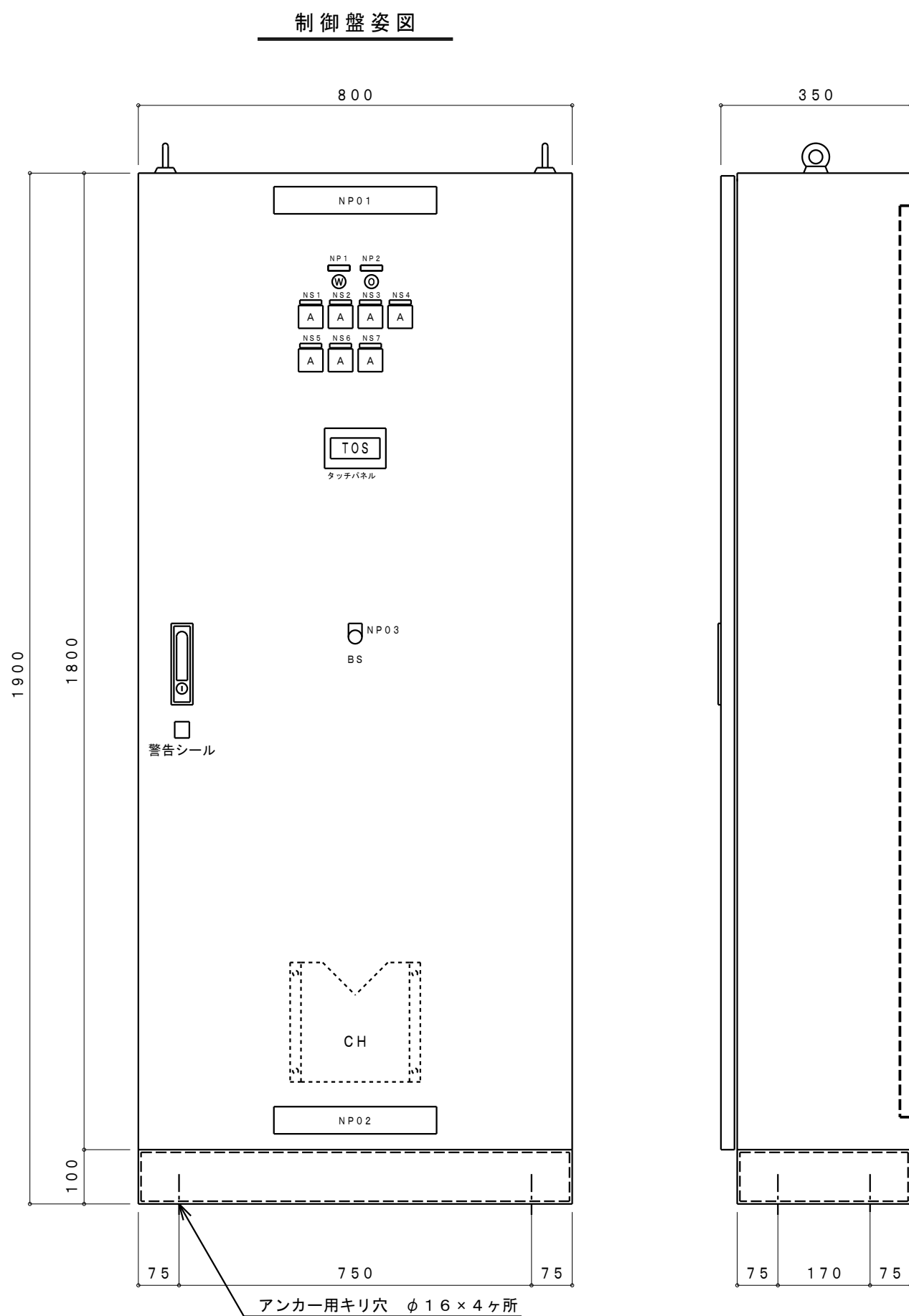
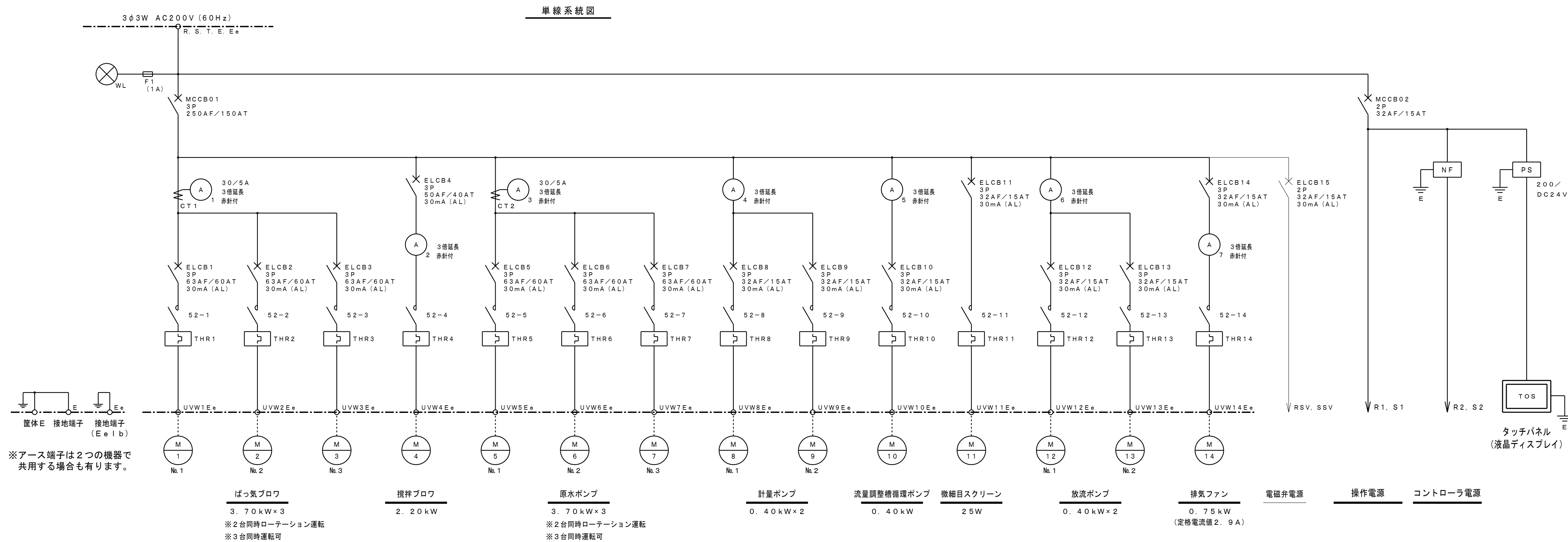
注 1) 処理槽からブロウまでの距離は15m以内とする。



送気配管図 1 / 5 0



排気配管図 1 / 50



仕様表	
設計番号	SKW12131
型 式	SR212 (GHP) -SV3-EN-OP
構 造	水切、防水・防塵構造
板 厚	本体 1.6t (中板 2.3t)
原 厚	1.6t
塗 装	外面 マンセル5Y7/1半ツヤ 内面 マンセル5Y7/1半ツヤ

銘板表	
記 号	名 称
NP01	動力操作盤
NP02	フジクリーン工業株式会社
NP03	ブザー停止
NS1	ばっ気ブロウ
NS2	攪拌ブロウ
NS3	原水ポンプ
NS4	計量ポンプ
NS5	流量調整循環ポンプ
NS6	放流ポンプ
NS7	排気ファン

端子台図	
R	主電源
S	アース
T	接地アース
E	接地アース
EE	接地アース
U1	ばっ気ブロウ
V1	ばっ気ブロウ
W1	ばっ気ブロウ
EE	アース
U2	ばっ気ブロウ
V2	ばっ気ブロウ
W2	ばっ気ブロウ
EE	アース
U3	ばっ気ブロウ
V3	ばっ気ブロウ
W3	ばっ気ブロウ
EE	アース
U4	ばっ気ブロウ
V4	ばっ気ブロウ
W4	ばっ気ブロウ
EE	アース
U5	ばっ気ブロウ
V5	ばっ気ブロウ
W5	ばっ気ブロウ
EE	アース
U6	ばっ気ブロウ
V6	ばっ気ブロウ
W6	ばっ気ブロウ
EE	アース
U7	ばっ気ブロウ
V7	ばっ気ブロウ
W7	ばっ気ブロウ
EE	アース
U8	ばっ気ブロウ
V8	ばっ気ブロウ
W8	ばっ気ブロウ
EE	アース
U9	ばっ気ブロウ
V9	ばっ気ブロウ
W9	ばっ気ブロウ
EE	アース
U10	ばっ気ブロウ
V10	ばっ気ブロウ
W10	ばっ気ブロウ
EE	アース
U11	ばっ気ブロウ
V11	ばっ気ブロウ
W11	ばっ気ブロウ
EE	アース
U12	ばっ気ブロウ
V12	ばっ気ブロウ
W12	ばっ気ブロウ
EE	アース
U13	ばっ気ブロウ
V13	ばっ気ブロウ
W13	ばっ気ブロウ
EE	アース
U14	ばっ気ブロウ
V14	ばっ気ブロウ
W14	ばっ気ブロウ
EE	アース
SV11	ばっ気ブロウ
SV12	ばっ気ブロウ
SV21	ばっ気ブロウ
SV22	ばっ気ブロウ
L11	ばっ気ブロウ
L12	ばっ気ブロウ
L13	ばっ気ブロウ
L14	ばっ気ブロウ
L15	ばっ気ブロウ
L21	ばっ気ブロウ
L22	ばっ気ブロウ
L23	ばっ気ブロウ
L24	ばっ気ブロウ
L25	ばっ気ブロウ
L31	ばっ気ブロウ
L32	ばっ気ブロウ
L41	ばっ気ブロウ
L42	ばっ気ブロウ
L51	ばっ気ブロウ
L52	ばっ気ブロウ
L53	ばっ気ブロウ
L54	ばっ気ブロウ
L55	ばっ気ブロウ
B1	ばっ気ブロウ
B2	ばっ気ブロウ
A1	ばっ気ブロウ
A2	ばっ気ブロウ

2次側でワタリ

記号	名 称	動 力	電 線	電線管
M1	N○1ばっ気ブロワ	3.70KW	EM CE 3.5sq-4c	FEP 30
M2	N○2ばっ気ブロワ	3.70KW	EM CE 3.5sq-4c	FEP 30
M3	N○3ばっ気ブロワ	3.70KW	EM CE 3.5sq-4c	FEP 30
M4	攪拌ブロワ	2.20KW	EM CE 2.0sq-4c	FEP 30
M5	N○1原水ポンプ	3.70KW	EM CE 5.5sq-4c	FEP 30
M6	N○2原水ポンプ	3.70KW	EM CE 5.5sq-4c	FEP 30
M7	N○3原水ポンプ	3.70KW	EM CE 5.5sq-4c	FEP 30
M8	N○1計量ポンプ	0.40KW	EM CE 2.0sq-4c	FEP 30
M9	N○2計量ポンプ	0.40KW	EM CE 2.0sq-4c	FEP 30
M10	流量調整槽循環ポンプ	0.40KW	EM CE 2.0sq-4c	FEP 30
M11	微細目スクリーン	0.025KW	EM CE 2.0sq-4c	FEP 30
M12	N○1放流ポンプ	0.40KW	EM CE 2.0sq-4c	FEP 30
M13	N○2放流ポンプ	0.40KW	EM CE 2.0sq-4c	FEP 30
M14	排気ファン	0.75KW	EM CE 2.0sq-4c	FEP 30
SV1	汚泥引抜用電磁弁	—	EM CEE1.25sq-2c	FEP 30
SV2	汚泥引抜用電磁弁	—	EM CEE1.25sq-2c	FEP 30
F1	原水ポンプ槽フロートスイッチ	(フロート数:4個)	EM CEE1.25sq-5c	FEP 30
F2	流量調整槽フロートスイッチ	(フロート数:4個)	EM CEE1.25sq-5c	FEP 30
F3	担体流動槽1フロートスイッチ	(フロート数:1個)	EM CEE1.25sq-2c	FEP 30
F4	担体流動槽2フロートスイッチ	(フロート数:1個)	EM CEE1.25sq-2c	FEP 30
F5	放流ポンプ槽フロートスイッチ	(フロート数:4個)	EM CEE1.25sq-5c	FEP 30

注1) 電気工事は二次側（処理槽制御盤以降）を処理槽工事とする。
一次側（電源引き込み、アース引き込み）は処理槽工事範囲外とする。

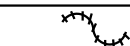
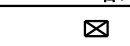
注2) 外部警報接続工事は処理槽工事範囲外とする。

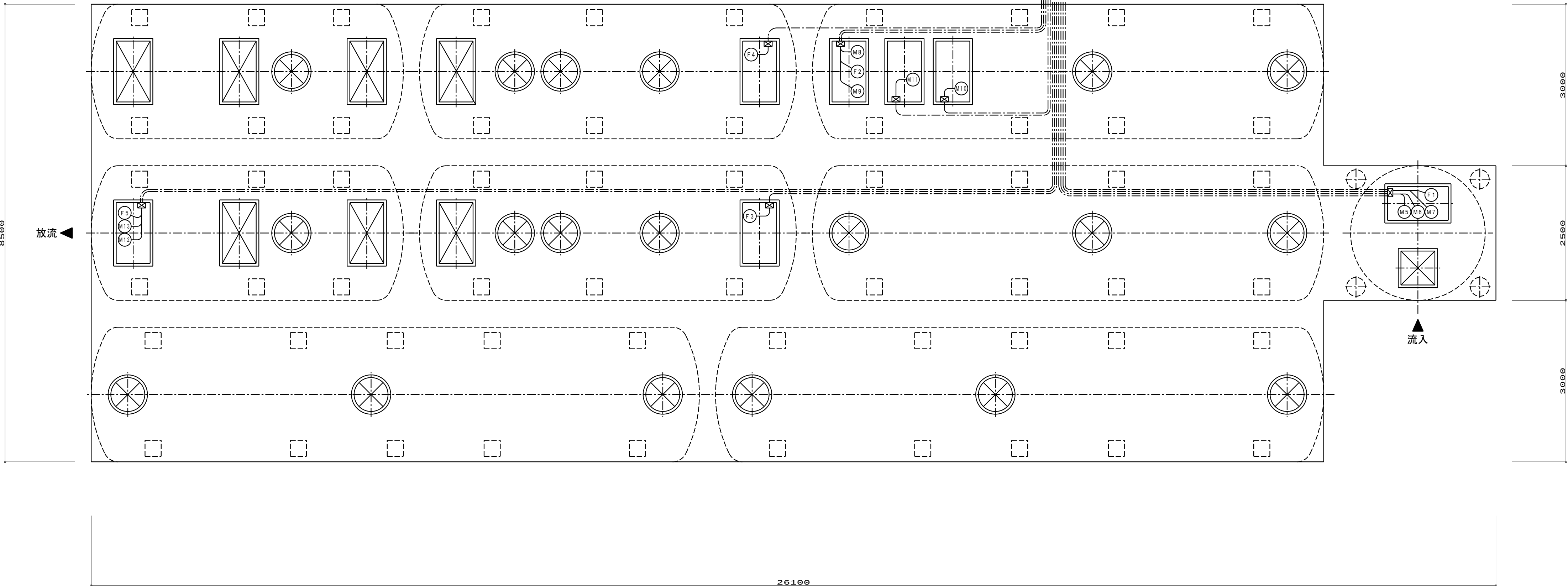
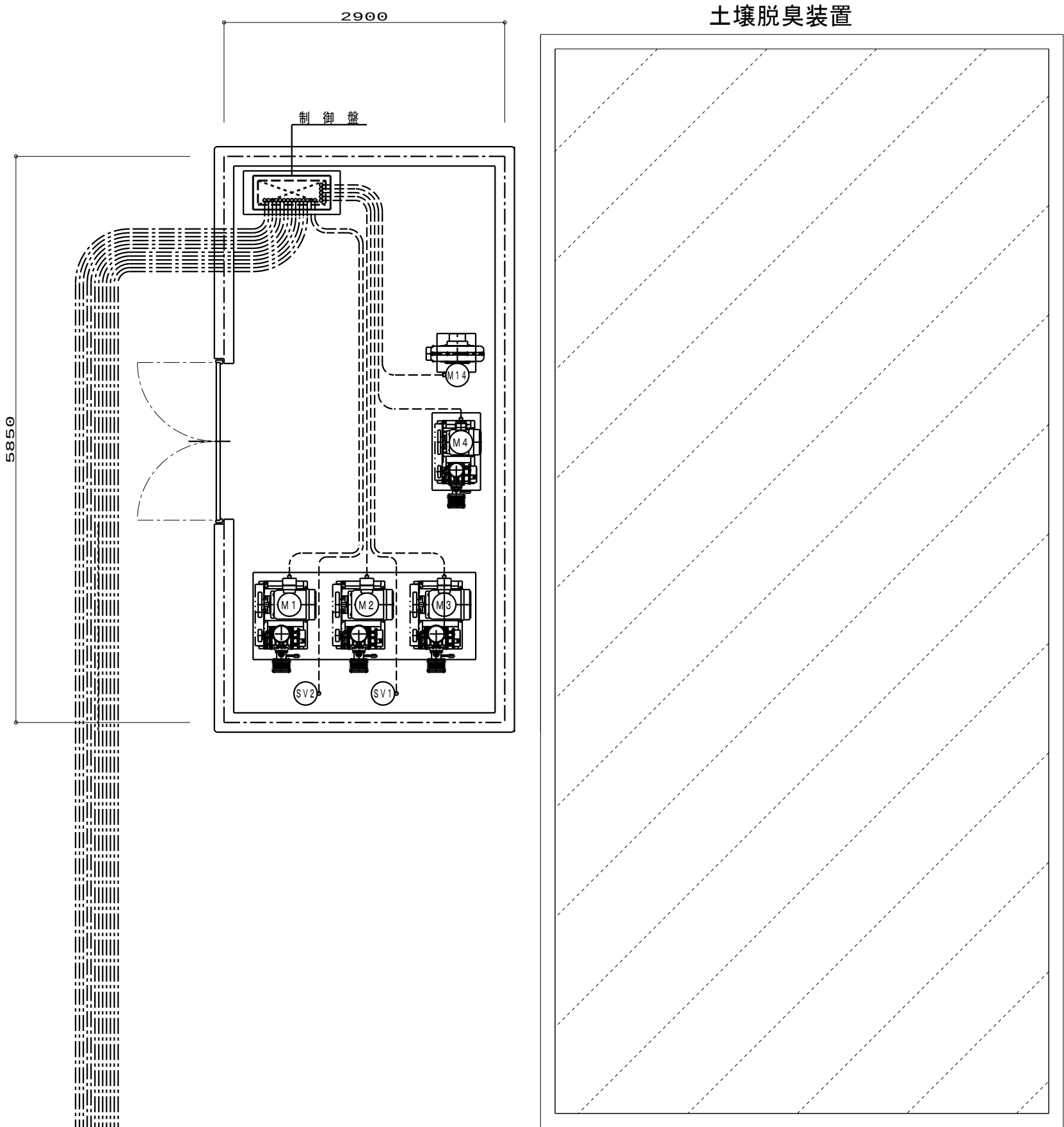
注3) 処理槽と機械室の距離は15m以内とする。

注4) ケーブルの接続部は十分な防水処理を行うこと。

電線管端部はコーキング処理を行うこと。

SKW1213I				
原水ポンプ槽のフロート取付高さ（フロートスイッチ重り上端からケーブル固定アングルまで）				
フロート番号	1 (LWL)	2	3 (HWL)	4 (AWL)
フロート長さ (mm)	3960	3860	1670	1570
流量調整槽のフロート取付高さ（フロートスイッチ重り上端からケーブル固定アングルまで）				
フロート番号	1 (LWL)	2	3 (HWL)	4 (AWL)
フロート長さ (mm)	2060	1960	480	330
担体流動槽のフロート取付高さ（フロートスイッチ重り上端からケーブル固定アングルまで）				
フロート番号	1 (LWL)	2	3 (HWL)	4 (AWL)
フロート長さ (mm)	—	—	—	420
放流ポンプ槽のフロート取付高さ（フロートスイッチ重り上端からケーブル固定アングルまで）				
フロート番号	1 (LWL)	2	3 (HWL)	4 (AWL)
フロート長さ (mm)	1850	1750	770	670

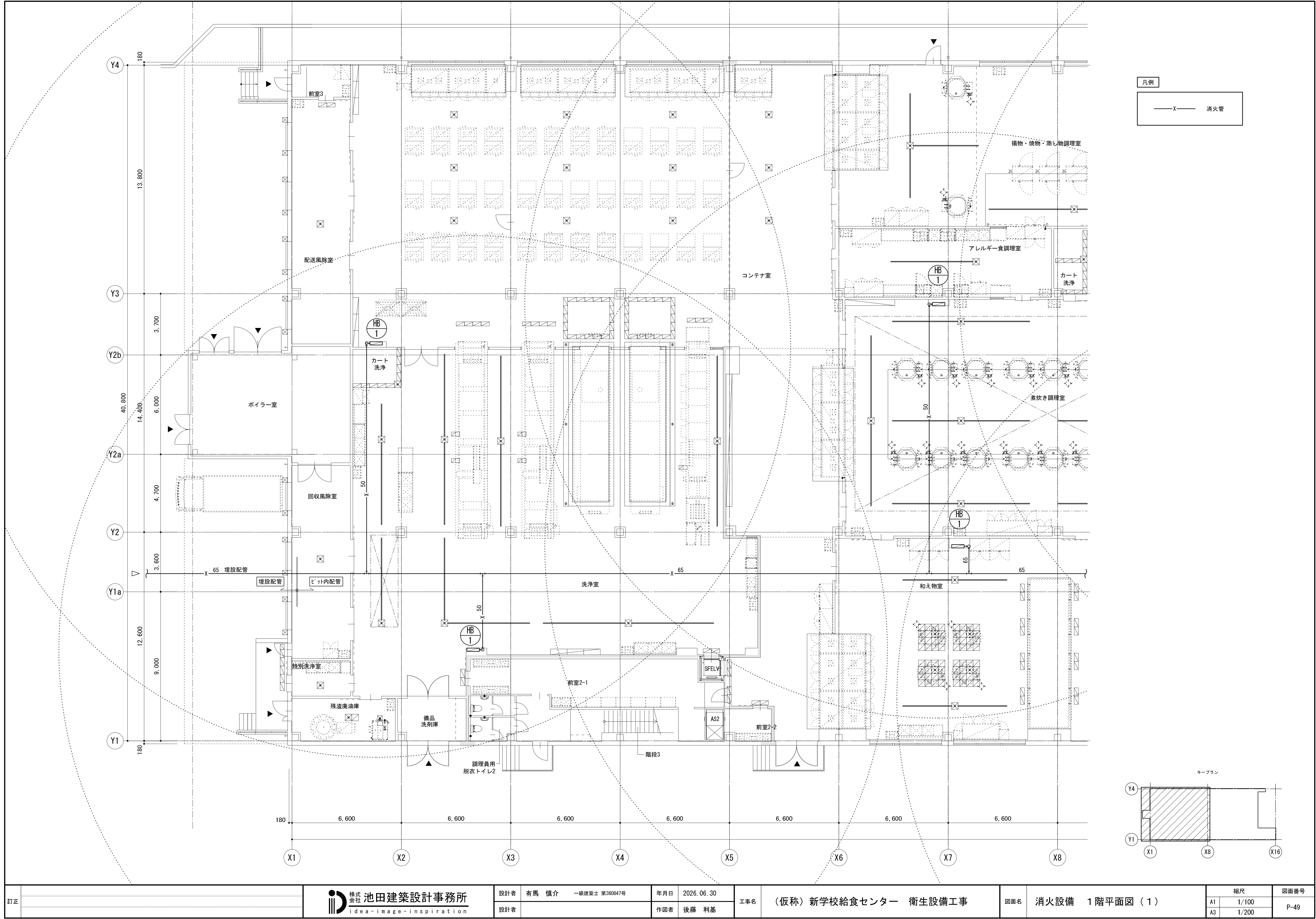
記号凡例	
種 類	記 号
土中出電線管	----
打込電線管	-----
プリカチューブ ビニル被覆	
ブルボックス	



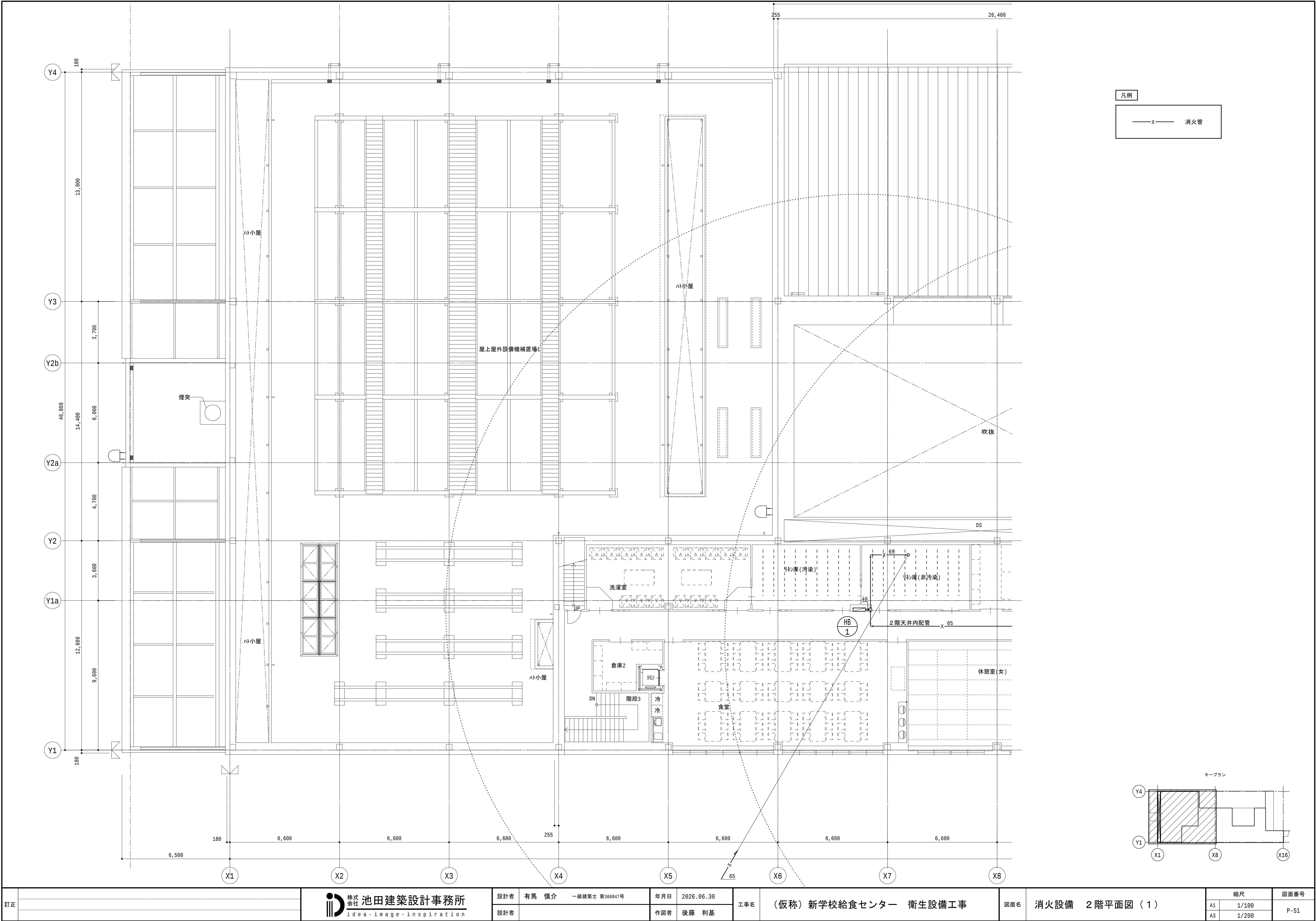
電気配管図 1 / 5 0



配管 系統名	ノズル数	流量 (L/min)	管径 (A)	直管長 (m)	90°エルボ		テーズ(分流)		仕切弁		逆止弁		消火栓弁・フート弁		相当 管長 (m)	合計 管長 (m)	単位 損失 水頭	損失 水頭 (m)										
					数	1ヶ当りの 相当管長	数	1ヶ当りの 相当管長	数	1ヶ当りの 相当管長	数	1ヶ当りの 相当管長	数	1ヶ当りの 相当管長														
A	1	150	40	0.5		1.3		2.5		0.3		0.6		1	7.0	7.0	7.5	0.12	0.900									
B	1	150	50	31.0		1.6	2	3.2		0.3		0.7			8.9	6.4	37.4	0.04	1.496									
C	2	300	65	145.0	16	2.0	6	4.1		0.4		0.9			11.3	56.6	201.6	0.04	8.064									
D	2	300	50	1.0		2.0		4.1	1	0.3	1	4.4			11.3	4.7	5.7	0.14	0.798									
E	2	300	65	3.0	2	2.0		4.9		0.5		1.1			13.5	4.0	7.0	0.04	0.280									
																	合計		11.538									
全揚程		57.24		×	2	1.1		=	62.96	m	→		63.0		m	配管継手損失		11.538	m									
揚水量		150L/min × 2 = 300L/min (2個同時放水) → 300L/min																										
水源		2.6 m3 × 2個 = 5.2 m3 → 5.2 m3																										
動力		0.163		×	0.30	×	63.0			×	1.1			=	6.161	kw	→		7.5	kw								
						0.55																						
																	ホース損失		24.00	m								
																	30A易操作ホース											
																	放水圧力		17.00	m								
																	実揚程		4.70	m								
																	合計		57.24	m								



訂正	 株式会社 池田建築設計事務所 idea-image-inspiration	設計者	有馬 慎介 一級建築士 第360647号	年月日	2026.06.30	工事名	(仮称) 新学校給食センター 衛生設備工事	図面名	消火設備 1階平面図 (1)	縮尺		図面番号
		設計者		作図者	後藤 利基					A1	1/100	P-49
										A3	1/200	



訂正	

株式会社

池田建築設計事務所

idea・image・inspiration

設計者	有馬 慎介 一級建築士 第369847号	年月日	2026.06.30
設計者		作図者	後藤 利基

工事名	(仮称) 新学校給食センター 衛生設備工事
-----	-----------------------

図面名	消火設備 2階平面図 (1)
-----	----------------

縮尺	図面番号
	P-51

